

丸亀市
協働のまちづくりに関する
市民アンケート報告書

令和5年7月
丸亀市

目次

I 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 留意点	1
II 調査結果	2
1 回答者の属性	2
問1 性別.....	2
問2 年齢.....	2
問3 居住地域.....	3
問4 同居者.....	5
2 日常生活や地域について	6
問5 あなたは日ごろ、隣近所の人々とのつきあいをどの程度されていますか	6
問6 あなたが住んでいる地域には、日常生活の中で住民同士の交流・助け合いがあると感じていますか.....	8
問7 あなたは、日常生活の中で住民同士の交流・助け合いが必要だと思えますか	10
問8 住民同士の交流・助け合いが必要だと思う理由は何ですか	12
問9 住民同士の交流・助け合いが必要ではないと思う理由は何ですか	14
3 市民活動について	16
問10 あなたは、地域活動・市民活動についてどのように感じていますか	16
問11 あなたは、地域活動・市民活動に参加したことがありますか.....	18
問12 地域活動・市民活動に参加した理由は何ですか.....	20
問13 あなたは、地域活動・市民活動に参加して、どのようなことを感じましたか	22
問14 あなたは、地域活動・市民活動が社会貢献につながっていると思えますか.....	26
問15 あなたがこれまで地域活動にも市民活動にも参加したことがない理由は何ですか	28
問16 あなたは今後、地域活動・市民活動に参加したいと思えますか.....	30
4 協働のまちづくりについて	32
問17 あなたは、「協働」という言葉を知っていましたか.....	32
問18 あなたは、丸亀市において「協働のまちづくり」が行われていると思えますか.....	34
問19 あなたは、市が「協働のまちづくり」を推進していくうえで、どのような取り組みが有効だと思えますか ..	36
5 市民交流活動センター「マルタス」について.....	38
問20 あなたは、市民交流活動センター「マルタス」を知っていますか.....	38
問21 あなたは、市民交流活動センター「マルタス」を利用したことがありますか	40
問22 どのサービスを利用されましたか	42
問23 あなたは、今後、市民交流活動センター「マルタス」にどのようなことを期待しますか	44
6 自由意見	46
問24 自由意見	46
7 総評	66
III アンケート調査票	68

I 調査概要

(1) 調査目的

「第2次丸亀市協働推進計画（仮称）」（計画期間：令和6年度～10年度）を策定するに当たり、協働の担い手となる市民の協働に関する現状と認識、課題などを把握し、今後の市の施策や事業を考えるうえでの基礎資料とする。

(2) 調査の実施について

- (1) 調査対象 住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民
- (2) 実施期間 令和5年5月10日～令和5年5月31日
- (4) 実施方法 郵送配布・インターネット回答/郵送回収
- (5) 回収結果 配布数…3,000票、回収数…1,207票、回収率…40.2%

(3) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下のとおりとなっています。

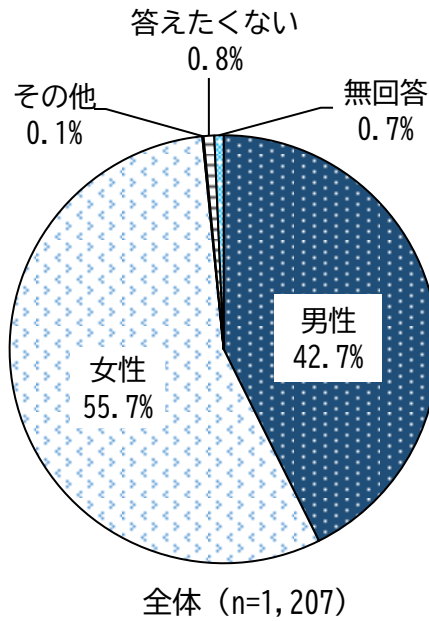
1. 「調査結果」の図表は、原則として、回答者の構成比（百分率％）で表しています。
2. 図表中の「n」は「number」の略で、比率算出の母数です。
3. 本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合があります。
4. 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表中では省略した表現を用いる場合があります。
5. 不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合があります。
6. クロス集計において、母数が極端に少ない（nが10未満）場合には、グラフ・表に記載したうえで、考察から除外している場合があります。

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

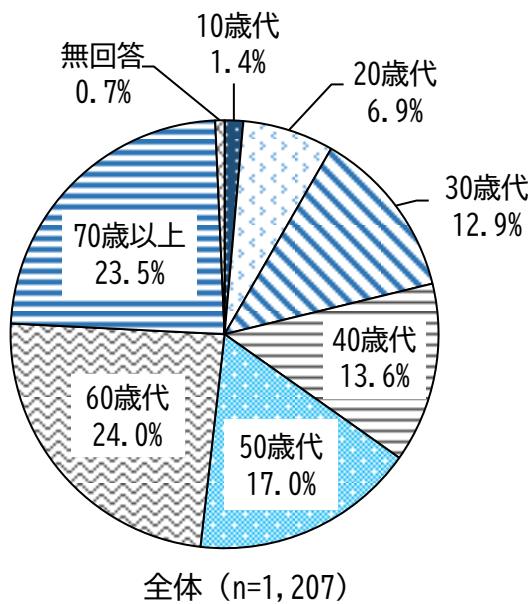
問1 性別

回答者の性別は、「男性」が42.7%、「女性」が55.7%となっています。



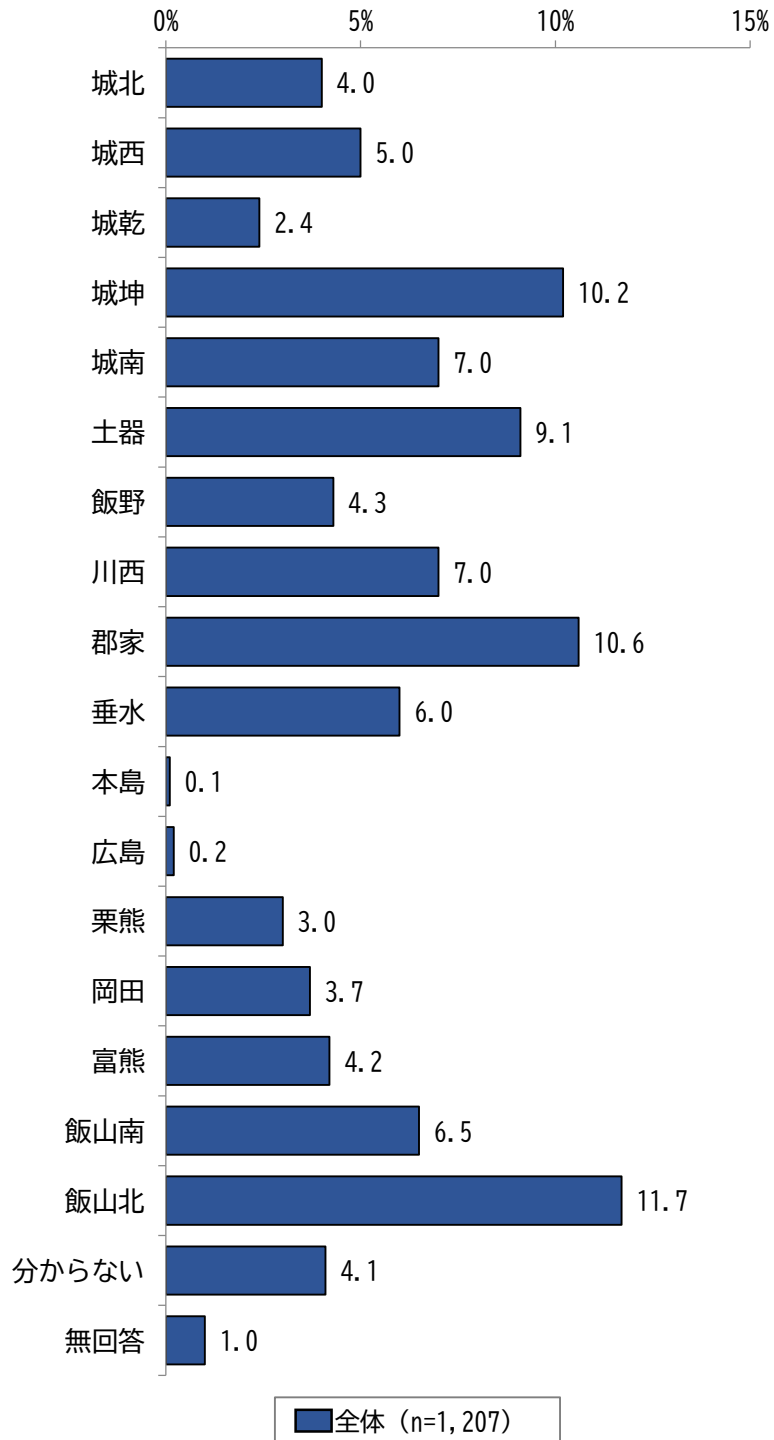
問2 年齢

回答者の年齢は、「60歳代」が24.0%と最も高く、次いで「70歳以上」が23.5%、「50歳代」が17.0%、「40歳代」が13.6%と続いています。



問3 居住地域

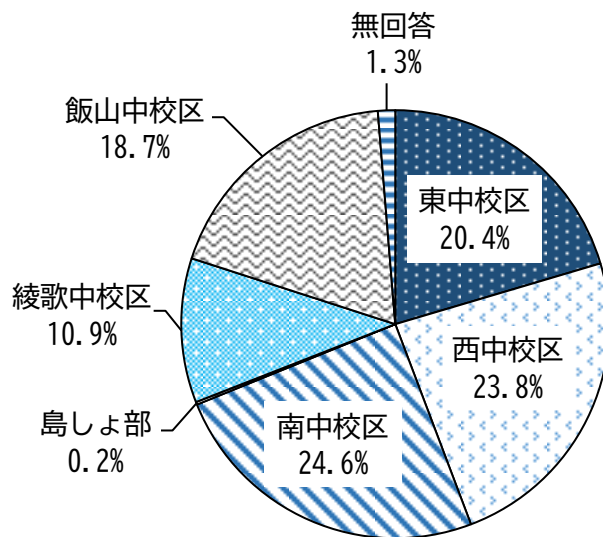
回答者の居住地域は、「飯山北」が11.7%と最も高く、次いで「郡家」が10.6%、「城坤」が10.2%、「土器」が9.1%と続いています。



【居住地域（中学校区）】

居住地域を中学校区に分けると、「南中校区」が24.6%と最も高く、次いで「西中校区」が23.8%、「東中校区」が20.4%、「飯山中校区」が18.7%と続いています。

校区名	地域
東中校区	城北、城乾、土器、飯野
西中校区	城西、城坤、城南
南中校区	川西、郡家、垂水
島しょ部	本島、広島
綾歌中校区	栗熊、岡田、富熊
飯山中校区	飯山南、飯山北

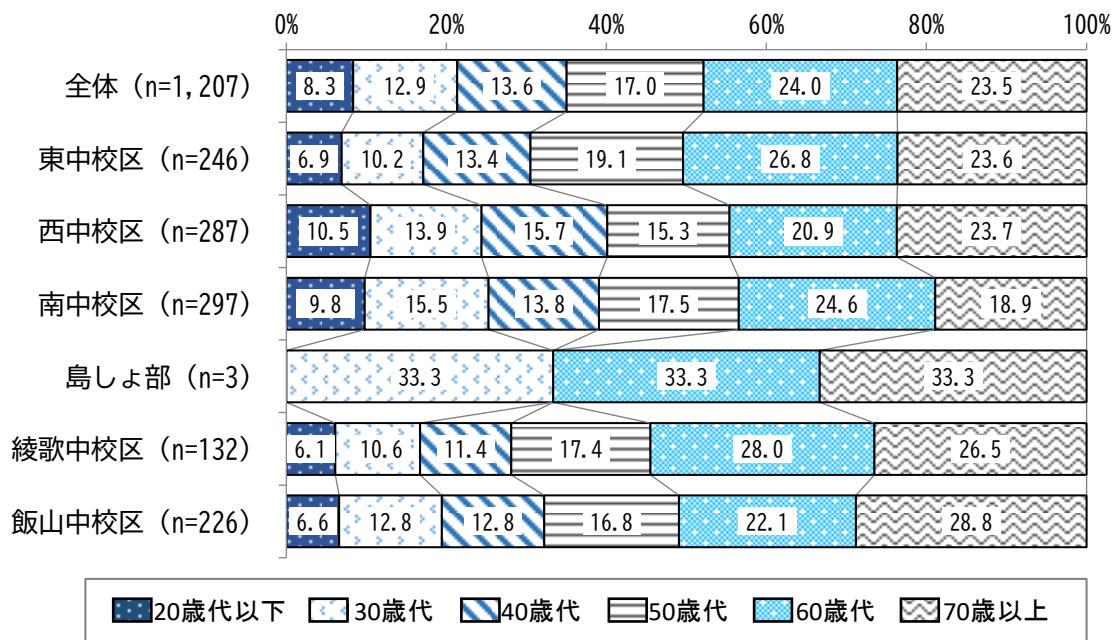


全体 (n=1,207)

※居住地域で「分からない」と回答した方の内、町名の記載があった方も振り分けを行っています。

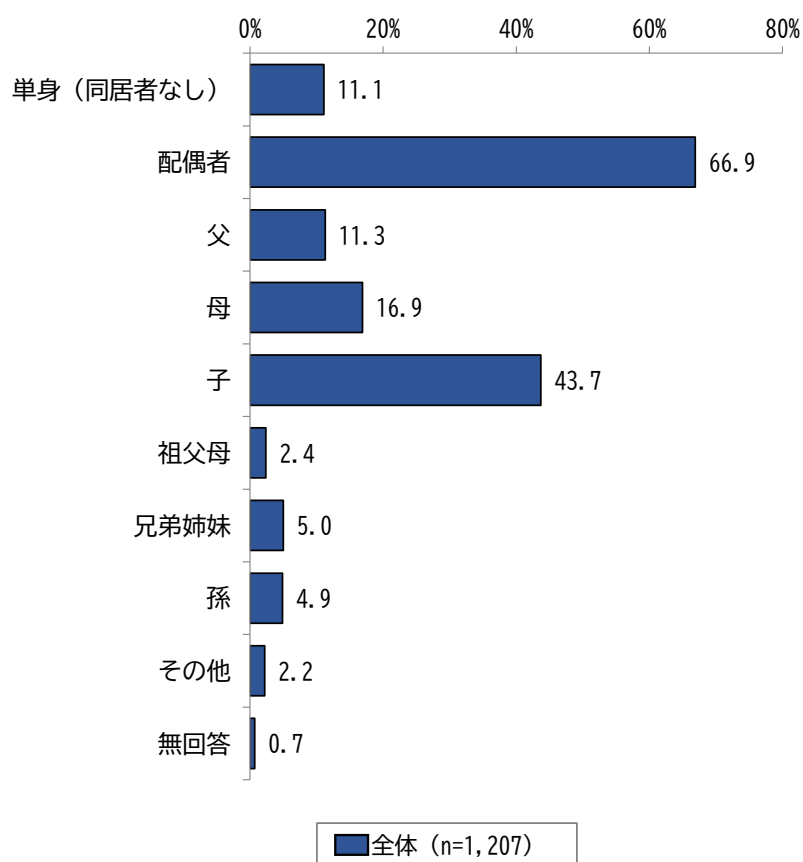
【居住地域（中学校区） 年齢別】

居住地域を年齢別にみると、あまり差はみられませんでした。



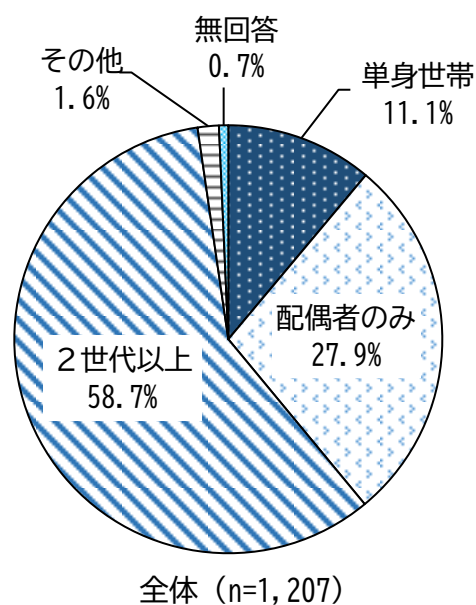
問4 同居者

回答者との同居者は、「配偶者」が66.9%と最も高く、次いで「子」が43.7%、「母」が16.9%、「父」が11.3%と続いています。



【同居者（4区分）】

同居者を4区分に分けると、「2世代以上」が58.7%と最も高く、次いで「配偶者のみ」が27.9%、「単身世帯」が11.1%、「その他」が1.6%となっています。



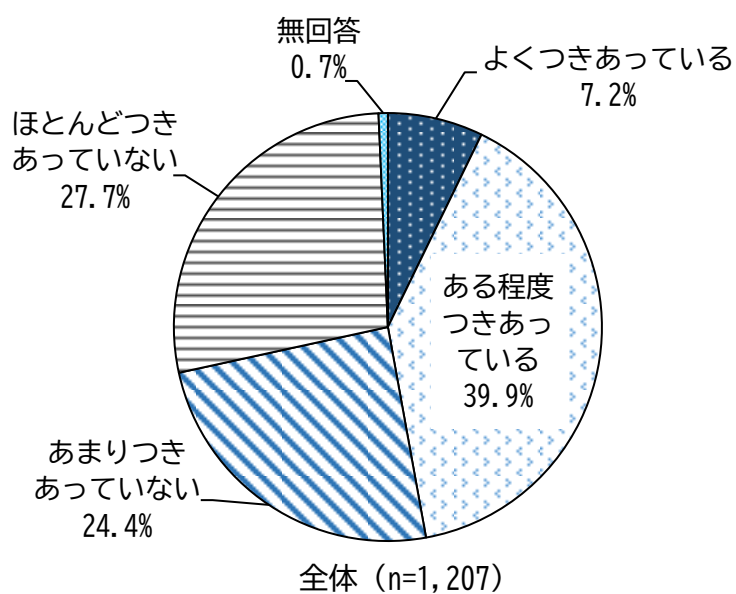
※「2世代以上」は、父、母、子、祖父母、孫のうち1つ以上回答があった方としています。

2 日常生活や地域について

問5 あなたは日ごろ、隣近所の人々とのつきあいをどの程度されていますか。(○は1つ)

近所づきあいについては、「よくつきあっている」と「ある程度つきあっている」を合わせた『近所づきあいをしている(計)』が47.1%、「あまりつきあっていない」と「ほとんどつきあっていない」を合わせた『近所づきあいをしていない(計)』が52.1%となっています。

【近所づきあいについて】



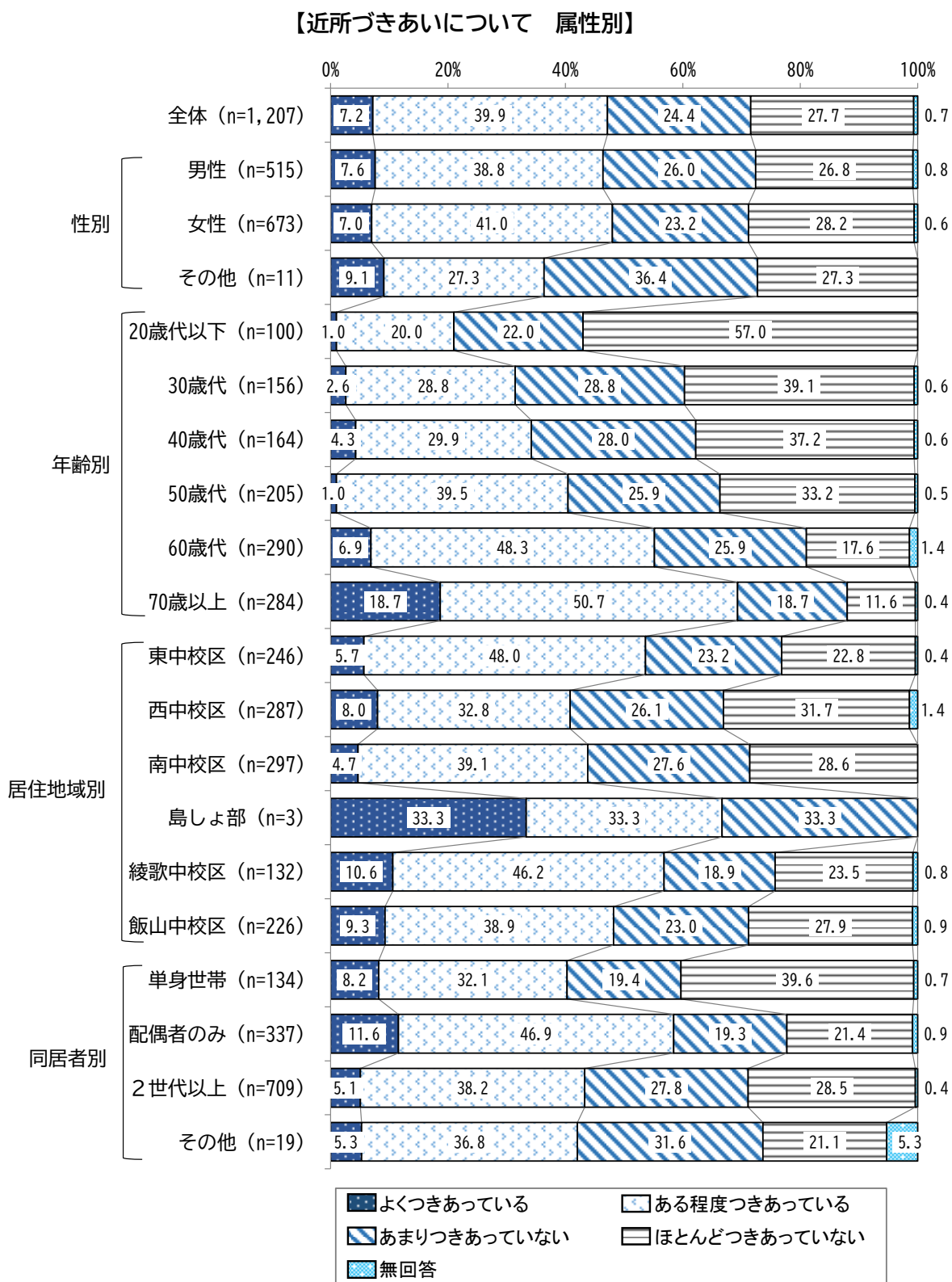
Ⅱ 調査結果

性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、『近所づきあいをしている（計）』の割合は年齢が上がるにつれて上昇しており、60歳以上では半数以上となっています。

居住地域別にみると、『近所づきあいをしている（計）』の割合は東中校区（53.7%）と綾歌中校区（56.8%）で高く、西中校区（40.8%）と南中校区（43.8%）で低くなっています。

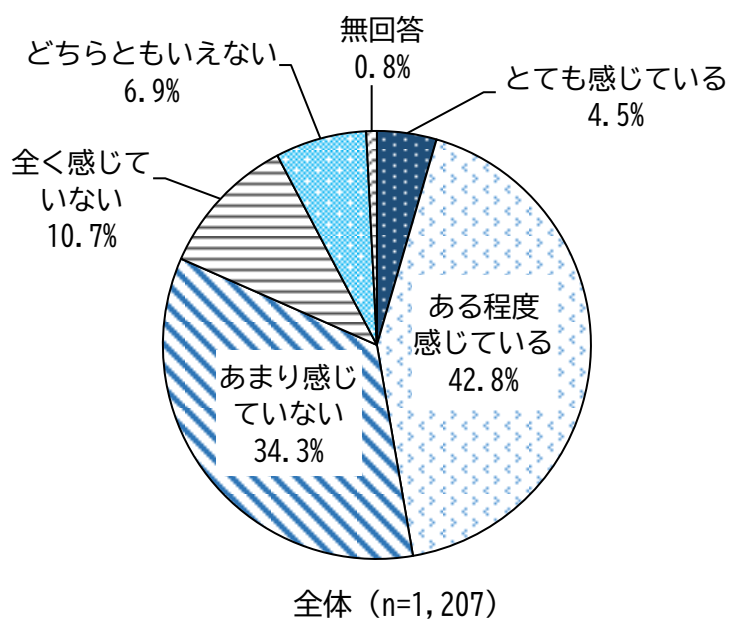
同居者別にみると、配偶者のみは他の同居者に比べて『近所づきあいをしている（計）』の割合が高くなっています。



問6 あなたが住んでいる地域には、日常生活の中で住民同士の交流・助け合いがあると感じていますか。(〇は1つ)

住民同士の交流・助け合いがあると感じているかについては、「とても感じている」と「ある程度感じている」を合わせた『交流があると感じている(計)』が47.3%、「あまり感じていない」と「全く感じていない」を合わせた『交流があると感じていない(計)』が45.0%、「どちらともいえない」が6.9%となっています。

【住民同士の交流・助け合いがあると感じているか】



Ⅱ 調査結果

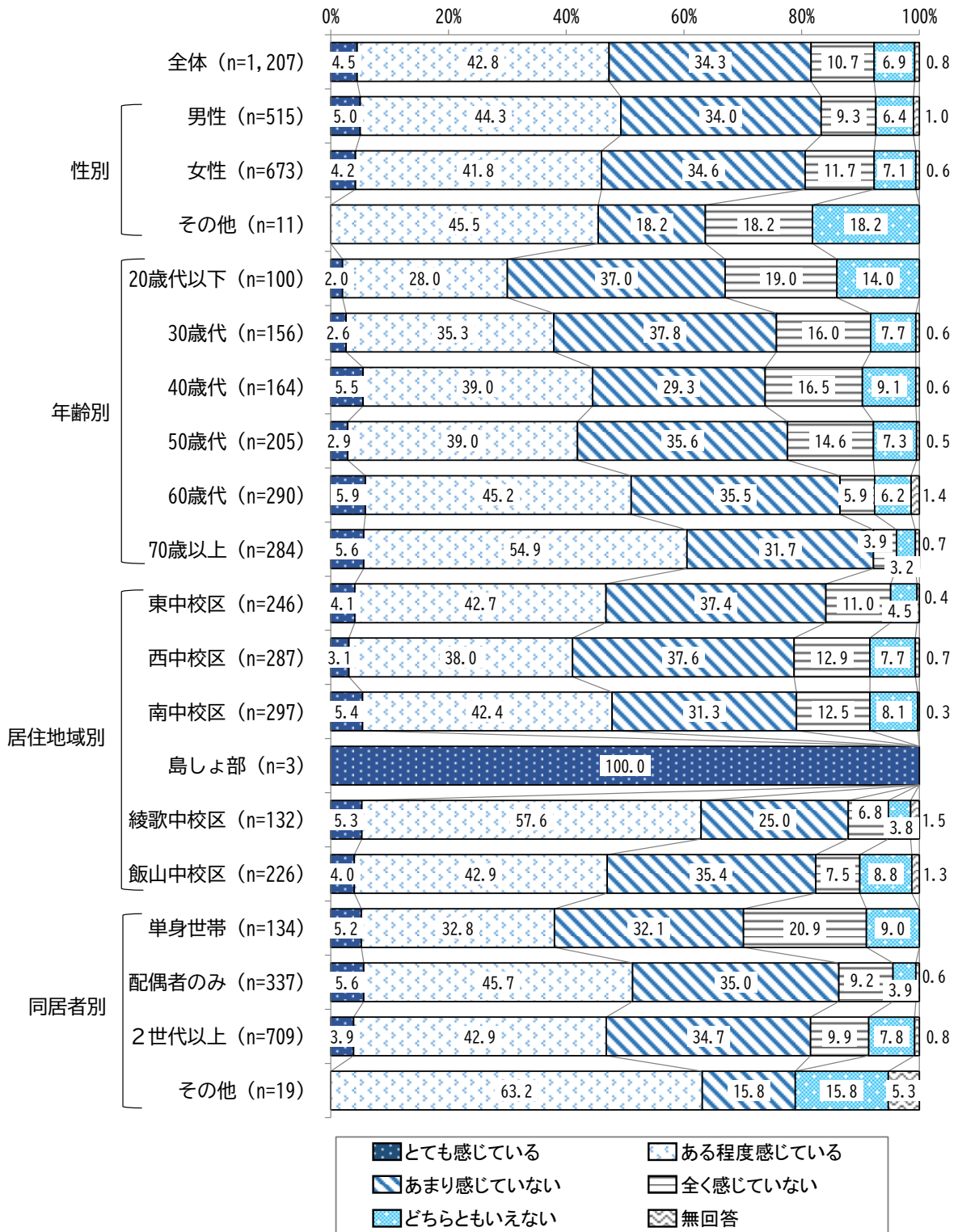
性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、『交流があると感じている（計）』の割合は50歳代を除き、年齢が上がるにつれて上昇しています。

居住地域別にみると、綾歌中校区は他の居住地域に比べて『交流があると感じている（計）』の割合が高くなっています。

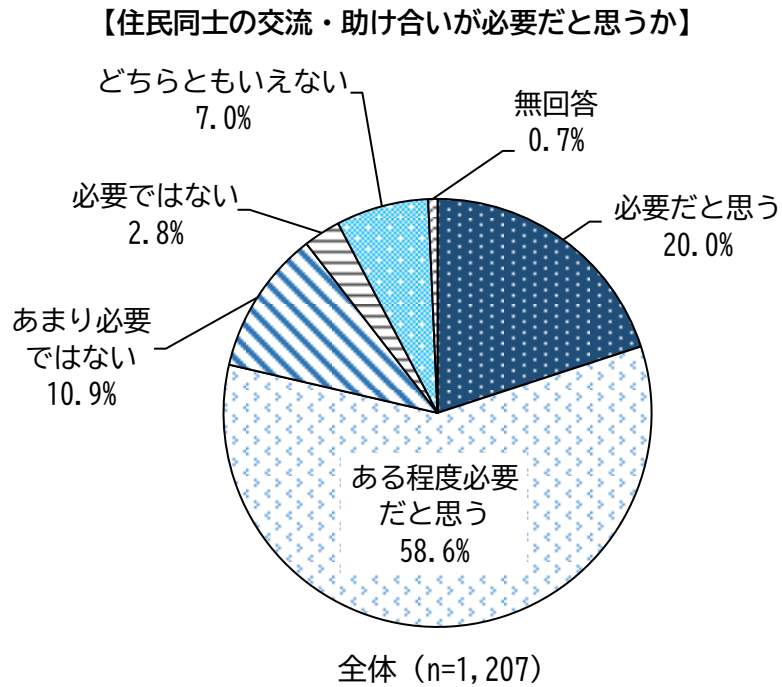
同居者別にみると、あまり差はみられませんでした。

【住民同士の交流・助け合いがあると感じているか 属性別】



問7 あなたは、日常生活の中で住民同士の交流・助け合いが必要だと思いますか。(○は1つ)

住民同士の交流・助け合いが必要だと思うかについては、「必要だと思う」と「ある程度必要だと思う」を合わせた『必要だと思う(計)』が78.6%、「あまり必要ではない」と「必要ではない」を合わせた『必要ではない(計)』が13.7%、「どちらともいえない」が7.0%となっています。



Ⅱ 調査結果

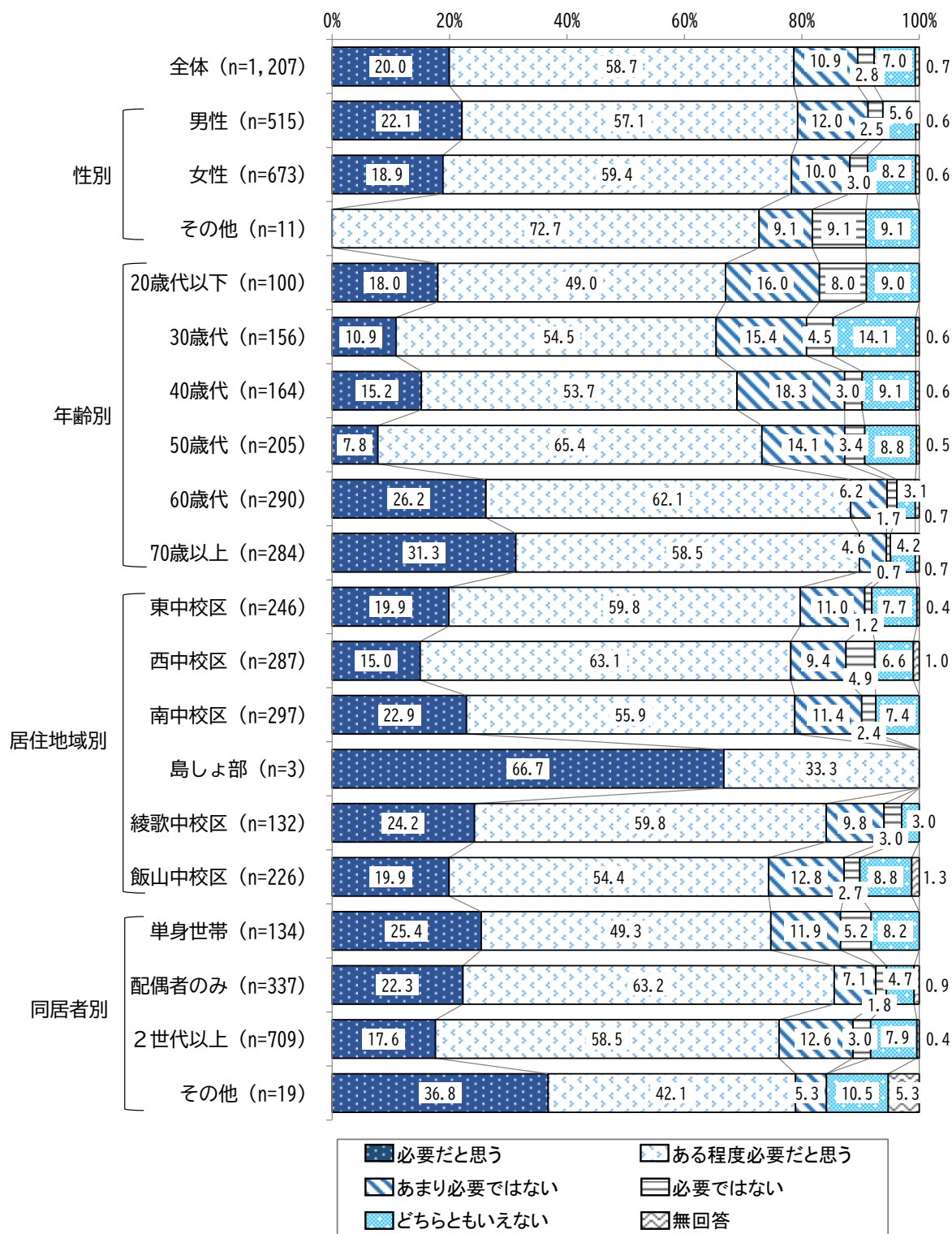
性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、『必要だと思う（計）』の割合は20歳代以下を除き、年齢が上がるにつれて上昇しています。

居住地域別にみると、あまり差はみられませんでした。

同居者別にみると、配偶者のみは他の同居者に比べて「ある程度必要だと思う」の割合が高くなっています。

【住民同士の交流・助け合いが必要だと思うか 属性別】

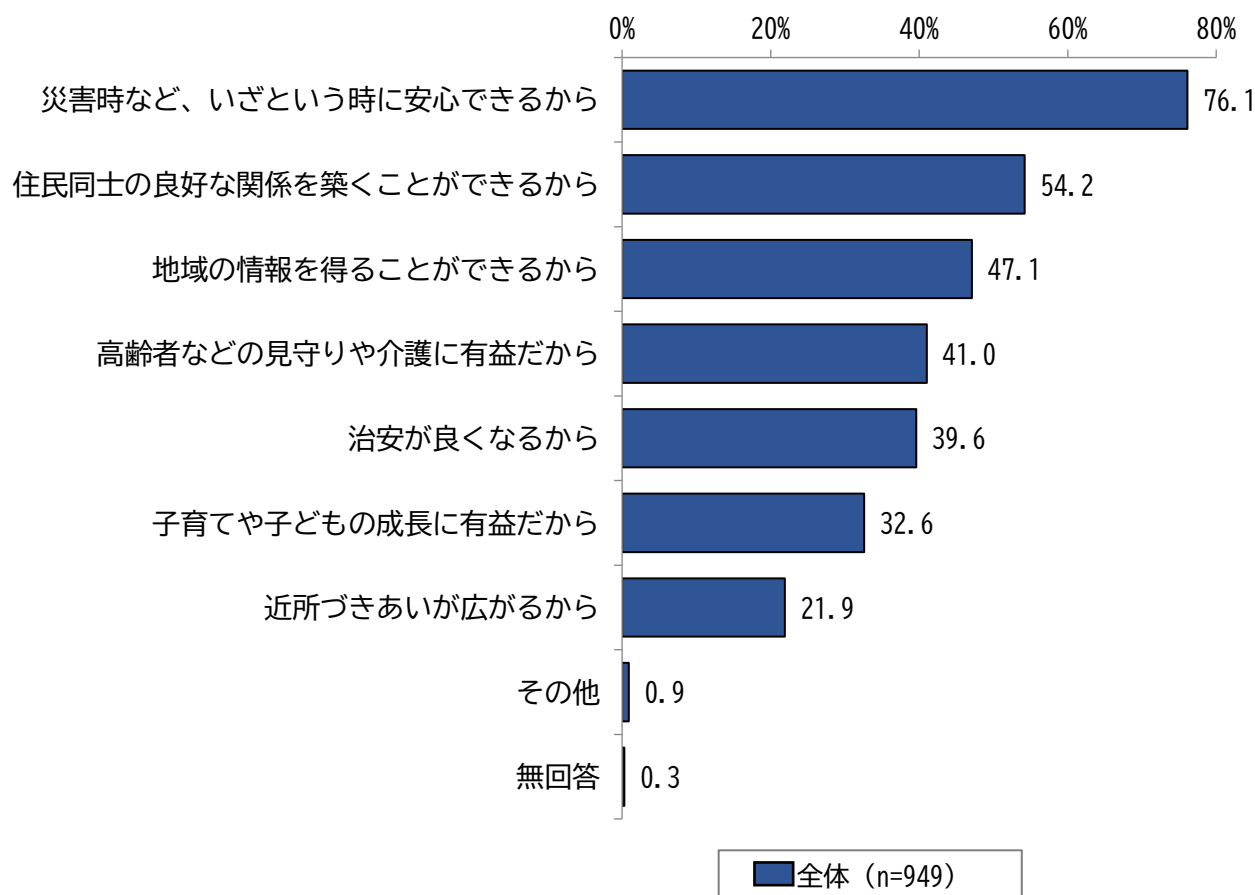


【問7で「必要だと思う」「ある程度必要だと思う」と答えた方にお聞きします。】

問8 住民同士の交流・助け合いが必要だと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

住民同士の交流・助け合いが必要だと思う理由については、「災害時など、いざという時に安心できるから」が76.1%と最も高く、次いで「住民同士の良好な関係を築くことができるから」が54.2%、「地域の情報を得ることができるから」が47.1%、「高齢者などの見守りや介護に有益だから」が41.0%と続いています。

【住民同士の交流・助け合いが必要だと思う理由】



Ⅱ 調査結果

性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、30歳代はその他の年齢に比べて「子育てや子どもの成長に有益だから」の割合が高くなっています。

居住地域別にみると、あまり差はみられませんでした。

同居者別にみると、2世代以上は他の同居者に比べて「子育てや子どもの成長に有益だから」の割合が高くなっています。

【住民同士の交流・助け合いが必要だと思う理由 属性別】

単位：％

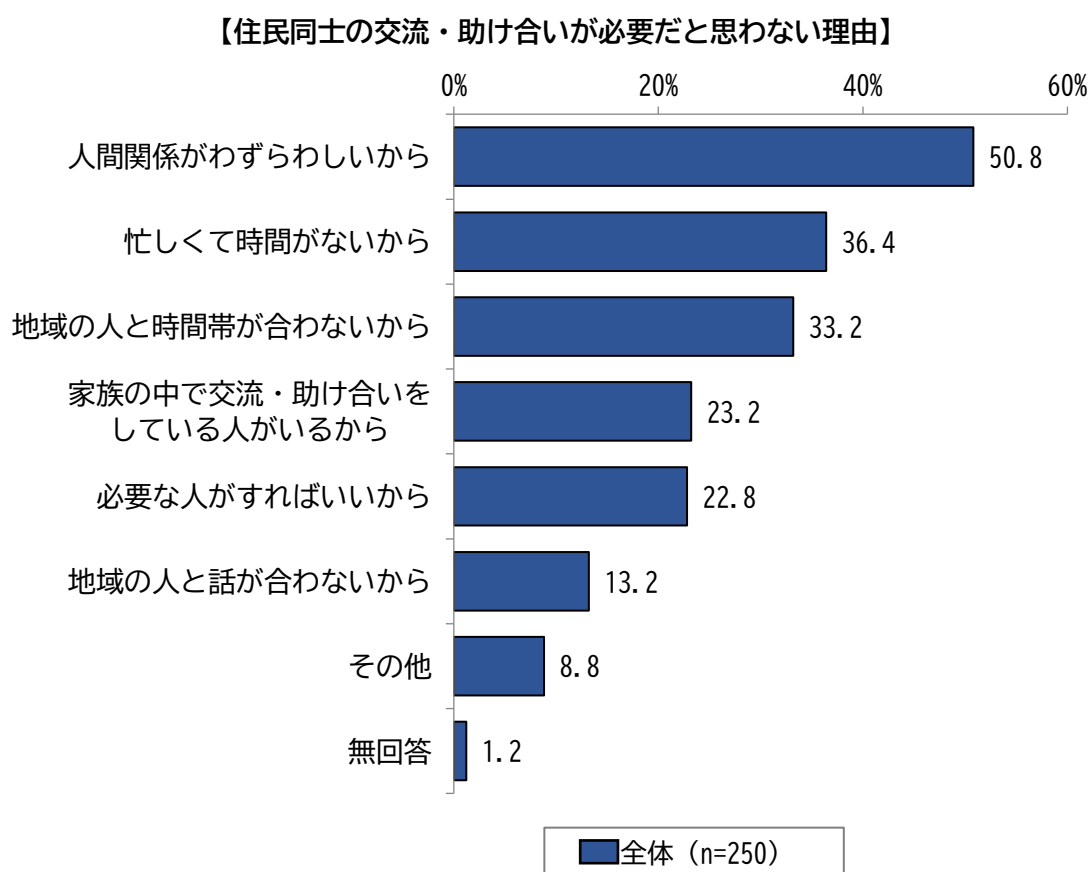
		母数 (n)	住民同士の交流・助け合いが必要だと思う理由								
			災害時など、いざという時に安心できるから	住民同士の良好な関係を築くことができるから	地域の情報を得ることができ	高齢者などの見守りや介護に有益だから	治安が良くなるから	子育てや子どもの成長に有益だから	近所づきあいが広がるから	その他	無回答
全体		949	76.1	54.2	47.1	41.0	39.6	32.6	21.9	0.9	0.3
性別	男性	408	73.3	55.6	49.5	39.2	39.0	29.9	25.0	1.2	0.2
	女性	527	78.7	53.3	45.4	42.7	39.8	35.1	19.7	0.8	0.4
	その他	8	62.5	25.0	50.0	25.0	50.0	12.5	12.5	-	-
年齢別	20歳代以下	67	82.1	40.3	37.3	28.4	44.8	37.3	14.9	-	-
	30歳代	102	76.5	51.0	37.3	33.3	35.3	62.7	18.6	1.0	-
	40歳代	113	82.3	41.6	40.7	32.7	38.1	44.2	16.8	0.9	-
	50歳代	150	75.3	52.7	40.0	44.0	43.3	32.7	15.3	1.3	-
	60歳代	256	75.4	55.1	50.8	47.7	39.8	28.5	21.9	1.2	0.8
	70歳以上	255	73.3	64.3	57.3	42.7	38.0	18.4	31.4	0.8	0.4
居住地域別	東中校区	196	78.6	58.7	44.9	42.9	44.9	31.6	19.9	1.5	1.0
	西中校区	224	74.6	53.1	49.1	38.8	40.6	37.1	19.6	1.3	-
	南中校区	234	76.9	55.6	40.6	37.2	38.5	32.1	23.1	-	-
	島しょ部	3	66.7	-	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-
	綾歌中校区	111	68.5	50.5	53.2	43.2	39.6	31.5	30.6	1.8	0.9
	飯山中校区	168	80.4	52.4	53.6	45.2	33.9	31.0	20.8	0.6	-
同居者別	単身世帯	100	76.0	60.0	54.0	42.0	38.0	15.0	22.0	1.0	-
	配偶者のみ	288	76.7	55.2	48.6	39.2	38.9	22.6	21.9	1.0	1.0
	2世代以上	540	76.3	52.6	45.2	41.7	39.8	41.3	22.0	0.7	-
	その他	15	66.7	46.7	46.7	46.7	53.3	33.3	20.0	6.7	-

1位 2位

【問7で「あまり必要ではない」「必要ではない」「どちらともいえない」と答えた方にお聞きします。】
 問9 そう思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

住民同士の交流・助け合いが必要だと思わない理由については、「人間関係がわずらわしいから」が50.8%と最も高く、次いで「忙しくて時間がないから」が36.4%、「地域の人と時間帯が合わないから」が33.2%、「家族の中で交流・助け合いをしている人がいるから」が23.2%と続いています。

また、「その他」の具体的な内容としては、「災害等、非常時以外は必要ないから」「信用できる人ばかりではないから」が多くなっています。



Ⅱ 調査結果

性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、70歳以上は他の年齢に比べて「人間関係がわずらわしいから」、「忙しくて時間がないから」の割合が低くなっています。

居住地域別にみると、綾歌中校区は他の居住地域に比べて「忙しくて時間がないから」の割合が高くなっています。

同居者別にみると、いずれの世帯構成でも「人間関係がわずらわしいから」が最も高くなっていますが、特に単身世帯では「人間関係がわずらわしいから」の割合が、2世代以上では「忙しくて時間がないから」の割合が他の同居者に比べて高くなっています。

【住民同士の交流・助け合いが必要だと思わない理由 属性別】

単位：％

		母数 (n)	住民同士の交流・助け合いが必要だと思わない理由							無回答
			人間関係がわずらわしいから	忙しくて時間がないから	地域の人と時間帯が合わない	家族の中で人が交流・助け合いをしにくいから	必要な人がすばいから	地域の人と話が合わないから	その他	
全体		250	50.8	36.4	33.2	23.2	22.8	13.2	8.8	1.2
性別	男性	104	45.2	35.6	31.7	17.3	26.0	17.3	11.5	1.0
	女性	142	54.9	36.6	33.8	26.8	18.3	9.2	7.0	1.4
	その他	3	66.7	66.7	66.7	66.7	100.0	66.7	-	-
年齢別	20歳代以下	33	51.5	42.4	36.4	18.2	33.3	15.2	12.1	-
	30歳代	53	52.8	43.4	30.2	32.1	18.9	3.8	1.9	1.9
	40歳代	50	52.0	40.0	36.0	28.0	30.0	10.0	6.0	-
	50歳代	54	51.9	35.2	38.9	13.0	13.0	20.4	16.7	-
	60歳代	32	56.3	40.6	31.3	15.6	25.0	25.0	6.3	6.3
	70歳以上	27	37.0	7.4	22.2	33.3	18.5	7.4	11.1	-
居住地域別	東中校区	49	51.0	26.5	38.8	20.4	22.4	18.4	8.2	-
	西中校区	60	56.7	33.3	28.3	15.0	26.7	13.3	10.0	1.7
	南中校区	63	52.4	38.1	30.2	19.0	22.2	7.9	9.5	1.6
	島しょ部	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	綾歌中校区	21	52.4	61.9	42.9	28.6	19.0	23.8	4.8	-
	飯山中校区	55	43.6	38.2	34.5	38.2	20.0	10.9	7.3	1.8
同居者別	単身世帯	34	64.7	23.5	41.2	5.9	26.5	11.8	5.9	-
	配偶者のみ	46	41.3	21.7	17.4	28.3	8.7	13.0	17.4	2.2
	2世代以上	166	51.2	44.0	36.1	25.3	25.9	13.3	6.6	1.2
	その他	3	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	33.3	-

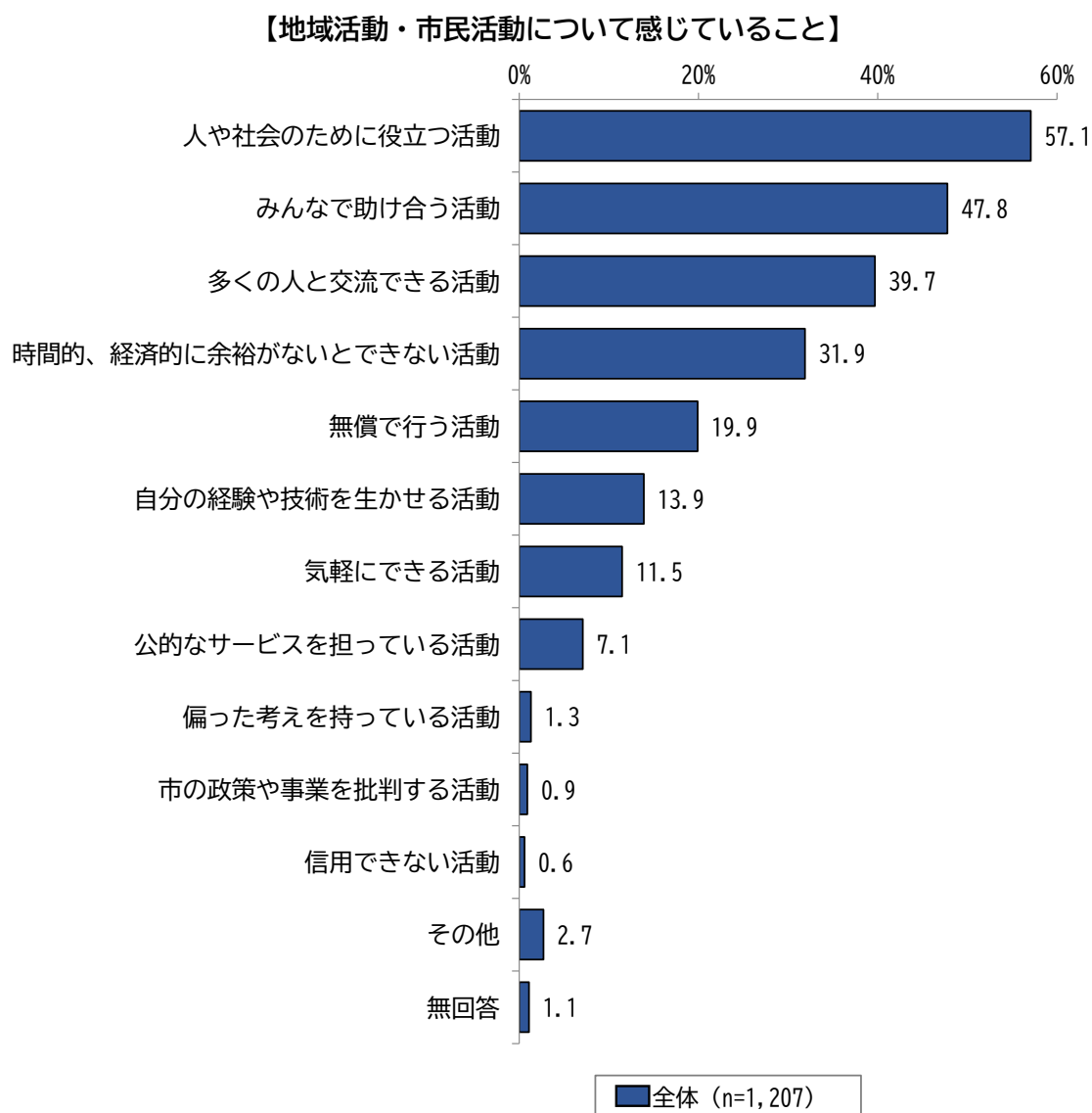
1位 2位

3 市民活動について

問 10 あなたは、地域活動・市民活動についてどのように感じていますか。(〇は3つまで)

地域活動・市民活動について感じていることでは、「人や社会のために役立つ活動」が57.1%と最も高く、次いで「みんなで助け合う活動」が47.8%、「多くの人と交流できる活動」が39.7%、「時間的、経済的に余裕がないとできない活動」が31.9%と続いています。

また、「その他」の具体的な内容としては、「知らない・わからない」の回答が多くなっています。



Ⅱ 調査結果

性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、「自分の経験や技術を生かせる活動」、「気軽にできる活動」の割合は年齢が上がるにつれて上昇しています。

居住地域別、同居者別ともに、あまり差はみられませんでした。

【地域活動・市民活動について感じていること 属性別】

単位：%

	母数 (n)	地域活動・市民活動について感じていること													
		人や社会のために役立つ活動	みんなで助け合う活動	多くの人と交流できる活動	時間的、経済的に余裕がないとできない活動	無償で行う活動	活動 自身の経験や技術を生かせる	気軽にできる活動	活動 公的なサービスを担っている	偏った考えを持っている活動	市の政策や事業を批判する活動	信用できない活動	その他	無回答	
全体	1,207	57.1	47.8	39.7	31.9	19.9	13.9	11.5	7.1	1.3	0.9	0.6	2.7	1.1	
性別	男性	515	56.3	48.3	35.1	32.0	23.7	14.0	12.8	8.0	2.3	1.4	1.0	3.1	1.0
	女性	673	58.2	47.8	43.5	31.6	16.8	14.0	10.1	6.4	0.4	0.4	0.1	2.4	1.0
	その他	11	36.4	27.3	27.3	36.4	27.3	9.1	-	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	-
年齢別	20歳代以下	100	66.0	51.0	34.0	28.0	17.0	7.0	1.0	8.0	2.0	-	1.0	3.0	-
	30歳代	156	55.8	42.9	45.5	42.3	19.2	8.3	4.5	7.7	0.6	0.6	0.6	1.3	0.6
	40歳代	164	57.3	39.6	40.2	40.2	16.5	12.2	6.7	6.7	2.4	0.6	1.2	2.4	0.6
	50歳代	205	63.4	44.4	30.7	39.5	18.0	13.2	8.3	6.8	1.5	1.0	0.5	3.4	1.0
	60歳代	290	60.0	49.7	44.5	27.2	22.1	16.6	14.5	7.2	1.7	1.0	0.3	2.4	0.7
	70歳以上	284	47.5	54.9	40.1	21.8	22.2	18.3	19.7	6.7	0.4	1.4	0.4	3.5	2.1
居住地域別	東中校区	246	58.5	43.9	39.8	32.9	18.3	15.0	13.4	6.9	2.4	1.2	0.8	1.6	1.2
	西中校区	287	57.5	42.2	39.7	33.1	17.4	16.7	9.8	7.0	0.7	1.0	0.7	2.8	1.4
	南中校区	297	61.3	52.2	39.1	31.0	17.2	11.1	11.4	8.1	1.3	1.0	0.7	2.4	0.7
	島しょ部	3	-	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-
	綾歌中校区	132	54.5	56.1	40.9	29.5	23.5	11.4	10.6	6.8	-	1.5	0.8	2.3	0.8
	飯山中校区	226	53.1	50.0	40.7	31.9	26.1	14.6	9.7	5.8	1.8	-	-	4.4	0.9
同居者別	単身世帯	134	53.0	50.0	40.3	29.1	19.4	13.4	19.4	5.2	0.7	1.5	2.2	4.5	1.5
	配偶者のみ	337	53.7	50.7	41.5	26.7	22.0	14.2	14.5	5.9	0.9	0.9	-	3.3	1.5
	2世代以上	709	59.7	45.6	38.8	34.8	18.9	14.1	8.0	8.0	1.7	0.8	0.6	2.1	0.6
	その他	19	57.9	68.4	42.1	31.6	21.1	5.3	10.5	5.3	-	-	-	5.3	5.3

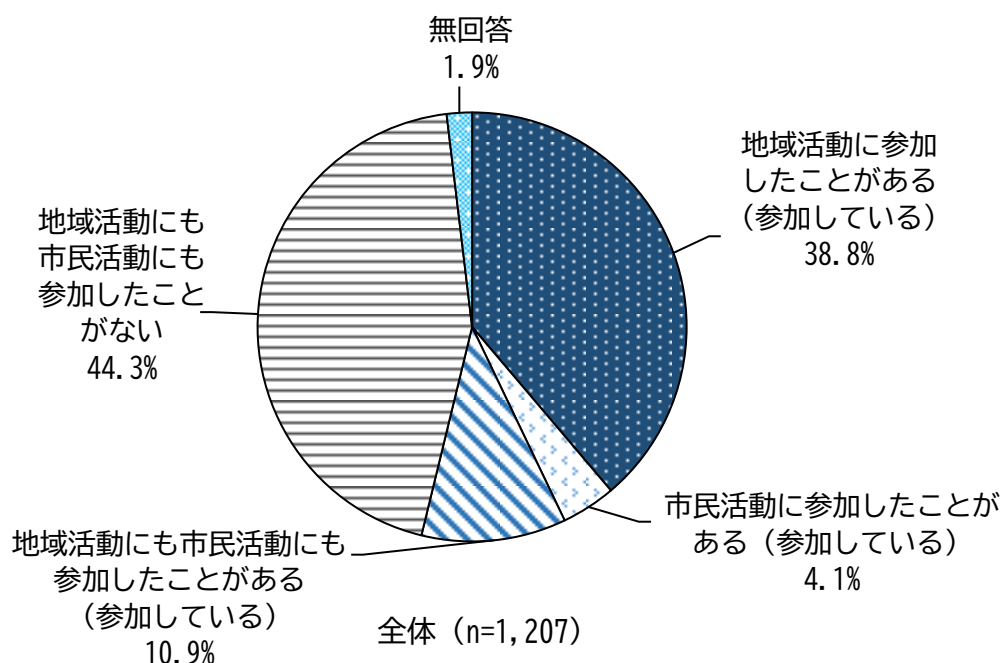
1位 2位

問 11 あなたは、地域活動・市民活動に参加したこと（現在も参加している）がありますか。
 (○は1つ)

地域活動・市民活動に参加したことがあるかについては、「地域活動にも市民活動にも参加したことがない」が44.3%と最も高く、次いで「地域活動に参加したことがある(参加している)」が38.8%、「地域活動にも市民活動にも参加したことがある(参加している)」が10.9%、「市民活動に参加したことがある(参加している)」が4.1%となっています。

「地域活動に参加したことがある(参加している)」「市民活動に参加したことがある(参加している)」「地域活動にも市民活動にも参加したことがある(参加している)」の3項目を合計した『地域活動・市民活動への参加経験あり』の割合は53.8%と、半数以上を占めています。

【地域活動・市民活動に参加したことがあるか】



Ⅱ 調査結果

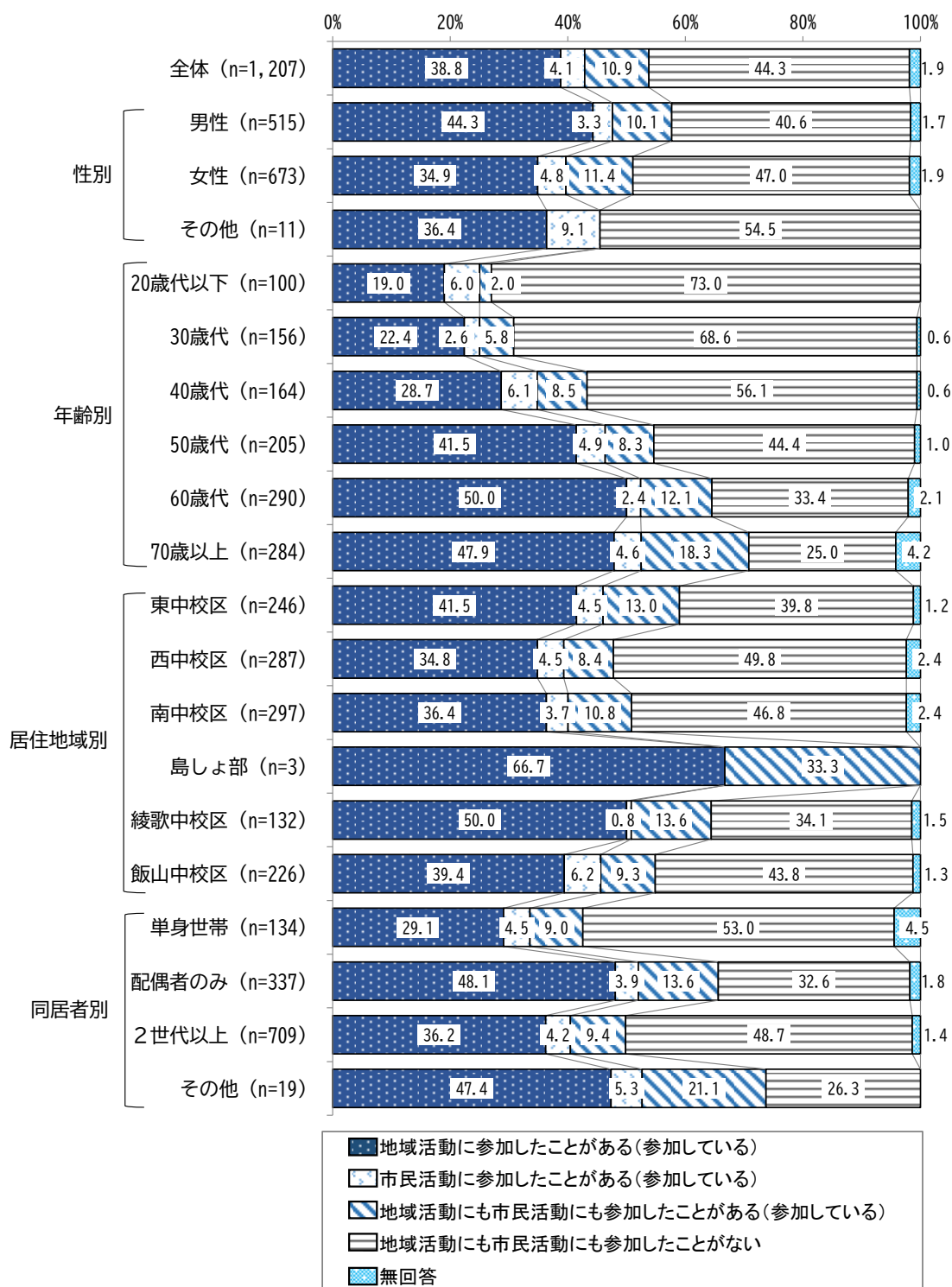
性別にみると、男性は女性に比べて『地域活動・市民活動への参加経験あり』の割合が若干高くなっています。

年齢別にみると、『地域活動・市民活動への参加経験あり』の割合は年齢が上がるにつれて上昇しています。

居住地域別にみると、『地域活動・市民活動への参加経験あり』の割合はいずれの中学校区でも半数程度となっていますが、綾歌中校区（64.4%）で高く、西中校区（47.7%）で低くなっています。

同居者別にみると、配偶者のみは他の同居者に比べて『地域活動・市民活動への参加経験あり』の割合が高くなっています。

【地域活動・市民活動に参加したことがあるか 属性別】



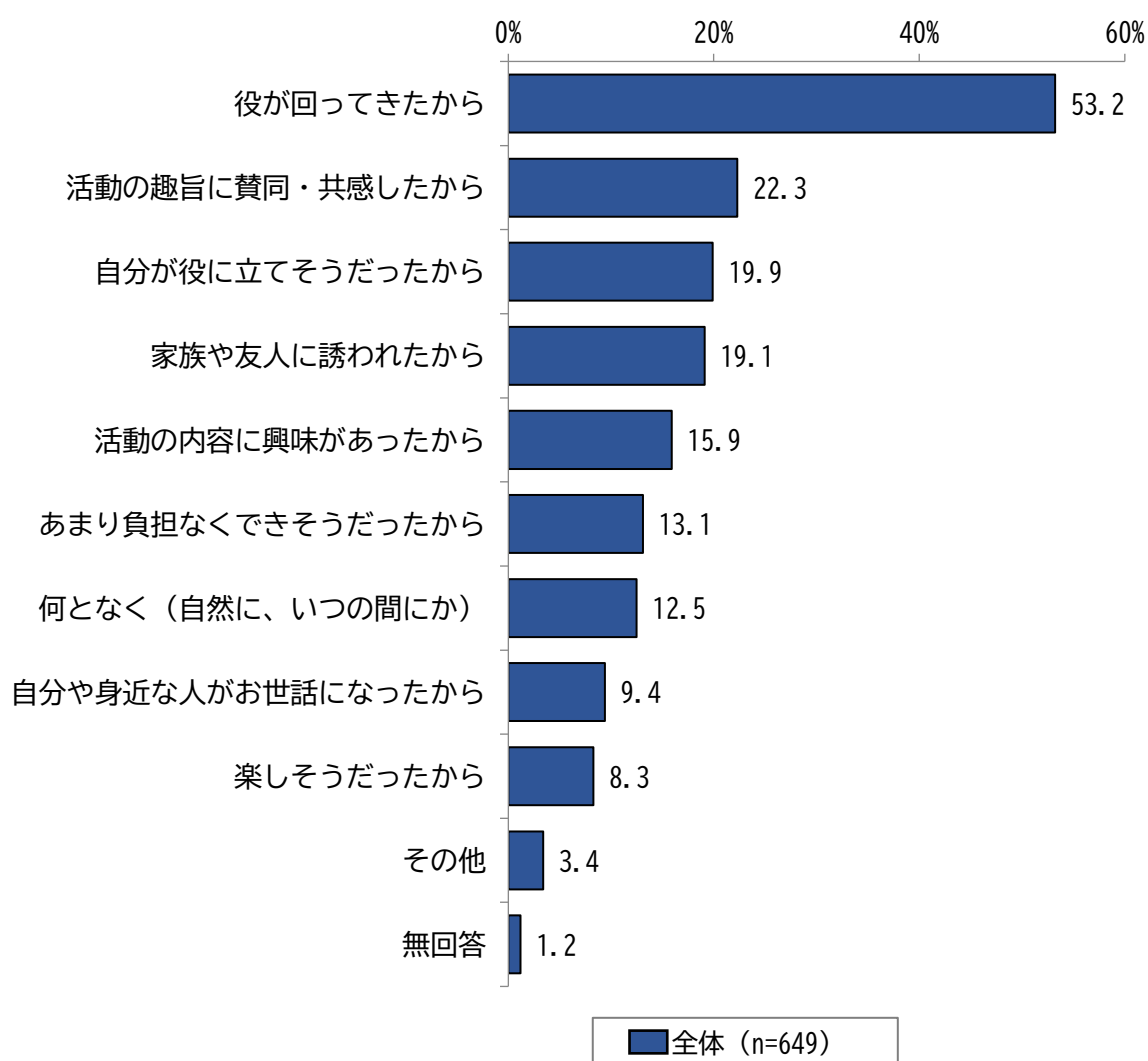
【問 11 で「地域活動に参加したことがある。」「市民活動に参加したことがある。」「地域活動にも市民活動にも参加したことがある。」と答えた方にお聞きします。】

問 12 参加した理由は何ですか。(○はいくつでも)

地域活動・市民活動に参加した理由については、「役が回ってきたから」が 53.2%と最も高く、次いで「活動の趣旨に賛同・共感したから」が 22.3%、「自分が役に立てそうだったから」が 19.9%、「家族や友人に誘われたから」が 19.1%と続いています。

また、「その他」の具体的な内容としては、「役職・所属団体等の都合で参加した」という回答が多くなっています。

【地域活動・市民活動に参加した理由】



Ⅱ 調査結果

性別にみると、男性は女性に比べて「役が回ってきたから」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、20歳代以下では「家族や友人に誘われたから」の割合が最も高くなっていますが、その他の年齢層では「役が回ってきたから」が最も高くなっています。また、「自分が役に立てそうだったから」の割合は50歳代を除き、年齢が上がるにつれて上昇しています。

居住地域別、同居者別ともに、あまり差はみられませんでした。

【地域活動・市民活動に参加した理由 属性別】

単位：％

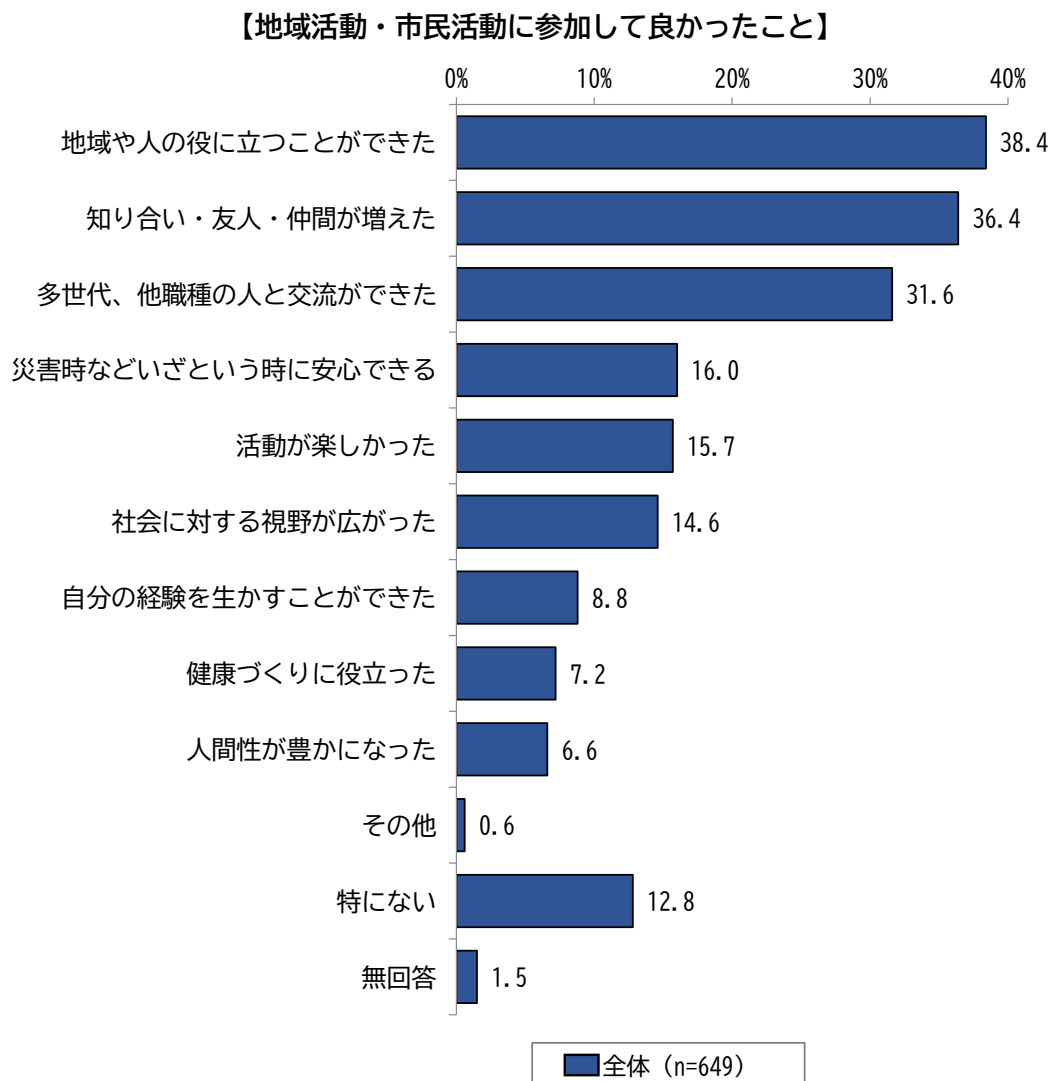
	母数 (n)	地域活動・市民活動に参加した理由											
		役が回ってきたから	活動の趣旨に賛同・共感したから	自分が役に立てそうだったから	家族や友人に誘われたから	活動の内容に興味があったから	あまり負担なくできそうだったから	間もなく（自然に、いつの間にか）	自分や身近な人がお世話になつたから	楽しそうだったから	その他	無回答	
全体	649	53.2	22.3	19.9	19.1	15.9	13.1	12.5	9.4	8.3	3.4	1.2	
性別	男性	297	59.3	22.9	20.2	15.2	13.8	12.8	14.1	11.4	6.4	2.7	0.7
	女性	344	48.3	21.8	20.1	22.4	17.4	12.8	11.0	7.8	10.2	3.5	1.7
	その他	5	40.0	20.0	-	20.0	20.0	20.0	-	-	-	40.0	-
年齢別	20歳代以下	27	22.2	3.7	7.4	37.0	22.2	3.7	22.2	3.7	14.8	7.4	-
	30歳代	48	41.7	16.7	8.3	27.1	6.3	4.2	16.7	2.1	14.6	4.2	-
	40歳代	71	45.1	18.3	21.1	16.9	14.1	9.9	15.5	9.9	12.7	9.9	1.4
	50歳代	112	65.2	15.2	12.5	20.5	8.0	2.7	9.8	10.7	6.3	6.3	0.9
	60歳代	187	60.4	27.8	22.5	16.0	13.4	13.4	8.6	11.2	3.7	1.6	0.5
	70歳以上	201	49.8	26.4	25.9	17.4	24.4	22.4	13.9	9.5	10.0	0.5	2.5
居住地域別	東中校区	145	54.5	23.4	24.8	16.6	17.9	17.2	12.4	9.7	7.6	3.4	1.4
	西中校区	137	47.4	21.9	23.4	20.4	14.6	8.8	13.1	10.2	9.5	3.6	0.7
	南中校区	151	48.3	25.2	17.2	25.2	13.2	9.9	10.6	7.9	7.3	4.6	0.7
	島しょ部	3	66.7	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-
	綾歌中校区	85	60.0	20.0	17.6	15.3	17.6	14.1	14.1	11.8	4.7	4.7	1.2
	飯山中校区	124	59.7	19.4	16.1	15.3	16.1	14.5	12.9	8.9	11.3	0.8	2.4
同居者別	単身世帯	57	47.4	28.1	21.1	24.6	21.1	19.3	12.3	10.5	12.3	3.5	1.8
	配偶者のみ	221	54.3	23.1	22.6	16.7	18.1	14.9	11.8	6.3	6.3	1.4	-
	2世代以上	354	53.7	20.6	17.5	19.8	13.3	10.5	13.0	11.0	8.8	4.5	2.0
	その他	14	50.0	28.6	35.7	14.3	21.4	14.3	7.1	14.3	14.3	7.1	-

1位 2位

問 13 あなたは、地域活動・市民活動に参加して、どのようなことを感じましたか。
(ア、イそれぞれ○は3つまで)

【ア、良かったと感じていること】

地域活動・市民活動に参加して良かったことについては、「地域や人の役に立つことができた」が38.4%と最も高く、次いで「知り合い・友人・仲間が増えた」が36.4%、「多世代、他職種の人と交流ができた」が31.6%、「災害時などいざという時に安心できる」が16.0%と続いています。



Ⅱ 調査結果

性別にみると、女性は男性に比べて「活動が楽しかった」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、20歳代以下は「活動が楽しかった」、60歳以上は「知り合い・友人・仲間が増えた」の割合が他の年齢に比べて高くなっています。

居住地域別にみると、あまり差はみられませんでした。

同居者別にみると、単身世帯は他の同居者に比べて「活動が楽しかった」の割合が高く、「知り合い・友人・仲間が増えた」の割合が低くなっています。

【地域活動・市民活動に参加して良かったこと 属性別】

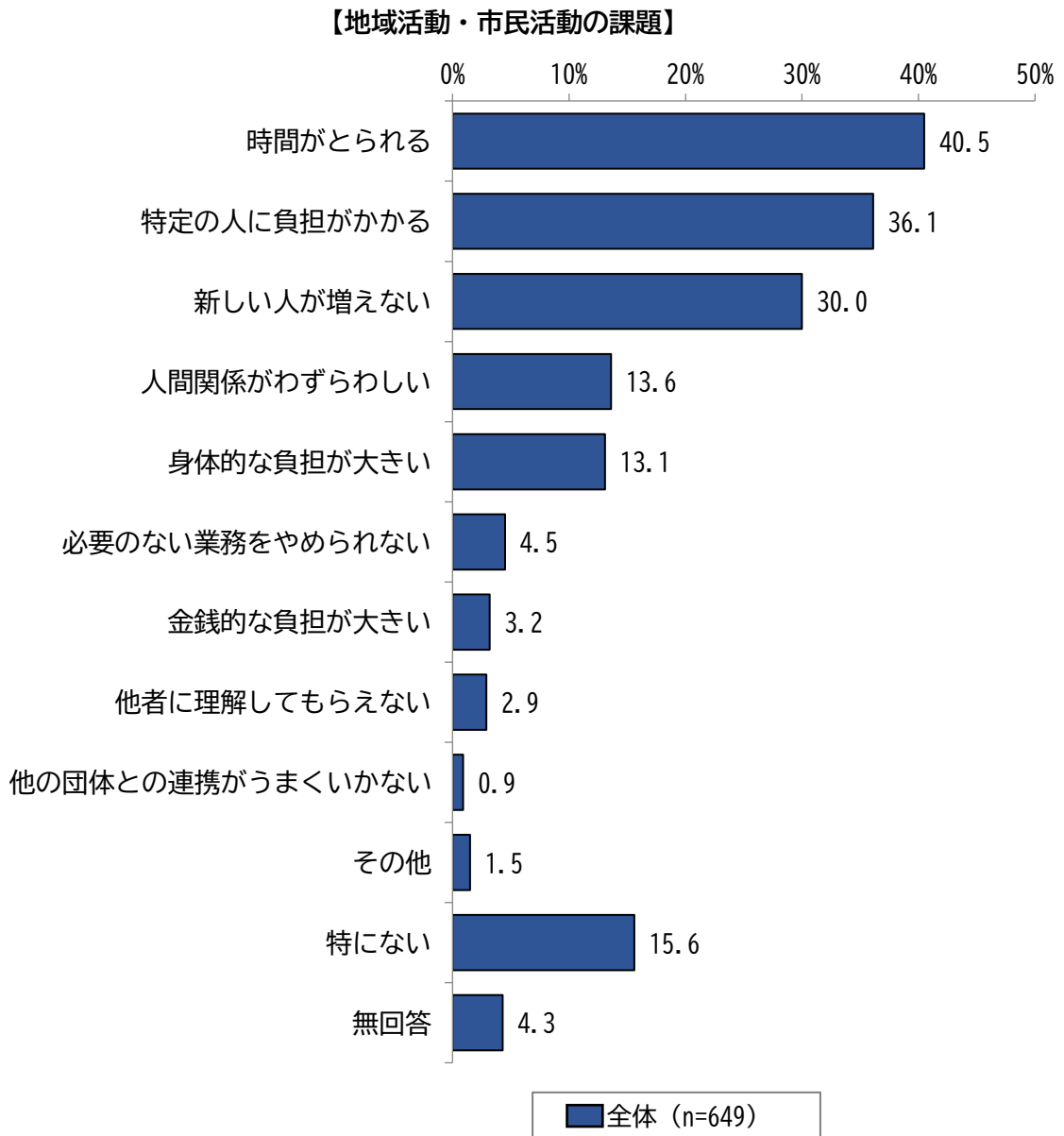
単位：%

	母数 (n)	地域活動・市民活動に参加して良かったこと												
		地域や人の役に立つことができた	知り合い・友人・仲間が増えた	多世代、他職種の人と交流ができた	災害時などいざという時に安心できる	活動が楽しかった	社会に対する視野が広がった	自分の経験を生かすことができた	健康づくりに役立った	人間性が豊かになった	その他	特にない	無回答	
全体	649	38.4	36.4	31.6	16.0	15.7	14.6	8.8	7.2	6.6	0.6	12.8	1.5	
性別	男性	297	42.4	34.7	31.3	16.2	9.1	15.8	10.8	6.7	7.1	0.7	14.1	1.7
	女性	344	34.9	38.1	32.0	16.0	21.8	13.4	7.3	7.6	6.4	0.6	11.6	1.5
	その他	5	20.0	-	-	20.0	-	40.0	-	-	-	-	20.0	-
年齢別	20歳代以下	27	51.9	18.5	37.0	7.4	37.0	11.1	-	3.7	-	-	14.8	-
	30歳代	48	25.0	16.7	35.4	6.3	18.8	14.6	6.3	4.2	10.4	2.1	16.7	2.1
	40歳代	71	31.0	28.2	33.8	12.7	15.5	15.5	7.0	4.2	7.0	1.4	19.7	1.4
	50歳代	112	40.2	28.6	24.1	17.9	11.6	14.3	5.4	1.8	5.4	-	17.9	3.6
	60歳代	187	42.2	44.9	34.2	18.7	9.6	16.6	8.6	2.1	7.5	-	11.2	-
	70歳以上	201	37.3	42.3	30.3	17.4	20.4	13.4	13.4	16.9	6.5	1.0	8.0	2.0
居住地域別	東中校区	145	37.9	43.4	32.4	16.6	15.9	17.2	9.7	6.9	7.6	0.7	12.4	0.7
	西中校区	137	38.7	37.2	25.5	14.6	15.3	14.6	10.2	5.1	6.6	1.5	10.2	0.7
	南中校区	151	45.0	29.8	36.4	16.6	15.2	12.6	6.6	6.6	6.0	-	14.6	1.3
	島しょ部	3	-	33.3	33.3	66.7	33.3	-	-	-	66.7	-	-	-
	綾歌中校区	85	31.8	35.3	28.2	12.9	11.8	11.8	10.6	8.2	5.9	1.2	14.1	4.7
	飯山中校区	124	35.5	35.5	33.1	17.7	18.5	16.9	8.1	9.7	5.6	-	13.7	1.6
同居者別	単身世帯	57	45.6	26.3	22.8	17.5	24.6	21.1	7.0	14.0	3.5	-	10.5	3.5
	配偶者のみ	221	39.4	37.1	30.3	17.6	13.6	15.8	9.0	7.7	9.5	-	11.8	0.5
	2世代以上	354	36.7	37.3	33.6	15.5	15.8	12.4	8.8	5.4	5.4	1.1	14.1	1.7
	その他	14	28.6	35.7	28.6	-	14.3	28.6	14.3	14.3	7.1	-	7.1	7.1

1位 2位

【イ. 課題と感じていること】

地域活動・市民活動の課題については、「時間がとられる」が40.5%と最も高く、次いで「特定の人に負担がかかる」が36.1%、「新しい人が増えない」が30.0%、「人間関係がわずらわしい」が13.6%と続いています。



Ⅱ 調査結果

性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、「時間がとられる」の割合は50歳代を除き、年齢が上がるにつれて低下しています。また、50歳代は他の年齢に比べて「特定の人に負担がかかる」の割合が高くなっています。

居住地域別にみると、東中校区は他の居住地域に比べて「特定の人に負担がかかる」の割合が高くなっています。

同居者別にみると、配偶者のみは他の同居者に比べて「時間がとられる」の割合が低くなっています。

【地域活動・市民活動の課題 属性別】

単位：%

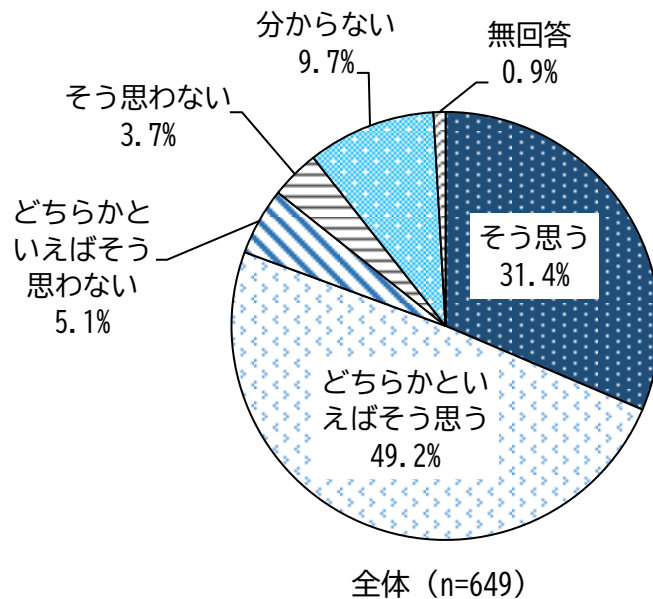
	母数 (n)	地域活動・市民活動の課題												
		時間がとられる	特定の人に負担がかかる	新しい人が増えない	人間関係がわずらわしい	身体的な負担が大きい	必要のない業務をやめられない	金銭的な負担が大きい	他者に理解してもらえない	他の団体との連携がうまくいかない	その他	特にない	無回答	
全体	649	40.5	36.1	30.0	13.6	13.1	4.5	3.2	2.9	0.9	1.5	15.6	4.3	
性別	男性	297	43.4	37.7	33.0	14.1	15.5	5.4	5.1	4.7	1.0	1.7	11.4	3.4
	女性	344	37.8	34.6	28.2	13.1	10.8	3.8	1.7	1.5	0.9	1.5	18.6	4.9
	その他	5	80.0	60.0	-	20.0	40.0	-	-	-	-	-	20.0	-
年齢別	20歳代以下	27	59.3	18.5	29.6	11.1	18.5	-	7.4	-	3.7	-	14.8	-
	30歳代	48	58.3	35.4	14.6	25.0	10.4	2.1	6.3	2.1	-	-	16.7	4.2
	40歳代	71	53.5	35.2	25.4	15.5	14.1	7.0	4.2	1.4	1.4	5.6	15.5	-
	50歳代	112	60.7	57.1	25.9	18.8	9.8	6.3	2.7	2.7	-	1.8	6.3	1.8
	60歳代	187	37.4	36.4	32.6	10.2	12.3	5.9	3.2	3.7	1.6	1.1	15.0	4.3
	70歳以上	201	21.4	27.4	35.8	10.9	15.4	2.5	2.0	3.5	0.5	1.0	20.4	7.5
居住地域別	東中校区	145	37.2	46.2	33.8	13.1	9.7	4.1	2.8	1.4	-	0.7	13.8	4.1
	西中校区	137	37.2	35.8	27.0	16.8	11.7	2.2	3.6	3.6	1.5	2.2	16.1	2.2
	南中校区	151	48.3	33.8	27.2	11.9	15.2	4.6	1.3	6.0	-	0.7	14.6	6.0
	島しょ部	3	33.3	33.3	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	綾歌中校区	85	45.9	28.2	32.9	14.1	12.9	7.1	1.2	1.2	4.7	2.4	14.1	4.7
	飯山中校区	124	36.3	33.9	30.6	12.1	16.9	5.6	7.3	1.6	-	2.4	17.7	4.0
同居者別	単身世帯	57	40.4	35.1	33.3	19.3	10.5	1.8	1.8	-	1.8	-	19.3	5.3
	配偶者のみ	221	30.8	34.8	31.7	8.1	10.9	5.0	2.7	3.6	-	0.9	17.2	5.0
	2世代以上	354	47.7	37.9	29.4	16.7	14.1	4.5	3.7	3.1	1.4	2.3	13.0	3.1
	その他	14	21.4	21.4	14.3	-	35.7	7.1	7.1	-	-	-	28.6	14.3

1位 2位

問 14 あなたは、地域活動・市民活動が社会貢献につながっていると思いますか。(○は1つ)

地域活動・市民活動が社会貢献につながっていると思うかについては、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う(計)』が80.6%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない(計)』が8.8%、「分からない」が9.7%となっています。

【地域活動・市民活動が社会貢献につながっていると思うか】

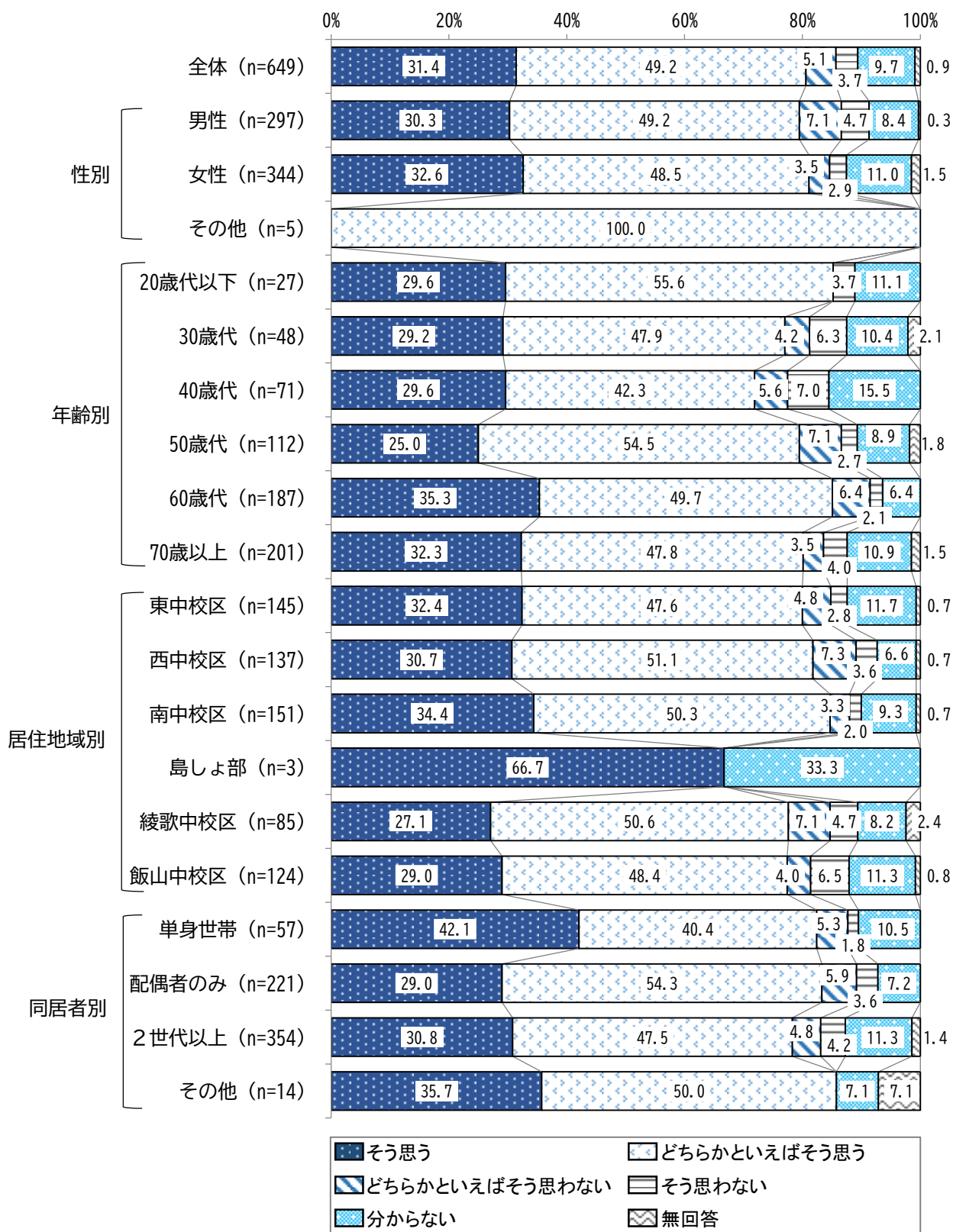


Ⅱ 調査結果

性別、年齢別、居住地域別ともに、あまり差はみられませんでした。

同居者別にみると、単身世帯は他の同居者に比べて「そう思う」の割合が高くなっています。

【地域活動・市民活動が社会貢献につながっていると思うか 属性別】

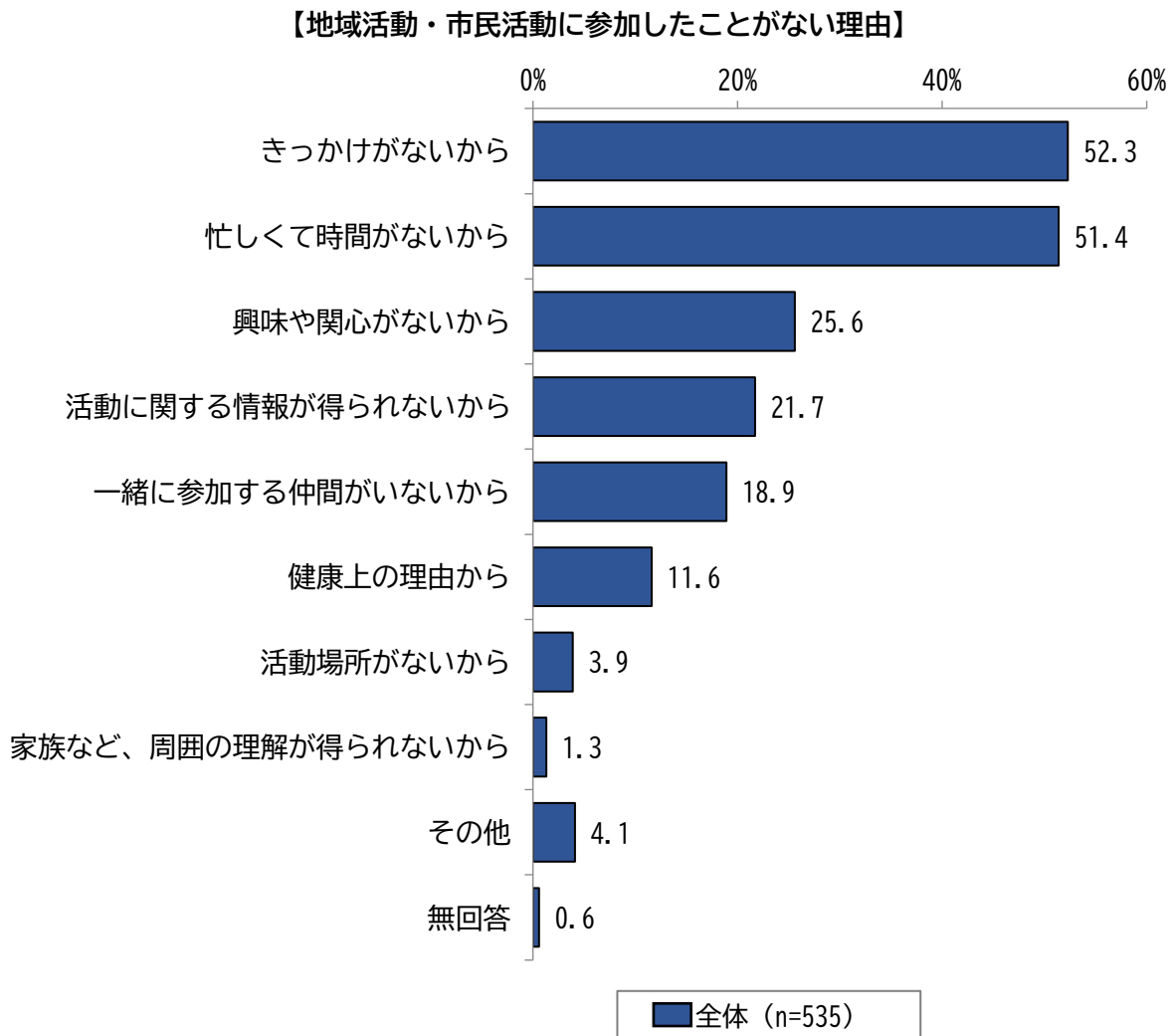


【問 11 で「地域活動にも市民活動にも参加したことがない」と答えた方にお聞きします。】

問 15 あなたがこれまで地域活動にも市民活動にも参加したことがない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

地域活動・市民活動に参加したことがない理由については、「きっかけがないから」が 52.3%と最も高く、次いで「忙しくて時間がないから」が 51.4%、「興味や関心がないから」が 25.6%、「活動に関する情報が得られないから」が 21.7%と続いています。

また、「その他」の具体的な内容としては、「地元出身ではないから」「仕事上の都合で参加できない」等の回答が多くなっています。



Ⅱ 調査結果

性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、70歳以上は他の年齢に比べて「健康上の理由から」の割合が高く、4割弱となっています。

居住地域別にみると、南中校区は他の居住地域に比べて「きっかけがないから」の割合が高くなっています。

同居者別にみると、2世代以上は他の同居者に比べて「忙しくて時間がないから」の割合が高くなっています。

【地域活動・市民活動に参加したことがない理由 属性別】

単位：%

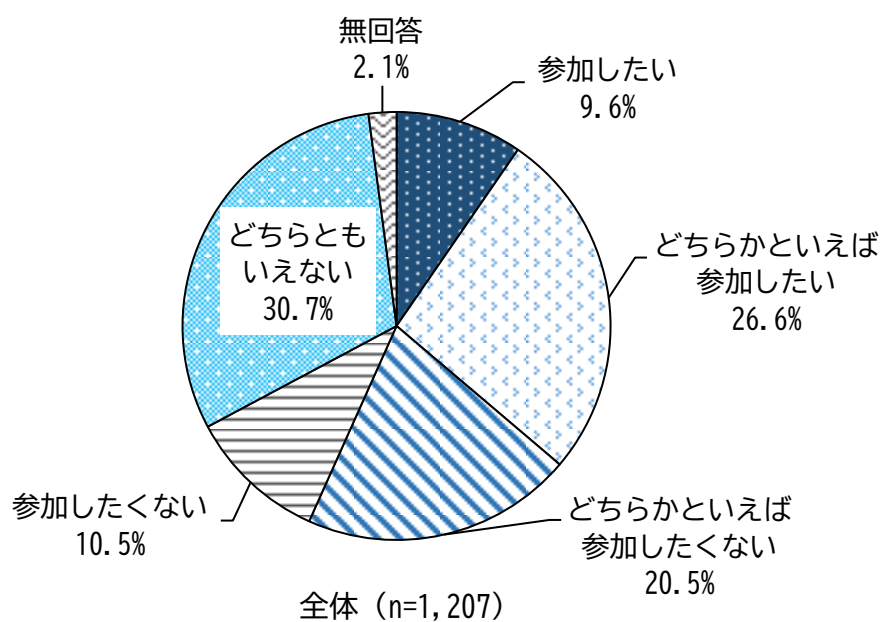
	母数 (n)	地域活動・市民活動に参加したことがない理由										
		きっかけがないから	忙しくて時間がないから	興味や関心がないから	活動に関する情報が得られないから	一緒に参加する仲間がいないから	健康上の理由から	活動場所がないから	家族など、周囲の理解が得られないから	その他	無回答	
全体	535	52.3	51.4	25.6	21.7	18.9	11.6	3.9	1.3	4.1	0.6	
性別	男性	209	50.2	51.7	28.2	22.5	18.2	10.0	7.2	1.4	4.3	1.4
	女性	316	53.8	51.9	23.7	21.8	18.7	12.3	1.3	1.3	4.1	-
	その他	6	33.3	50.0	33.3	-	33.3	33.3	16.7	-	-	-
年齢別	20歳代以下	73	58.9	56.2	37.0	26.0	19.2	1.4	4.1	-	2.7	-
	30歳代	107	54.2	64.5	33.6	18.7	22.4	0.9	1.9	-	0.9	-
	40歳代	92	53.3	53.3	27.2	20.7	8.7	3.3	1.1	1.1	2.2	-
	50歳代	91	50.5	60.4	23.1	19.8	15.4	11.0	5.5	1.1	6.6	-
	60歳代	97	55.7	41.2	15.5	26.8	30.9	20.6	6.2	2.1	5.2	-
	70歳以上	71	38.0	29.6	16.9	19.7	12.7	38.0	4.2	4.2	8.5	4.2
居住地域別	東中校区	98	49.0	43.9	26.5	23.5	14.3	12.2	3.1	2.0	5.1	2.0
	西中校区	143	49.7	50.3	22.4	23.8	15.4	11.2	4.2	3.5	4.9	-
	南中校区	139	60.4	59.7	22.3	25.9	23.0	7.2	2.9	-	2.2	-
	島しょ部	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	綾歌中校区	45	46.7	46.7	37.8	15.6	28.9	13.3	11.1	-	4.4	-
	飯山中校区	99	49.5	54.5	29.3	13.1	16.2	17.2	1.0	-	5.1	1.0
同居者別	単身世帯	71	54.9	42.3	28.2	25.4	23.9	16.9	5.6	2.8	4.2	1.4
	配偶者のみ	110	52.7	44.5	21.8	21.8	17.3	16.4	4.5	1.8	6.4	1.8
	2世代以上	345	51.0	56.2	26.1	21.4	17.7	8.7	3.2	0.9	3.5	-
	その他	5	80.0	40.0	40.0	-	40.0	40.0	-	-	-	-

1位 2位

問 16 あなたは今後、地域活動・市民活動に参加したいと思いますか。現在、活動に参加されている方も、されていない方もお答えください。(○は1つ)

地域活動・市民活動に参加したいと思うかについては、「参加したい」と「どちらかといえば参加したい」を合わせた『参加したい(計)』が36.2%、「どちらかといえば参加したくない」と「参加したくない」を合わせた『参加したくない(計)』が31.0%、「どちらともいえない」が30.7%となっています。

【地域活動・市民活動に参加したいと思うか】



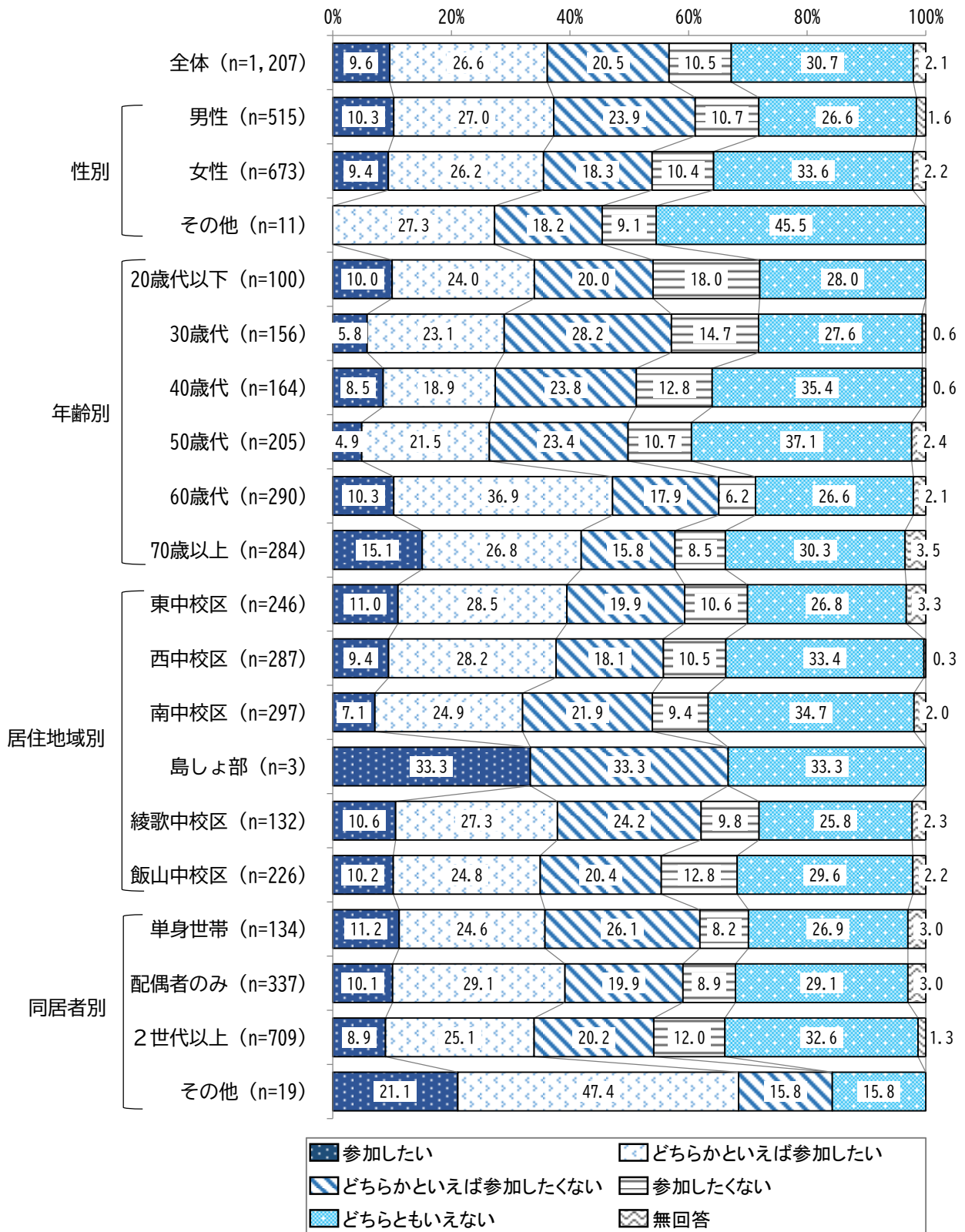
Ⅱ 調査結果

性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、『参加したい(計)』の割合は50歳代までは年齢が上がるにつれて低下していますが、60歳以上になると上昇しています。

居住地域別、同居者別ともに、あまり差はみられませんでした。

【地域活動・市民活動に参加したいと思うか 属性別】

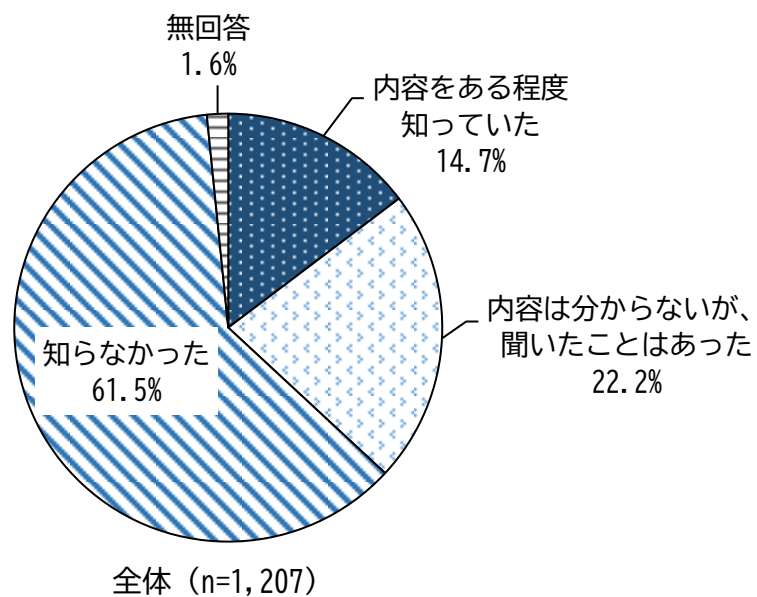


4 協働のまちづくりについて

問 17 あなたは、このアンケートに回答する以前から、「協働」という言葉を知っていましたか。
(○は1つ)

以前から「協働」という言葉を知っていたかについては、「知らなかった」が61.5%と最も高く、次いで「内容は分からないが、聞いたことはあった」が22.2%、「内容をある程度知っていた」が14.7%となっています。

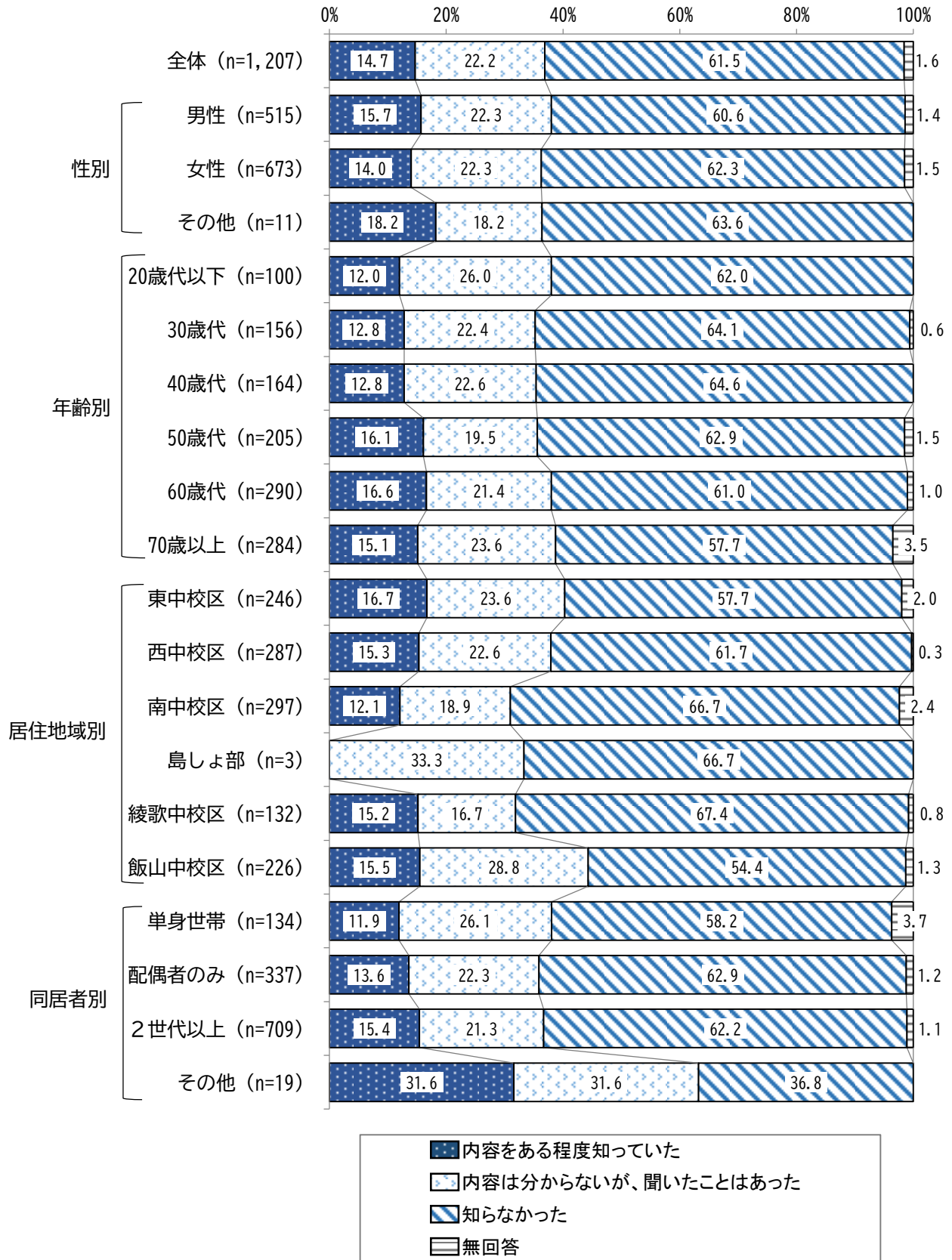
【以前から「協働」という言葉を知っていたか】



Ⅱ 調査結果

性別、年齢別、居住地域別、同居者別ともに、あまり差はみられませんでした。

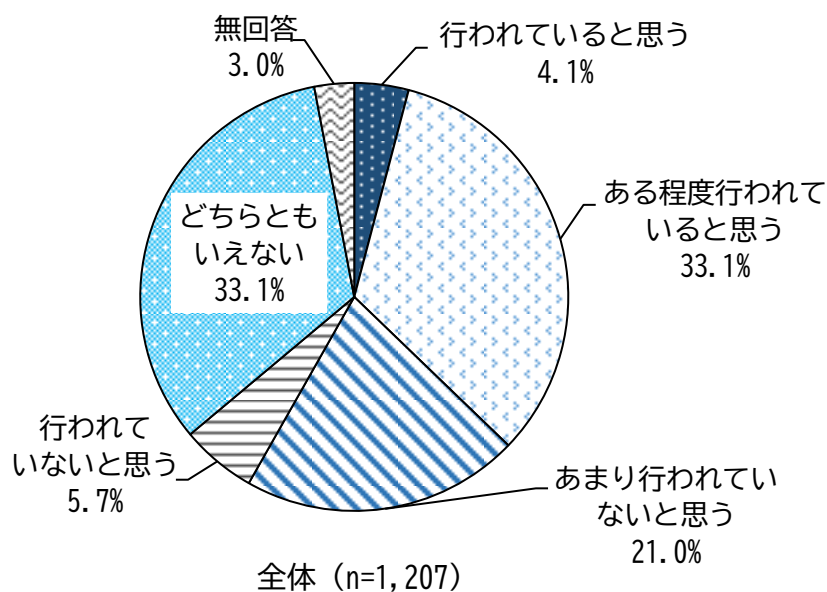
【以前から「協働」という言葉を知っていたか 属性別】



問 18 あなたは、丸亀市において「協働のまちづくり」が行われていると思いますか。(○は1つ)

協働のまちづくりが行われていると思うかについては、「行われていると思う」と「ある程度行われていると思う」を合わせた『行われていると思う(計)』が37.2%、「あまり行われていないと思う」と「行われていないと思う」を合わせた『行われていないと思う(計)』が26.7%、「どちらともいえない」が33.1%となっています。

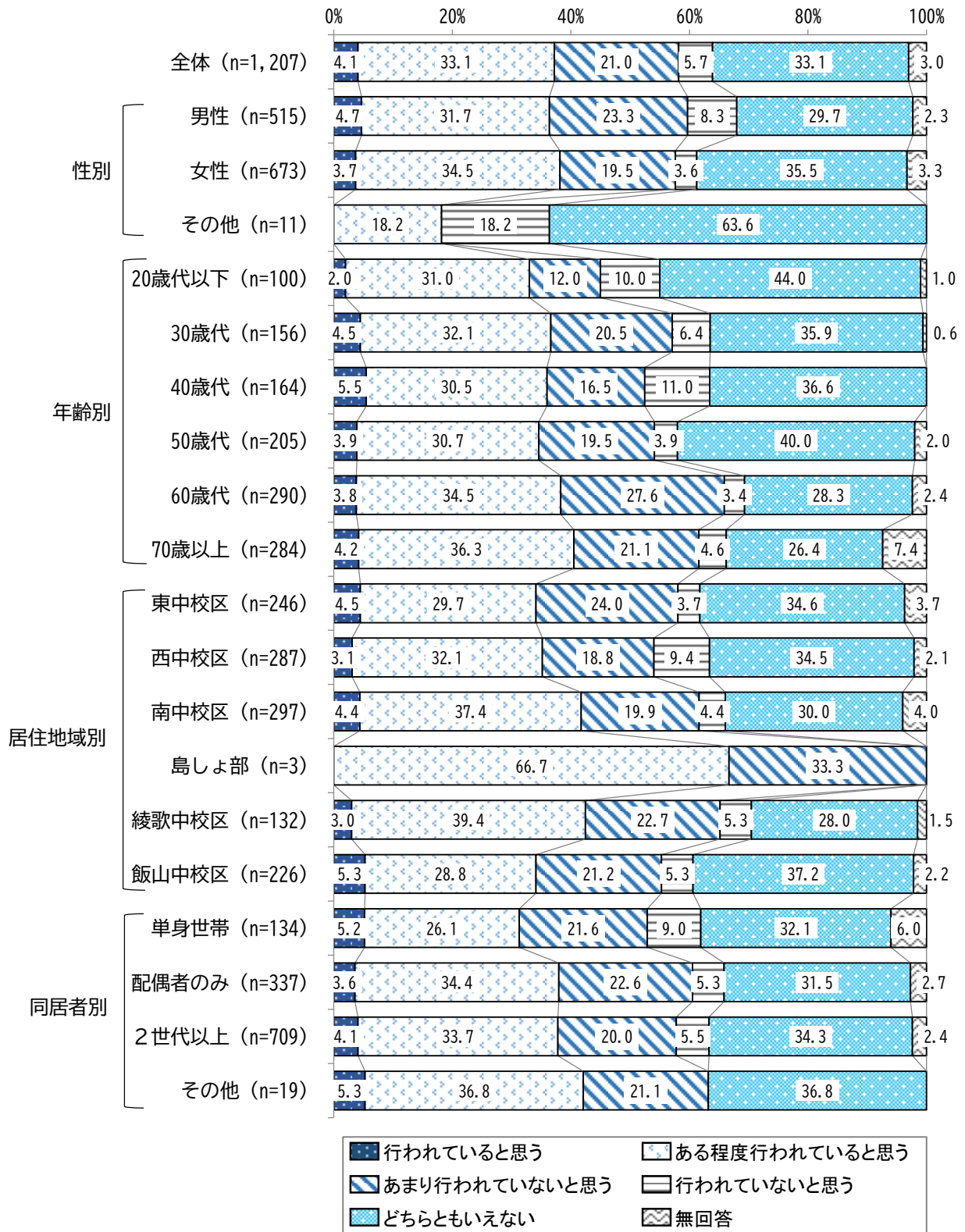
【協働のまちづくりが行われていると思うか】



Ⅱ 調査結果

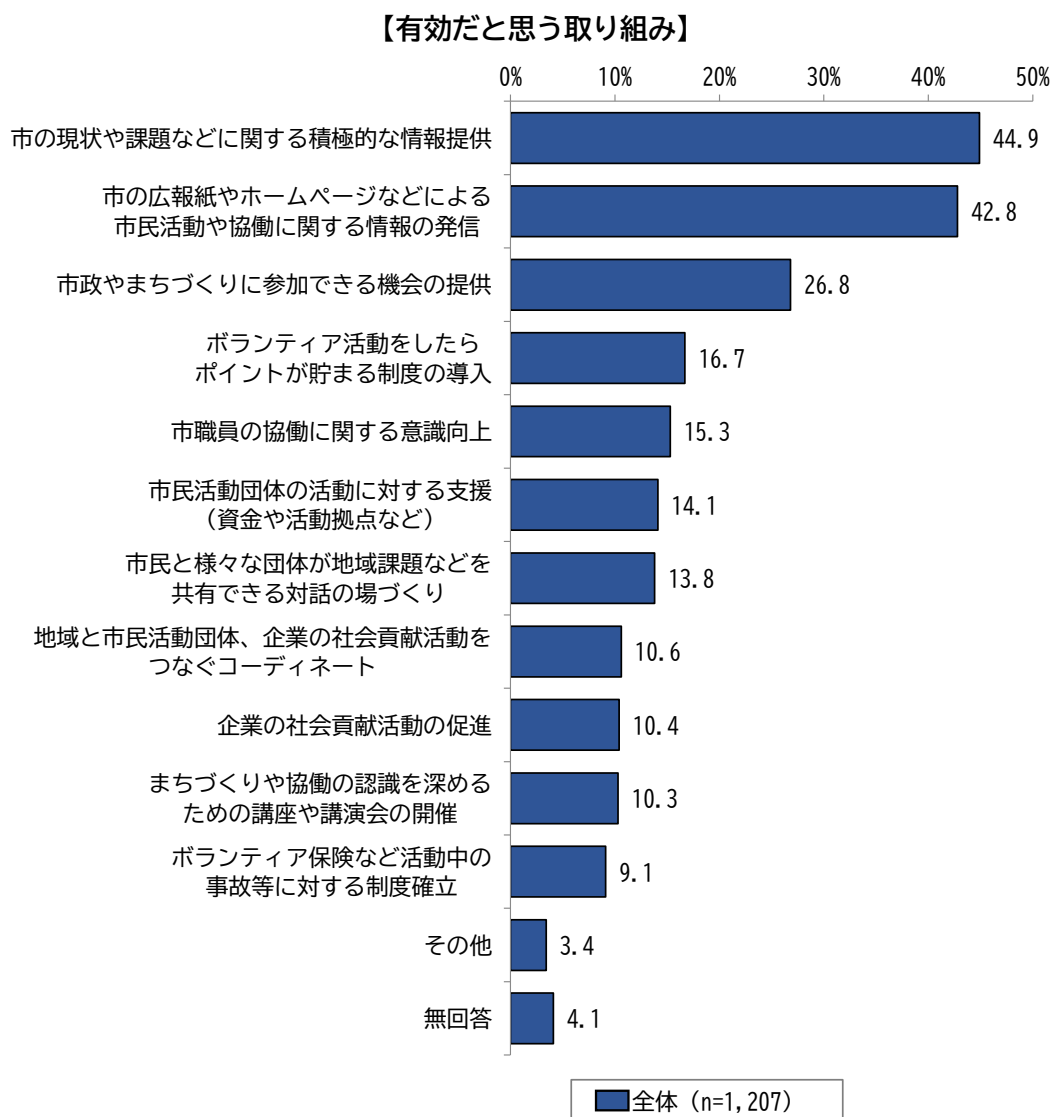
性別、年齢別、居住地域別、同居者別ともに、あまり差はみられませんでした。

【協働のまちづくりが行われていると思うか 属性別】



問 19 あなたは、市が「協働のまちづくり」を推進していくうえで、どのような取り組みが有効だと思いますか（〇は3つまで）

有効だと思う取り組みについては、「市の現状や課題などに関する積極的な情報提供」が44.9%と最も高く、次いで「市の広報紙やホームページなどによる市民活動や協働に関する情報の発信」が42.8%、「市政やまちづくりに参加できる機会の提供」が26.8%、「ボランティア活動をしたらポイントが貯まる制度の導入」が16.7%と続いています。



Ⅱ 調査結果

性別にみると、女性は男性に比べて「市の広報紙やホームページなどによる市民活動や協働に関する情報の発信」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、「ボランティア活動をしたらポイントが貯まる制度の導入」の割合は、40歳代を除き年齢が下がるにつれて上昇しています。また、「市職員の協働に関する意識向上」の割合は年齢が上がるにつれて上昇しています。

居住地域別にみると、あまり差はみられませんでした。

同居者別にみると、単身世帯は他の同居者に比べて「市の広報紙やホームページなどによる市民活動や協働に関する情報の発信」の割合が低くなっています。

【有効だと思う取り組み 属性別】

単位：%

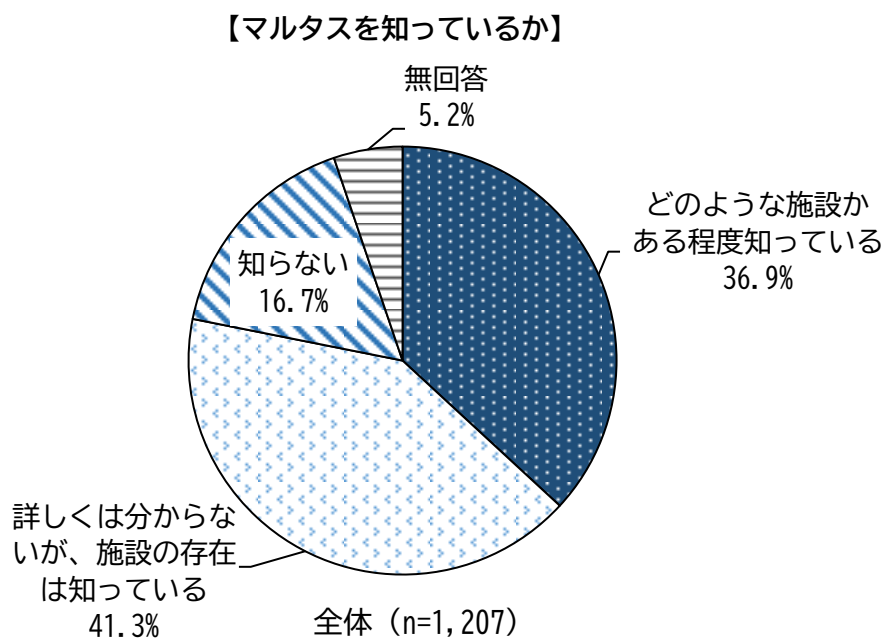
	母数 (n)	有効だと思う取り組み													
		市の現状や課題などに関する積極的な情報提供	市の広報紙やホームページなどによる市民活動や協働に関する情報の発信	市政やまちづくりに参加できる機会の提供	ボランティア活動をしたらポイントが貯まる制度の導入	市職員の協働に関する意識向上	金や活動拠点など）市民活動団体の活動に対する支援（資	有市民と様々な団体が地域課題などを共	地域と市民活動団体、企業の社会貢献活動をつなぐコーディネート	企業の社会貢献活動の促進	まちづくりや協働の認識を深めるための講座や講演会の開催	ボランティア保険など活動中の事故等に対する制度確立	その他	無回答	
全体	1,207	44.9	42.8	26.8	16.7	15.3	14.1	13.8	10.6	10.4	10.3	9.1	3.4	4.1	
性別	男性	515	45.6	36.5	24.5	19.2	16.5	16.9	15.7	9.9	11.8	12.0	10.3	3.9	3.1
	女性	673	44.4	47.7	28.7	15.2	14.1	12.2	12.5	11.1	9.2	9.2	8.2	3.1	4.6
	その他	11	45.5	45.5	18.2	9.1	27.3	-	18.2	9.1	9.1	-	18.2	-	-
年齢別	20歳代以下	100	45.0	33.0	24.0	29.0	8.0	13.0	19.0	14.0	17.0	5.0	5.0	3.0	1.0
	30歳代	156	46.8	46.2	32.1	21.2	9.0	13.5	16.0	6.4	11.5	7.1	7.1	3.2	1.9
	40歳代	164	48.2	37.2	24.4	22.6	14.6	14.0	10.4	12.8	11.6	11.0	6.7	3.0	2.4
	50歳代	205	41.0	45.9	22.9	18.5	15.6	18.5	10.7	14.1	13.2	9.8	8.8	3.9	2.0
	60歳代	290	46.9	44.8	32.1	14.5	17.2	13.8	15.9	11.0	7.2	10.7	12.4	3.8	2.4
	70歳以上	284	43.0	43.7	23.6	8.1	19.4	12.0	13.4	7.4	7.7	13.7	10.2	3.2	9.9
居住地域別	東中校区	246	46.3	40.7	26.8	17.5	15.9	12.2	15.4	13.8	14.2	9.8	6.5	2.4	6.9
	西中校区	287	47.4	46.7	27.9	12.9	15.7	12.9	13.6	9.8	7.7	9.4	7.7	2.1	2.4
	南中校区	297	43.8	42.4	30.0	18.5	13.1	16.8	14.1	8.8	10.4	11.1	11.1	2.7	4.0
	島しょ部	3	66.7	-	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3
	綾歌中校区	132	43.2	35.6	23.5	20.5	15.2	17.4	10.6	7.6	9.8	11.4	11.4	6.1	1.5
	飯山中校区	226	42.9	46.5	23.0	17.3	16.8	12.4	14.2	12.8	9.7	11.1	10.2	5.3	3.5
同居者別	単身世帯	134	38.8	31.3	23.1	19.4	11.9	13.4	16.4	9.0	9.0	14.2	9.0	3.0	8.2
	配偶者のみ	337	45.4	42.7	27.9	11.3	16.0	13.4	14.5	11.6	11.6	11.3	8.0	3.0	4.7
	2世代以上	709	46.3	45.4	26.7	19.3	15.5	14.7	13.0	10.3	9.9	9.3	9.6	3.7	2.7
	その他	19	31.6	31.6	36.8	5.3	15.8	10.5	21.1	15.8	15.8	5.3	15.8	5.3	5.3

1位 2位

5 市民交流活動センター「マルタス」について

問 20 あなたは、市民交流活動センター「マルタス」を知っていますか。(○は1つ)

マルタスを知っているかについては、「詳しくは分からないが、施設の存在は知っている」が41.3%と最も高く、次いで「どのような施設かある程度知っている」が36.9%、「知らない」が16.7%となっています。



Ⅱ 調査結果

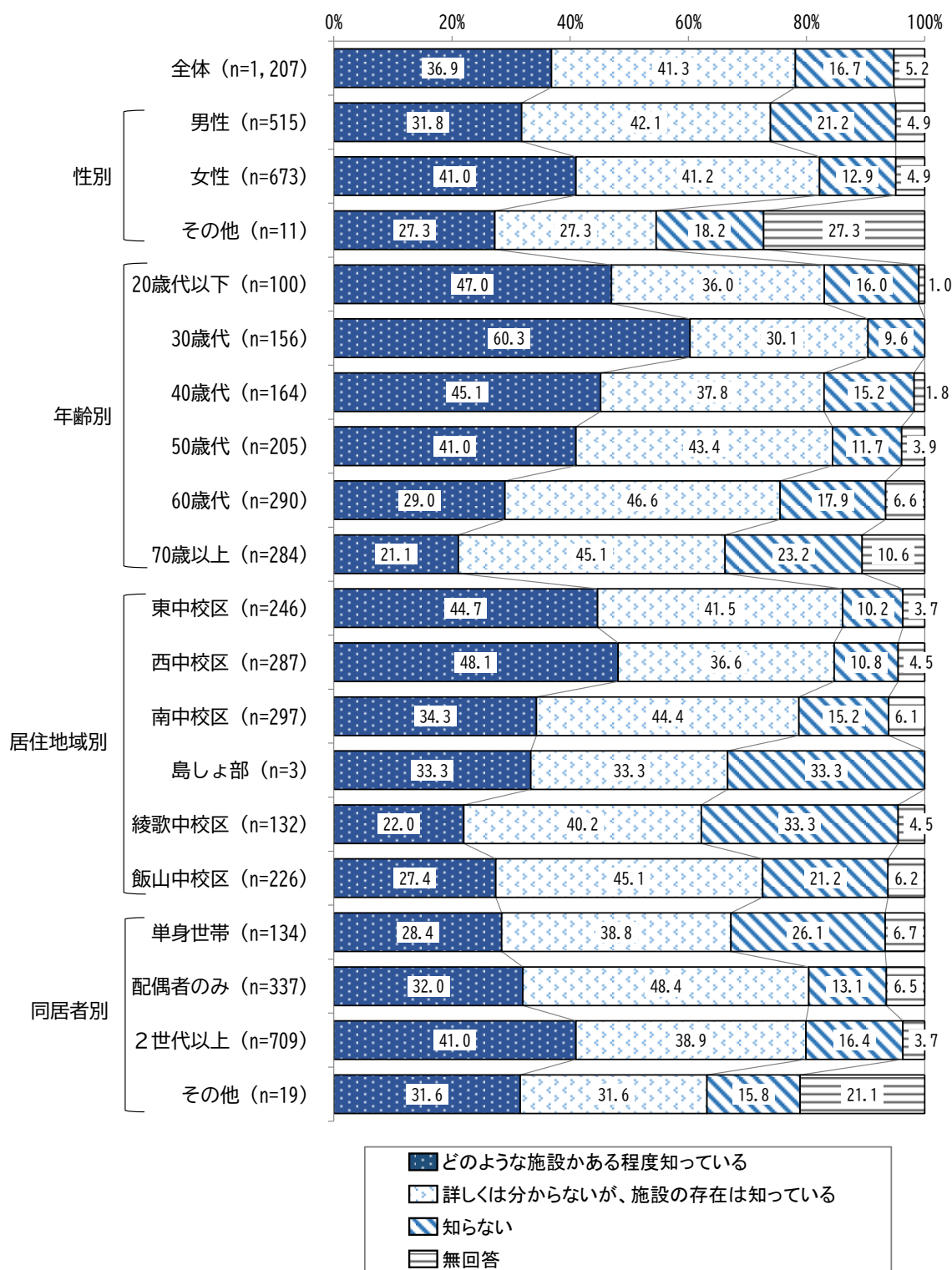
性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、「どのような施設かある程度知っている」の割合は30歳代が最も高く6割を超えているのに対し、60歳以上は3割未満と低くなっています。

居住地域別にみると、綾歌中校区はその他の居住地域に比べて「知らない」の割合が高くなっています。

同居者別にみると、あまり差はみられませんでした。

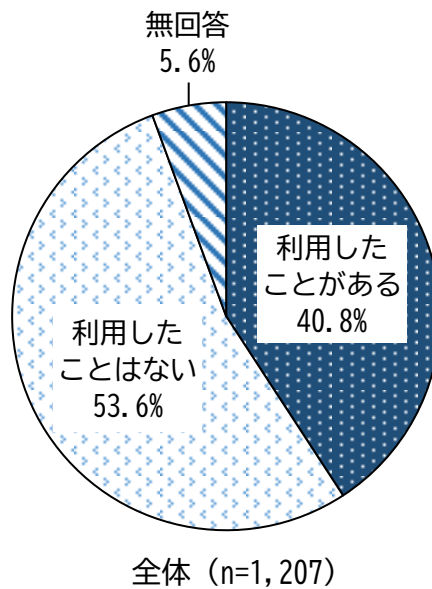
【マルタスを知っているか 属性別】



問 21 あなたは、市民交流活動センター「マルタス」を利用したことがありますか。(○は1つ)

マルタスを利用したことがあるかについては、「利用したことがある」が40.8%、「利用したことはない」が53.6%となっています。

【マルタスを利用したことがあるか】



Ⅱ 調査結果

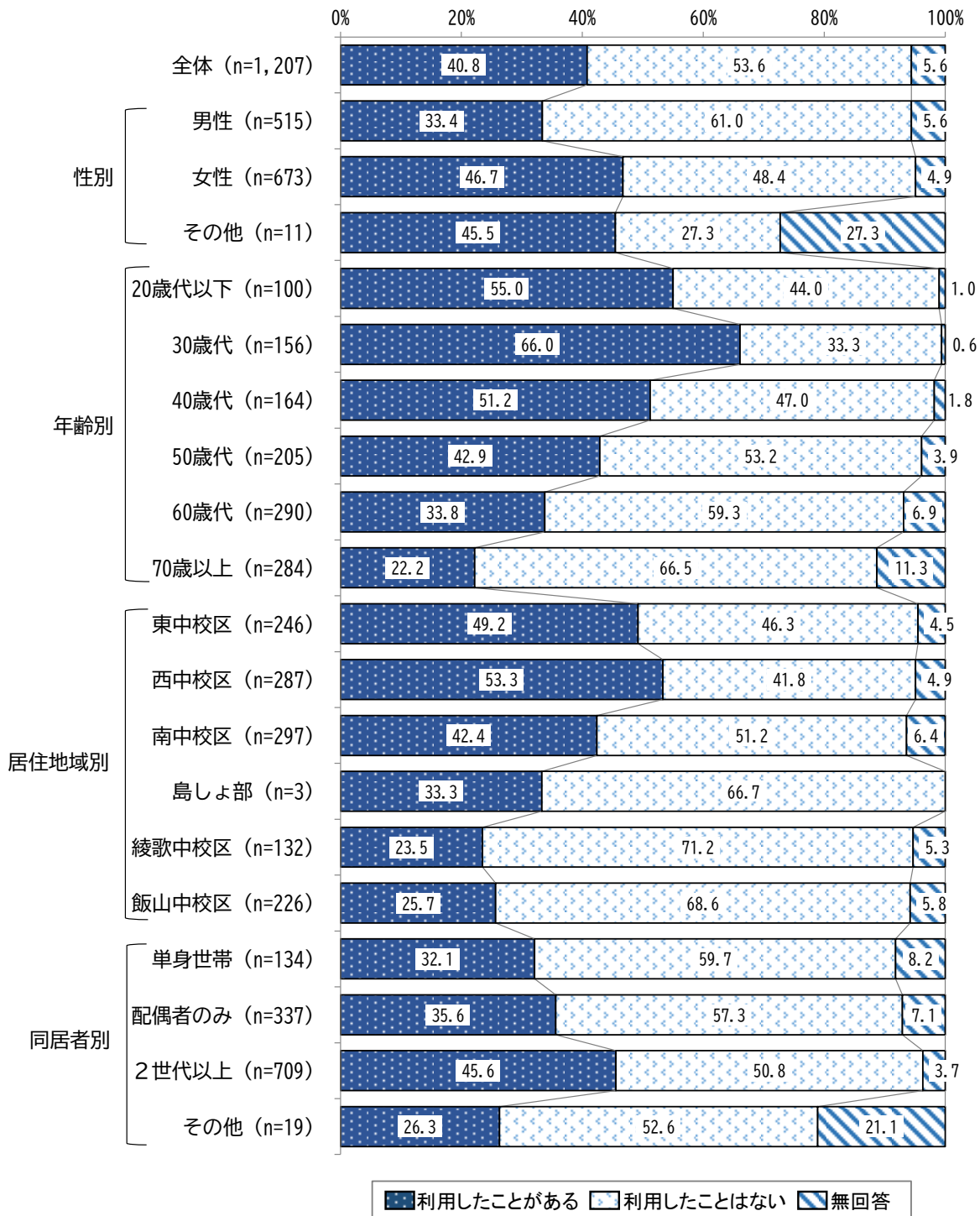
性別にみると、女性は男性に比べて「利用したことがある」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、「利用したことがある」の割合は30歳代が最も高く、以降は年齢が上がるにつれて低下しています。

居住地域別にみると、綾歌中校区、飯山中校区は他の居住地域に比べて「利用したことがある」の割合が低くなっています。

同居者別にみると、2世代以上は他の同居者に比べて「利用したことがある」の割合が高くなっています。

【マルタスを利用したことがあるか 属性別】

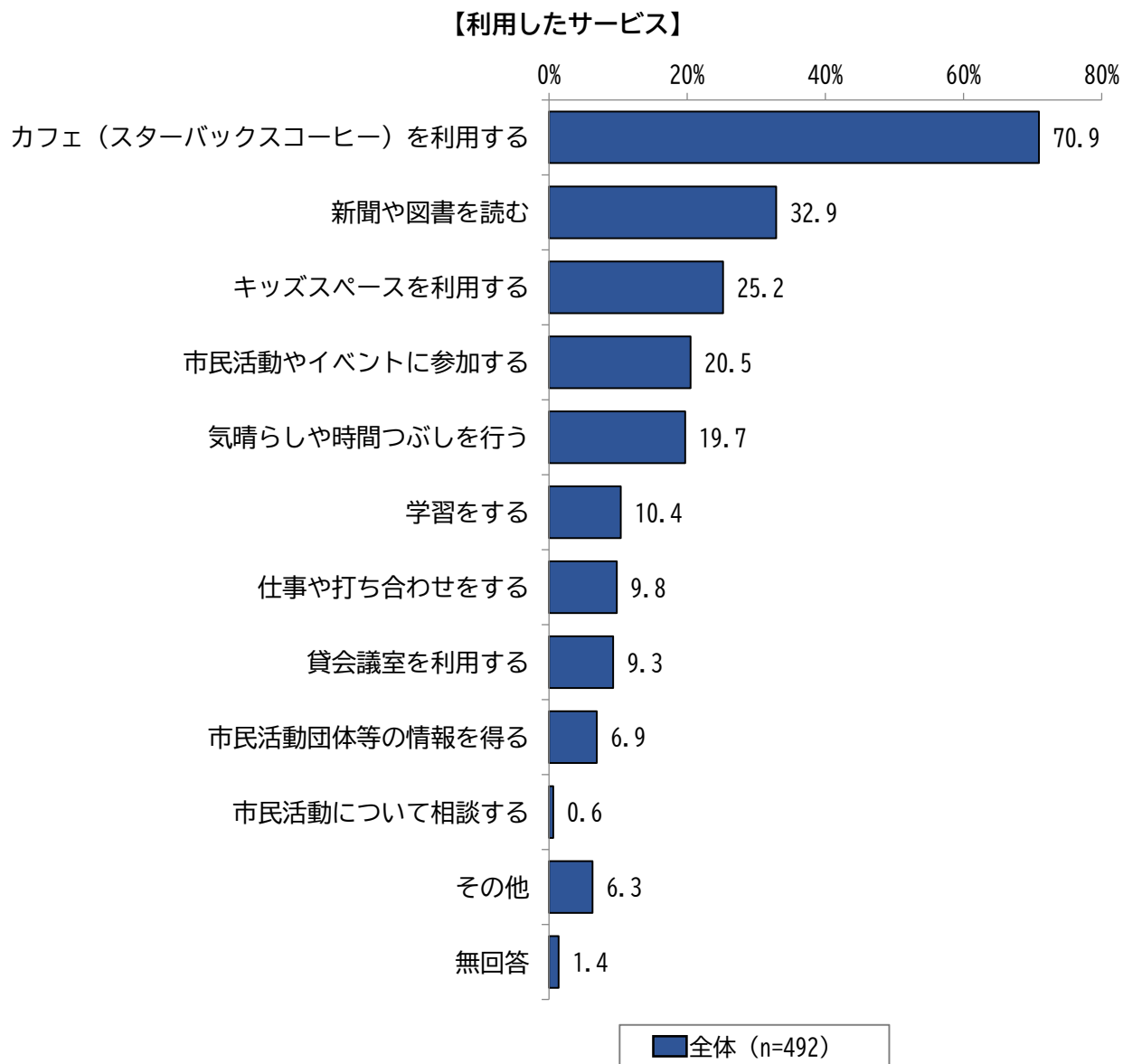


【問21で「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。】

問22 どのサービスを利用されましたか。(〇はいくつでも)

利用したサービスについては、「カフェ（スターバックスコーヒー）を利用する」が70.9%と最も高く、次いで「新聞や図書を読む」が32.9%、「キッズスペースを利用する」が25.2%、「市民活動やイベントに参加する」が20.5%と続いています。

また、「その他」の具体的な内容としては、「選挙の期日前投票」の回答が多くなっています。



Ⅱ 調査結果

性別にみると、女性は男性に比べて「カフェ（スターバックスコーヒー）を利用する」、「市民活動やイベントに参加する」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、30歳代は「キッズスペースを利用する」の割合が、20歳代以下は「学習をする」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

居住地域別にみると、あまり差はみられませんでした。

同居者別にみると、単身世帯は「学習をする」の割合が、2世代以上は「カフェ（スターバックスコーヒー）を利用する」、「キッズスペースを利用する」の割合が、他の同居者に比べて高くなっています。また、単身世帯は他の同居者に比べて「市民活動やイベントに参加する」の割合が低くなっています。

【利用したサービス 属性別】

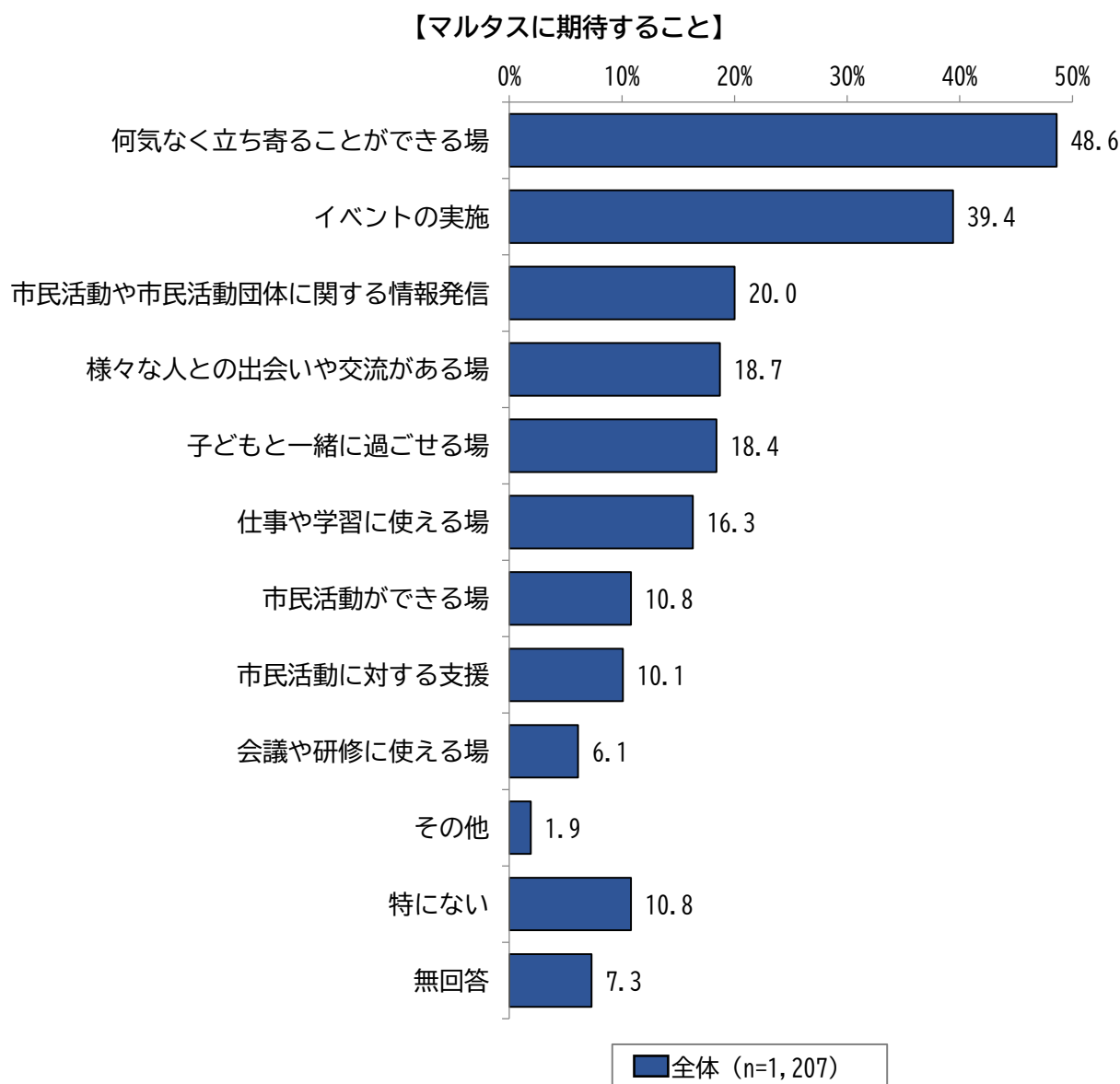
単位：%

	母数 (n)	利用したサービス												
		カフェ（スターバックス）を利用する	新聞や図書を読む	キッズスペースを利用する	市民活動やイベントに参加	う気晴らしや時間つぶしを行う	学習をする	仕事や打ち合わせをする	貸会議室を利用する	市民活動団体等の情報を得	市民活動について相談する	その他	無回答	
全体	492	70.9	32.9	25.2	20.5	19.7	10.4	9.8	9.3	6.9	0.6	6.3	1.4	
性別	男性	172	63.4	30.8	23.3	13.4	18.6	12.8	12.8	10.5	6.4	1.2	8.7	1.7
	女性	314	74.8	34.1	26.4	24.5	20.4	9.2	8.0	8.9	7.0	0.3	5.1	1.3
	その他	5	100.0	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-
年齢別	20歳代以下	55	74.5	16.4	20.0	9.1	14.5	29.1	9.1	3.6	-	-	9.1	1.8
	30歳代	103	81.6	23.3	61.2	23.3	17.5	7.8	4.9	7.8	5.8	1.0	4.9	-
	40歳代	84	79.8	39.3	35.7	21.4	20.2	15.5	10.7	13.1	3.6	-	-	1.2
	50歳代	88	72.7	37.5	8.0	21.6	19.3	9.1	11.4	13.6	8.0	-	8.0	1.1
	60歳代	98	65.3	38.8	9.2	23.5	21.4	4.1	12.2	7.1	7.1	1.0	7.1	3.1
	70歳以上	63	46.0	38.1	6.3	19.0	23.8	3.2	11.1	9.5	15.9	1.6	11.1	1.6
居住地域別	東中校区	121	76.9	31.4	19.8	25.6	24.0	12.4	13.2	11.6	10.7	1.7	5.8	1.7
	西中校区	153	68.6	37.3	30.1	24.8	21.6	13.7	8.5	9.2	5.2	-	7.2	1.3
	南中校区	126	75.4	27.0	24.6	11.1	12.7	6.3	8.7	7.9	4.8	0.8	9.5	0.8
	島しょ部	1	100.0	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-
	綾歌中校区	31	54.8	45.2	16.1	16.1	19.4	6.5	12.9	12.9	6.5	-	-	-
	飯山中校区	58	63.8	29.3	29.3	22.4	19.0	6.9	6.9	6.9	6.9	-	1.7	3.4
同居者別	単身世帯	43	60.5	27.9	7.0	7.0	23.3	20.9	11.6	11.6	9.3	-	11.6	2.3
	配偶者のみ	120	61.7	35.8	11.7	20.0	25.0	6.7	10.0	9.2	9.2	0.8	9.2	4.2
	2世代以上	323	75.9	31.9	33.1	22.3	17.3	10.5	9.6	9.3	5.3	0.6	4.6	0.3
	その他	5	80.0	60.0	-	40.0	-	-	-	-	20.0	-	-	-

1位 2位

問 23 あなたは、今後、市民交流活動センター「マルタス」にどのようなことを期待しますか。
(〇は3つまで)

マルタスに期待することについては、「何気なく立ち寄ることができる場」が48.6%と最も高く、次いで「イベントの実施」が39.4%、「市民活動や市民活動団体に関する情報発信」が20.0%、「様々な人との出会いや交流がある場」が18.7%と続いています。



Ⅱ 調査結果

性別にみると、あまり差はみられませんでした。

年齢別にみると、30歳代は「子どもと一緒に過ごせる場」の割合が他の年齢に比べて高く、6割弱となっています。また、70歳以上は「イベントの実施」の割合が他の年齢に比べて低くなっています。

居住地域別にみると、あまり差はみられませんでした。

同居者別にみると、単身世帯は「様々な人との出会いや交流がある場」の割合が、2世代以上は「子どもと一緒に過ごせる場」の割合が、他の同居者に比べて高くなっています。

【マルタスに期待すること 属性別】

単位：%

	母数 (n)	マルタスに期待すること												
		何気なく立ち寄ることができ	イベントの実施	市民活動や市民活動団体に	様々な人との出会いや交流がある場	子どもと一緒に過ごせる場	仕事や学習に使える場	市民活動ができる場	市民活動に対する支援	会議や研修に使える場	その他	特にな	無回答	
全体	1,207	48.6	39.4	20.0	18.7	18.4	16.3	10.8	10.1	6.1	1.9	10.8	7.3	
性別	男性	515	45.4	38.3	20.8	17.9	15.5	16.3	11.3	12.8	7.6	1.7	13.2	6.2
	女性	673	51.9	40.7	19.8	19.6	21.0	16.2	10.3	8.2	5.1	2.1	8.8	7.4
	その他	11	27.3	9.1	9.1	-	9.1	27.3	9.1	9.1	9.1	-	27.3	27.3
年齢別	20歳代以下	100	46.0	41.0	13.0	12.0	17.0	35.0	5.0	7.0	5.0	3.0	11.0	5.0
	30歳代	156	45.5	53.8	11.5	14.1	57.7	21.8	7.1	5.1	2.6	0.6	8.3	1.3
	40歳代	164	46.3	46.3	17.7	13.4	26.2	28.7	9.1	7.3	9.1	1.2	13.4	3.7
	50歳代	205	49.8	46.8	23.4	21.5	9.8	15.6	10.7	7.8	8.3	2.0	13.2	4.9
	60歳代	290	50.0	39.0	25.2	21.7	13.1	13.4	13.8	14.5	3.8	2.4	7.2	7.6
	70歳以上	284	51.4	21.8	21.1	21.5	4.9	3.2	12.3	13.0	7.7	2.1	12.7	14.1
居住地域別	東中校区	246	52.8	43.9	20.3	18.3	20.3	16.3	11.0	11.8	7.7	2.0	9.8	6.9
	西中校区	287	51.9	45.6	19.2	22.6	19.2	17.1	11.5	7.0	5.9	1.0	6.6	6.3
	南中校区	297	48.1	41.1	20.5	18.2	21.2	17.8	11.4	10.8	4.7	1.3	9.8	7.4
	島しょ部	3	66.7	-	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-
	綾歌中校区	132	40.2	30.3	18.9	15.2	11.4	15.9	9.1	11.4	8.3	-	19.7	6.8
	飯山中校区	226	46.9	31.0	20.8	17.3	16.8	14.2	9.7	10.2	5.8	4.9	13.7	7.5
同居者別	単身世帯	134	48.5	30.6	19.4	29.1	9.0	17.2	9.7	12.7	6.7	2.2	8.2	11.2
	配偶者のみ	337	55.8	36.2	22.0	17.8	10.7	8.6	11.6	9.2	5.9	2.7	9.5	8.6
	2世代以上	709	45.7	42.5	19.2	17.1	24.3	20.2	10.7	10.3	5.9	1.6	12.1	5.2
	その他	19	47.4	42.1	26.3	21.1	10.5	5.3	-	5.3	15.8	-	5.3	21.1

1位 2位

6 自由意見

問 24 今までお伺いしたこと他に「協働のまちづくり」についてご意見などがございましたら記入してください。

No.	性別	年齢	居住地域	内容
1	男性	20 歳代	飯野	これからの時代昔ながらの地域のコミュニティに抵抗がある人も増えていくと思う。都会的な程よい距離感の付き合いが求められる時代を考えて、やはり住民増加が必要不可欠だと思う。企業誘致、マンション建設、ららぽーと、コストコなどの商業施設、瀬戸大橋無料化、高松市が導入しているご当地ナンバー「丸亀、京極、塩飽とか…」なども作ってほしい。「協働のまちづくり」とは少し離れた内容かもしれないが市民の一意見です。
2	男性	20 歳代	垂水	生活に関して、家賃、光熱費などで正直余裕が無く、家族で色々な所に行くこともなかなか出来ないのが現状です。もう少し金銭面の補助、給付などがあると家族との交流も増え、生活にもゆとりが出来ると思います。金銭面がやはり大きいです。正直、貯金が出来る程お金に余裕がありません。出来れば金銭面でもっと援助、給付してもらいたいです。丸亀市が好きなので。
3	男性	20 歳代	垂水	年齢に関係なく、みんなが楽しく、苦にならない程度に参加し、いい町作りが出来ることを願っています。
4	男性	20 歳代	飯山北	協働のまちづくりについての部分で「協働」の意味がよくわからない、知らない単語について知らない分野の知らない質問が飛んでくるので、アンケートの答え方がこれで良いのか不安。とはいえ、集中して意味を理解する気も起きないので、協働という言葉が定着したときに改めてアンケートに答えたり市の狙いを汲み取りたい。
5	男性	20 歳代	浜町	税金の無駄使いをしないようにしてください。
6	女性	20 歳代	城西	参加することで負担が増えるようなことなら参加したくない。地区の自治会でも班長や自治会長などがあり、親は仕事があるので負担があるようです。ある程度責任があるとやはり足は遠のいていくと思う。もっと気軽に参加しやすい環境になることを願います。
7	女性	20 歳代	城西	助かる場合もあるが時に責任の重圧がある。利用はさせてもらうが参加するのはしたい人がすればいいと思うし、それを押しつけてくるのは違うと思う。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
8	女性	20歳代	城坤	マルタスができて子供に優しい街になってきたと感じます。今以上に子どもの施設が増えたり親子で安らげる場所が出来ると嬉しいです。子供カフェとか！愛媛県にもあるそうです！丸亀市も過ごしやすくなってきたので、これからも期待しています。
9	女性	20歳代	城坤	若いためかどこかに所属している感覚がない。そのためか市民活動について期待も不満も無い。ただ人と関わる場所として「マルタス」なのかどうかという事に関してはそうでもないと思う。
10	女性	20歳代	城南	10万円給付の3万円は頂きましたが、後の7万円はいつ頂けるのでしょうか。
11	女性	20歳代	垂水	今住んでいる垂水町に子供の遊び場がない。道路で遊ぶか家の中でゲームするしかないのでもボール遊びが出来るような広い遊び場が欲しい。コミュニティセンターがせっかく新しくなったのにお年寄りの遊び場でしかないのでは残念に思う。土器川生物公園もありますが、小学校の決まりで行けないことになっている。校長先生のお話で垂水小学校の児童はゲーム時間が長いというアンケート結果があるらしい。でも遊び場がないのではゲームするか、道路で遊んで事故になるか近隣住民に迷惑をかけるしかないと思う。子供が今年から小学校に行き始めたのでとても心配しています。
12	女性	20歳代	飯山北	子育て、教育がしやすいまちづくりに期待します。
13	女性	20歳代	塩屋町	「協働のまちづくり」活動は素晴らしい活動だと思います。一方、共働き家庭も多くなってきているためそういった活動への参加が難しい家庭が批判されないような配慮もお願いしたいと思っています。近くに頼れる家族がなく、自分の生活で精一杯の家庭もあります。
14	男性	30歳代	城坤	支援センターの他に、お母さん同士が触れ合い、一緒に活動するような子育てサークルのようなものがあればいい。急な子どものお迎えや預かり（土日）などにも対応してくれるような、地域で子育てをサポート、協力出来るような制度が欲しい。ファミリーサポート制度は、事前のマッチングが必要、その人との予定が合わないとか頼めないなど気軽に利用できない。マッチングした1人の人だけに依頼するのではなく、登録してくれている複数の人の中から対応してくれる人を探し、依頼できるようなサービスがあれば嬉しい。
15	男性	30歳代	土器	市民が自由に参加できる「居場所」をもっと提供して欲しい。地域の人々と行政が協力しながら丸亀市がもっと発展していきますように。
16	男性	30歳代	土器	善通寺市にある子どもライブラリーのように、屋内で子供が走り回れる施設があると夏場や雨の日でも子どもの体力づくりができて良いと思います。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
17	男性	30歳代	川西	いつもありがとうございます。
18	男性	30歳代	川西	コレクティブインパクトと言ったすでにあるアプローチについてもよく検討して頂きたい。特に主体はどこであって、どのような活動によりどう評価できるか、簡易なチェックリストでは不十分であると考え。専門人材の育成やNPO、企業の参画などに対しての財政的な支援も十分検討して頂きたい。
19	男性	30歳代	栗熊	マルタスや市民活動を広めたいです。
20	男性	30歳代	富熊	平日に働いている会社員や公務員には参加が難しい部分も多少ある。
21	女性	30歳代	城坤	他県から来ましたが、とても住みやすいと感じています。いつもありがとうございます。
22	女性	30歳代	城南	子ども自身が“協働”を実感できるまちづくりに！市民を巻きこみながら推進して行って下さい！
23	女性	30歳代	土器	マルタス大好きです。よく子供とイベントに参加しています。
24	女性	30歳代	飯野	居住地域が新しい団地の為、地域の広報がポストに入らない。情報を得る為に近隣の設置場所まで取りに行くことがある。協働活動の他、どのような事が行われているのかわからない。ネット上で情報を出して貰えるとありがたい。
25	女性	30歳代	川西	単身でこちらにお世話になっておりますので、今まであまり地域活動などの情報が得られにくいと思っております。またボランティア活動されているサークルなどの情報を見たことはあり、どういった集まりで何をしているかと活動報告はありますが、なかなか問い合わせをしようと思うまでにいきつかないことが多いと感じます(どこまで気軽に行っても良いのか、どこから、どんな風に参加、見学等が出来るのか分かりにくいです)。活動されている会・サークルなどの方々とイベントを組んで人となり、体感出来ると、より参加しやすいかと思いました。協力出来ることは協力させていただきますので、頑張ってください。ありがとうございました。
26	女性	30歳代	川西	子育て世代として、マルタスはよく利用している。スターバックスで息抜きをしたり、キッズスペースはよく利用している。マルタスで丸亀市の情報を目にする事も多い。市民活動は大切だが、実際は子育てと仕事で精一杯で地域に目を向ける余裕がない。マルタスのように子どもと遊びに行くついでに何か参加するような場や機会をもっと増やしたら良いと思う。丸亀市には公園が少ない。子育てしやすい町というならもっと公園を作ってほしい。私の周辺のママ友は公園となれば宇多津や坂出、善通寺まで行っている。丸亀は蓮池公園くらいしかないのが残念。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
27	女性	30歳代	郡家	協働のまちづくりについて、地域のお祭りが減ってきているように感じました。私が幼少期の方がお祭り等を通して交流が栄えていたと感じました。これから期待することは、私達も含め子ども達が安心して暮らしていけるまちづくりです。もっと子育てしやすい、そして優しい丸亀市になるよう、様々な発信をよろしくお願い致します。
28	女性	30歳代	郡家	協働より歩道と街灯を増やしてほしい。子供と歩く時歩道が少なく怖い思いをした。
29	女性	30歳代	広島	これからも気楽に楽しく過ごせる丸亀であってくれたら嬉しいです。
30	女性	30歳代	飯山南	協働について知らない事ばかりで、情報難民になっている事に気付かされました。関心がなければ自分から調べることも無いので市の広報紙等で積極的に発信して頂ければと思いました。
31	女性	30歳代	飯山南	丸亀市は広いので中心部だけでなく、各地域でのイベント等の開催を検討して欲しい。レクリエーション大会やミニ運動会等どんな人でも参加でき、体を動かせるイベントも考えてはどうか？ソフトバレー大会など。どろんこバレーも再開して欲しい。
32	女性	30歳代	飯山北	丸亀市は子育てに向いていないと聞いたことがあります。私の地元は丸亀市ではないですが、地元の良さもわかりません。でもこのように言われているという事は何かそういうのがあるんだなと思います。まだ子供は小さいですが、今後丸亀で育っていくので、そんな風を感じないように過ごせたらと思います。
33	女性	30歳代	飯山北	協働とは違うかもしれませんが、育児への行政支援（金銭面ではなくて一時保育やシッターなど）今まで以上に実施していただけると有難いです。
34	女性	30歳代	柞原	学校との繋がりが多いと思うので、子どもがいなかったり、子どもが既に成人している家庭は、どのような活動が行われているかという情報を得る機会が少ないのではないかと思います。
35	男性	40歳代	城北	スマホ等のWebニュースに活動等を掲載するべきだと思う。もっと誰でも理解しやすい説明や情報提供をしてほしい。
36	男性	40歳代	城西	協働の意味がいまいちよくわからない、その協働を丸亀市がどのように推進したいのかよくわからないので意見のしようがありません。
37	男性	40歳代	城乾	子どものインフルエンザ予防接種を再び無料化することが「協働のまちづくり」につながっていくのではと考えている。中央図書館を親子で度々利用させてもらっている。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
38	男性	40 歳代	城南	「協働」という言葉の意味がわからなかったです。協働とは少しずれていると思いますが、野焼き等に対する規制を設けて欲しいです。子どもたちが外で遊べないし、洗濯物もできません。野焼きや、庭で木などを燃やしても良い時間帯を決めて欲しいと思います。
39	男性	40 歳代	城南	市民の意見をネットで伝える手段を作ってほしい。
40	男性	40 歳代	川西	丸亀市で生まれ育ち、今も住んでいますので思い入れはあります。より良い街になるために自分に出来ることはしたいと思っています。
41	男性	40 歳代	郡家	子ども達が安全に遊べる公園やお年寄りの方もゆっくり過ごせる場をもっと増やしてあげてほしい。お年寄りの方から色々とお金を取り過ぎだと思うのでお金のかからない誰でも行きやすい良い場所を考えてほしい。
42	男性	40 歳代	郡家	全くの綺麗事。身体障害者に対する理解も薄いし、LGBT に関しても。そもそも無駄使いが多すぎです。市役所含めあんなに施設は必要ない。もっとあるでしょ？役所の人の対応も悪いですしね。こんなアンケートを取るくらいなら、役所の方が汗をかいて市民に向き合い会話をすればいかがでしょうか？私は LGBT の G であり、身体障害者でもありますが、単身者なんてどれだけ税金納めてるかわかります？それで協働？私たちに何をしろと？このようなアンケート自体がマイノリティを軽視してる証です。無能過ぎますよ。
43	男性	40 歳代	郡家	婆娑羅祭りのようなイベントを復活させて欲しい。
44	男性	40 歳代	富熊	最後まで協働の意味が分からなかった。
45	男性	40 歳代	飯山南	このようなアンケートを取ったところで、今までと同じ活動であれば全く変わる事は無い。こういった無駄な時間を取らせないように活動するのであればちゃんと活動して頂きたい。本当の意味で協働のまちづくりを行いたいのであれば一部の人間が対象になった政策ではなく、もっと幅広い方々を取り入れるような政策にしてください。
46	女性	40 歳代	城北	やっと子育ても終わりが見えてきて、少しずつですが自分の生まれ育った街に貢献できたらいいなと心にも余裕ができてきた頃です。突然のアンケートで驚きましたが改めて丸亀のことを考えるいいきっかけになりました。頑張ってください。
47	女性	40 歳代	城北	香川県内のプロスポーツ選手にも参加して頂ければプロスポーツチームの知名度も上がり、選手に参加してもらえたら市民も集まると思います。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
48	女性	40歳代	城北	数ヶ月前、本島に遊びに行きました。猫が沢山居て、微笑ましかったのですが、空き家が目立つように感じました。数十年後、丸亀市内も同じ様になるのでは？と思いました。空き家に関する相談や対策等、市民へ情報提供して頂けると良いなと思いました。
49	女性	40歳代	城西	丸亀城周辺は、マルタスが出来てとても良くなったと思う。丸亀駅から丸亀城(やマルタス)等利便性や景観も含めてもっと整備してほしい。そこが繋がれば丸亀はもっと良くなると思う。
50	女性	40歳代	城坤	大人よりも子どもがもっと学校以外の場で同世代の子だけでなく、様々な人々との交流が気軽に出来るような居場所を沢山作ってほしいです。
51	女性	40歳代	城南	若い芽を育てるのも大切ですが、歳を召され今までの経験を残し受け継いでいくのも大事な事かと思えます。貴重な能力・技術を持っている方が居ると思えます。その方々が頑張ってくれていたから今の丸亀が(どの地区もですが)あるのではと感じます。そのような方は自ら名乗りは致しません。国宝とまでは難しいかもしれませんが市宝として「人間市宝」、誰もが思う私の町の推薦人物を探してみるのも良いかと…。(問の5、6、7、8、大切ですよ!!)その方を中心に、また一つのイベントが出来たりすると市や町が盛り上がるし、その方も今まで長生きして良かったと思えるはずではないかと。例えば、田畑が減っていき機械化していく中、田植えが上手な人等(一番を決めるのではなく、皆が認めるという意味、年齢を問わず)、技術を持ち、受け継ぐ所が無くくすぶっている方等(もったいないばかりです)。今の学生にとってはなかなか見たり体験出来ず、感動や自然なプラスの刺激が必要ではないかと思えます。勉強とは違う、人生の勉強の時間が。思う事は沢山あり、私も伝える技術を持っている訳ではありませんが、自分の得意な事でお役に立てたらと思っています。長々と書きましたが、ワクワクしながら常に盛んで活気ある丸亀市になる様願っております。
52	女性	40歳代	川西	子供の登下校を見守る活動がもっと多く広がれば安心だと思う(低学年の子供が一人で歩いているのを見ると心配になる)。
53	女性	40歳代	川西	コロナ終息に伴い丸亀での色々な活動がまた増えたらと思えます。子供が3人いるので子供達が安心して楽しく取り組める街づくりを期待しています。
54	女性	40歳代	垂水	アンケート用紙、封筒、回答を催促するためのハガキ等、どれくらいの費用が掛かっているのか知りたい。お金を掛けてまでしなければいけないアンケートなのかどうか疑問です。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
55	女性	40 歳代	栗熊	マルタスがとてもよかったので、近くにも無料でゆったりと寛げるスペース（子どもも大人も）があるといいなと思います。カフェスペースと図書館が近くにあって寛げたら…。そんな場所を増やしてほしいです。
56	男性	50 歳代	城西	一度は参加したい。
57	男性	50 歳代	城坤	マルタスに少しガラの悪い中学生、高校生が夕方～溜まっているのをよく見かけます。折角の素晴らしいスペースが、一気に悪く居心地の悪い空間になります。とくにマルタス奥の駐輪場へ行く細めの空間に居られるとすごく通りにくいです。子供達が、真剣に勉強したり、お茶をしたり、マルタスは地域にとって、とっても素晴らしい建物が出来たと思っていますし、周りからも同意見をよく聞きますのでヤンキー達の溜まり場にならない様、よろしく願います。
58	男性	50 歳代	城坤	自治会等にも所属していない世帯がかなりあり、情報を入手する方法が限られており、なかなか参加しにくい面がある。丸亀市のスマホアプリ等で情報発信したりイベント参加を促したり出来るようになればと思う。
59	男性	50 歳代	飯野	市長に聞きます。全市民に 10 万円を給付するのは公約ですよね？公約違反をどう思われていますか？公約違反団体があり代表も居ますが、連絡が取れないのはなぜでしょうか？アンケートの答えが幼稚すぎる。
60	男性	50 歳代	川西	若い人達が参加できるような雰囲気づくり。高齢者、一部役員のためのコミュニティ活動ではなく、開かれた参加型コミュニティ活動を増やすことにより協働に繋げる。AI の活用、チャットGPT に聞いてみる方法。
61	男性	50 歳代	川西	マルタスのイベントの種類を増やして欲しい。こういうサイトで前のページに戻って次のページに行ったら内容が消えているのはシステムとしてどうかと思う。
62	男性	50 歳代	垂水	井出さらいのゴミが道路の半分以上を占めていて邪魔。街灯が少ない。道路が細いのに家が密集している。子育て世帯の支援ばかりで働く世代への支援が少ない。
63	男性	50 歳代	垂水	協働も大事ですが、垂水町の道路も整備してください。
64	男性	50 歳代	富熊	高松市の方が進んでいる。
65	男性	50 歳代	飯山北	人と人とのつながりも大事ですが、税金の安さや授業料の免除、魅力ある丸亀市、人口が増える取り組みなどに力を入れる方が今の時代大事ではないでしょうか。
66	男性	50 歳代	飯山北	税金で収入を得ている市職員が無償で行えばよい。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
67	男性	50 歳代	飯山北	丸亀市職員や地域のボランティアの方々のご苦勞があつてのこと、いつもありがとうございます！
68	男性	50 歳代	飯山北	職員の意識改革が先。
69	男性	50 歳代	飯山北	地域活動や市民活動は、ろくに仕事ができなくても（しなくても）税金で収入を得ている市職員が無償で行えばよい。
70	男性	50 歳代	飯山北	中谷さんには大変お世話になっております。活動はマルータ等を通じ、存じております。他の活動については今後家族と話し合い、できるだけ参加したいと思っております。今後も魅力ある丸亀を目指してください。
71	男性	50 歳代	飯山	何をしたいのか、しているのか、ビジョンも志も全くわからない。ハッキリ言ってあまり丸亀市の行政には期待していない。働いている姿勢が全く見えない。城の近くに場違いな役所を建てたりと馬鹿丸出し。
72	女性	50 歳代	城北	8月の夏祭りの事について、ニュースで聞いたのですが、令和5年度は港で花火を打ち上げない事、猪熊弦一郎美術館前でバサラ踊りをしないと聞きました。身体の悪い方、車を持って無い方がレオマワールドまで見に行くのは難しい。私は街中に住んで21年位です。市民の意見をいつ聞きましたか？一般世帯4万6千世帯にハガキ1枚でも出して聞いたのでしょうか？丸亀コミュニティバスは22時まで運賃割り増しでも良いので夜間運行を検討して下さい。お願い致します。
73	女性	50 歳代	城南	マルタスや市役所利用時、無料の駐車場がいつも満車で困る事がある。時間のない時は特に待つ事が出来ず、また出直しとなったりしている。イベント時も同様に、公共機関ではなく、出掛けたついでに気軽に立ち寄れるように駐車場の確保をお願いしたい。
74	女性	50 歳代	土器	高齢の方や子育て世代以外の方が参加できるイベントや教室（エコ）が色々あると嬉しいです。着物を洋服に、洋服を鞆や布草履に…等、今は使っていないが大切なものをリメイクしたいです。
75	女性	50 歳代	土器	誰かのお役に立てる場所や機会の情報を沢山発信してください。宜しくお願いいたします。
76	女性	50 歳代	土器	高齢者の意識改革をしっかりして欲しい。暇な人がするもの、自分には関係ないと思っている老人が多すぎる。スマホも持たない、他人の言う事に耳を傾けないというような人をどうにかしないとどんどん孤立していくのでは？
77	女性	50 歳代	飯野	市役所の駐車場をどうにかして欲しい。老人や足の不自由な方、どういう考えで今の配置にしたのか、工事途中でも配慮すべきではないでしょうか？また分かりづらい（看板、案内など）。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
78	女性	50歳代	川西	元気な高齢者、経験豊かな人生の先輩として若い母親や子育て中の家族をサポートするまちづくり。
79	女性	50歳代	川西	私には年老いた両親がいます。母は体が弱くなり特養へ入っております。父は他市ですが、1人で暮らしております。これからの高齢化社会へ向け、孤立せずに暮らしていくこと（社会とつながりを持つことでいつまでも健康に暮らせると聞いたことがあります）が大切だと感じております。いつも人はひとりではないんだ、誰かとつながっていると感じて生活できるような町づくりをこれからも目指し安心して年を重ねていければと思います。
80	女性	50歳代	郡家	これからも地域の協働のために発展してほしい。
81	女性	50歳代	郡家	「協働のまちづくり」について詳しく理解できていないと思いますが、市の中心部（活動が盛んなイメージがある）と離れた地域（自治会のない所）、新興住宅などでは、協働のまちづくりに温度差があるのではと思っている。また、自治会に入っていないとコミュニティセンターでの活動もよく分からないので、自ずと興味もわかないし気にしたこともない。市の広報誌も滅多に見る事が無くなった。こういう地域の方々には街づくりへの興味が湧く、参加したいと思ってもらうことが今後の課題になるのではないか。
82	女性	50歳代	岡田	丸亀市内ばかり便利になりボランティアに出掛けたり、マルタスに行くにも綾歌からは時間もお金もかかります。コミュニティを充実してほしいです。
83	女性	50歳代	富熊	共働き世帯が増加しているこのご時世、ボランティアに期待しても無理があるのではないかと思います。今のままでは、そのうち活動団体も無くなるのでは…。ボランティアが足りないのであれば派遣等を手配するべきです。市内と言っても広いのです。街中に近い方は「マルタス」等、気軽に利用できるかもしれませんが、遠方に住む者にとっては、あまり利用しない施設です。それよりは身近なことに支援して頂けるほうがありがたいです。
84	女性	50歳代	飯山南	マルタスのイベント、土日が仕事なので平日にイベントがあれば参加できます。マルタスの開いている時間が長いと助かります。とてもきれいな施設を作って下さってありがとうございます。
85	女性	50歳代	飯山北	父から小学生の頃、年に数回学校行事として植林をしていたという話を聞いています。今は地域、家、学校、職場の横の繋がりが薄いです。ゴミを拾う人はそもそもゴミを捨てる事に抵抗を感じます。何度も伝えるより、能力に応じた活動を。私も小学生の頃の遠足で訪れた神社は清掃して帰っていました。名前は覚えていませんが今でも思い出せます。地域を大切にという気持ちはそういう所から生まれるのではとよく考えます。
86	女性	50歳代	飯山北	丸亀市において「協働のまちづくり」を期待しております。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
87	女性	50 歳代	塩屋	市として障害がある人が暮らしやすい街づくりをする必要がある。目が見えない、耳が聴こえない等苦しい思いをして生活している人が沢山居る。市が一丸となって対策をするべき（特に働けない人もおり補助金などは拡充するべき）。自治会に参加する人は少ない。年配の人は高齢化にて参加は難しく、若い世代は仕事に行き、自治会の活動に参加している暇はない。現状、自治会活動は「あなたがやれ」「私はやりたくない」となすりつけ合いをしているのが現状。共助はこの不景気、治安が悪い世の中では自分の事は自分でというのが現状ではないかと思われる。
88	男性	60 歳代	城北	最近地域に外国人が多く住むようになって、他の地元民とのトラブルが絶えません。文化の違いは理解しているつもりでも、地域のルール無視、特にゴミ出しや違法駐車、深夜の騒音等外国人が住み着く前は全くなかった問題が度々生じています。民事だから警察は動いてくれません。市役所内で相談窓口があれば諸問題解決に協力をお願いしたいです。
89	男性	60 歳代	城坤	市議員が外へ出て現状を知って（環境が変わっている）様々な意見を聞いて前向きに。
90	男性	60 歳代	城坤	「マルタス」利用にあたって無料駐車場の充実。
91	男性	60 歳代	城坤	イベント活動を色々してほしい。
92	男性	60 歳代	城南	ご苦労様です。丸亀はよい街だとは思っています。住宅が急速に増え、人口の流入が激しく外国人労働者も増えてきてかつてののどかな農村地帯ばかりではなくなり他の地域からも注目される大型スーパーの隣接する便利な住みやすい場所ではある。コロナ禍を経て新しい魅力を持ち近隣地域にお手本とされる市となってほしいと思っている。
93	男性	60 歳代	城南	城西小に通う娘が2人おりましたが、地域は城南コミュニティに属していて、ずっと違和感があり、コミュニティへの参加意欲自体もおきていません。城西公民館と繋がれば、もっと何をやっているのか関わりができ、参加意欲も出てくると思います。退職後で時間の余裕もある現在、殊更の思いがあります。
94	男性	60 歳代	土器	丸亀市民が行って、珍しい物を売するような場所があればいいと思います。誰でも参加出来るような素晴らしい案をお願いします。
95	男性	60 歳代	土器	「協働」という名目で行政の下請けの道具になる事を危惧しています。行政と地域活動・市民活動のグループとそれぞれが関連する「まちづくり」や「理想」を対等の立場で意見交換が出来るようにする。そしてこの意見交換の中から出された事項が実際の「まちづくり」に活かされたという成功体験を積み重ねて行くことにより、全市民が地域・市民活動にその意義と期待を持つと思います。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
96	男性	60歳代	土器	今の時代は時が流れるのが速く感じる。1日24時間は今も昔も同じなのに、生活にゆとりがなく毎日が川のように流れていくようだ。便利になったり新しいものが次々と出て来ている。時の流れについていけないと毎日感じる所であります。今思うに時代を逆行させて昭和の時代のようなになればと、慌てず気楽に人類皆家族のように明るく笑い声の溢れる町になればと思います。
97	男性	60歳代	土器	個人情報保護法はあまりにも絆を切っている様に思います。近所の人の情報が話せない様に思います。この法律の見直しと考え方を改善する必要があるのでは？
98	男性	60歳代	土器	お城まつりが復活して、市民活動の場が広がってきたと思ったら、冷や水を掛けるがごとく、バサラが中止という噂を聞いた。何を持って協働という言葉を使うのか。言葉だけを操ってお題目を唱えるだけで、協働の街が作れるわけではない。一緒に汗をかいてこそその街づくりだ。市からどういう街を作りたいのかが伝わってこない。
99	男性	60歳代	飯野	現住所で他の地域に移住したい。なぜなら、私の現住所はあまり丸亀市の恩恵を受けていないから（まだ隣の地域の方が近いので）。
100	男性	60歳代	飯野	市民交流活動センター（マルタス）に行った事がないので近いうちに行きたいです。その時は宜しく御願います。今後地域の人と交流し災害が発生しても協力関係を構築したいです。
101	男性	60歳代	飯野	様々な考え方や、年代のギャップがあると思います。どちらかと言うと、年配者の自己満足で運営するのではなく子供達が夢を持てる丸亀市にして欲しい。
102	男性	60歳代	飯野	図書館やコンビニ、飲食店等にポスター等で活動を告知させてもらう。
103	男性	60歳代	川西	人それぞれで仕方がない事ですが、挨拶も出来ない人が多すぎます。そのような人達が居るようでは丸亀もなかなか良くなれないように思います。
104	男性	60歳代	川西	車社会にあって駐車場がポイントになる。丸亀市内に人を呼び込むためには、無料駐車場時間を1→3時間無料を提案します。3時間無料であればイベントや食事等も車を気にせず、市内をぶらぶらする人も増えるでしょう（郊外のショッピングモールは無料駐車場です）。
105	男性	60歳代	郡家	市の活動の情報発信をすることが非常に重要だと思います。
106	男性	60歳代	郡家	土日が仕事のため、休日を協働に使える場面がありません。市外に介護を必要とする親もいて、思ったような活動もできないのが現状ですが…。献血をしているのですが、毎回高松に行ってます。献血センターが丸亀市にできると嬉しいです。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
107	男性	60歳代	垂水	仕事があって、普通に暮らせて行けることは幸せなことです。この町には愛着もあります。是非 色々な方の考えを教えて欲しいものです。
108	男性	60歳代	栗熊	丸亀市をよく知る上で、合併前の旧丸亀市飯山町、綾歌町の特徴や、イベント（祭）など詳しく情報を発信して、市民の理解を深める。例えば各地区の祭とコラボレーションする事で交流が広がると思う。
109	男性	60歳代	栗熊	このアンケートの意味や目的がよく分からない。もっと他にすることがあると思う。わざわざ”協働”等の言葉を持ってこなくとも、普通に「まちづくり」で良いと思う。そんな条例があるとは知らなかった。こんなアンケートの予算があったら、石垣の修繕や快天山古墳の保存などに回すべきだと思う。しかしそんな個々のわがままな意見をいちいち聞いていても、市民の”幸福”にどう繋がるかは分からず、なかなか大変だとは思っている。とにかく頑張ってください。
110	男性	60歳代	富熊	頑張っている人を評価するのは？
111	男性	60歳代	飯山南	できる範囲で協働のまちづくりに参加したいと思います。
112	男性	60歳代	飯山南	協働のまちづくりという表現が分かりにくい気がします。もっと分かりやすいスローガンを使う様にしてはいかがでしょうか。
113	男性	60歳代	飯山南	箱物や新施設の計画があるようだが、真に必要なものだけに限定すべきだ。自治会場の修繕等補助の充実が必要。市長はポートの利益をあてにしているようだが、いつまでも黒字が続く保証はない。考えを改めるべきだ。
114	男性	60歳代	飯山北	少子高齢化社会が加速し、自治会の加入率も低下し、ご近所づきあいが希薄化している今日、小さなコミュニティが機能を失っていると感じる。今までの価値感がゆらいでいく中で孤立しそうな時、気軽に相談が出来、又、生きがいを見い出せるような施設が将来的に出来れば良いと思う。丸亀市が弱者に優しく、住みやすい市になることを期待致します。
115	男性	60歳代	飯山北	飯山総合運動公園のちびっ子広場にある遊具の充実。ローラースライダーが長い期間使用禁止のままになっている。ブランコの下地の地面に石が多数剥き出しになっている。幼稚用のバネ式の乗り物が古くなっている。もう少し遊具があれば良いと思う。飯山総合運動公園内の歩道の白線及び駐車場の白線がほぼ消えかかっている。
116	男性	60歳代	飯山北	限界集落的な潮流はもはや止められない。権利には義務が、自由には責任が伴うことを再教育し、次世代への負担を少しでも軽くする。高齢者の尊厳死について逃げずに議論を進めるべき。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
117	男性	60歳代	飯山北	今私たちの地域は、農家のグループと非農家のグループに分かれていて、お互いの交流が全くない状態です。近くに住んでいても非農家のグループの方々については名前も分かりません。もう少し農家、非農家に関わらず、交流が出来るようになればと思います。
118	女性	60歳代	城北	マルタスを月1回程利用させて頂いています。トイレ等施設もキレイで使いやすく良い印象を持っています。新しい市民会館も楽しみです。
119	女性	60歳代	城西	朝7時から出掛け、夜8時に帰る生活を週5日。休みの日は寝たいです。市活動に参加する意義は感じますが、まだまだ無理なように思います。ゴメンナサイ。
120	女性	60歳代	城西	中、高学年が興味のあるものを買えるショップがあれば良いなど思います。色んな人が気軽に立ち寄れる場所になればと思います。スタバだけでなく色々な店があれば皆が来れると思います。
121	女性	60歳代	城西	月曜日の活動日もなければ場所はないから中々参加出来ません。
122	女性	60歳代	城乾	お城案内ボランティアの普及を勧めて丸亀城や地域の歴史を内外の人々、特に子供達には知って考えてほしい。定期的に堀を一回り廻れる同回舟ツアーがあると良い。倉敷の白鳥の譲り先を探しているということなので(5/17)是非お堀に白鳥を!
123	女性	60歳代	城坤	医療従事者で、この3年間、コロナによる感染症の最前線に居ました。もうすぐ定年となり、そろそろ仕事もセーブする時期になってきたと思います。残りの人生、自身のためや家族のためにこれからはスローライフを目指したい、あまりにも多忙だったこれまでを思うとそう感じています。ただ永年の経験をどこかで活かせる場があれば、活動も視野に入れて考えていきたいと思っています。マルタスという場を借り、仕事で得た知識や経験を基に、講演や体験会等活動出来る機会があればもっと市民が参加出来るチャンスがあると思います。
124	女性	60歳代	城坤	今の世の中はあまりにも豊かになりすぎていて、感謝という言葉を忘れてしまっている気がします。してもらって当たり前、してやっているという驕りを無くさなくてはいけないと思います。市に関係する、ある団体の人達に55年程前の事を知ってもらいたいと思います。そうすればいかに自分達が楽をしているかが分かり、もっと親身になって人に接する事が出来ると思います。
125	女性	60歳代	城坤	自治会活動がある地域とない地域があり、自治会活動はある方が良くと思います。災害があった時には大事な活動だと思います。
126	女性	60歳代	城坤	色々な場面でデジタル化が進み、便利になった分たまに来所する高齢者にとってはアナログ化からの理解が難しく困っている様子を見かける。心ある優しい対応を期待する。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
127	女性	60歳代	城坤	マルタスに関して、私は習い事で週1回マルタスに行っています。また無料の音楽イベントにはいつも参加させて頂き楽しい時間を過ごしています。高齢の方々、赤ちゃんと来る若いお母さんたち、学生、それぞれ自分の目的に応じた良い時間を過ごしていると思いますが、もっと異年齢間の交流は出来ないのかと思います。特に高齢の方々の活躍できる場があれば私自身も嬉しいです。
128	女性	60歳代	城坤	何カ月毎に子供、見守りの当番が当たります。はっきり言って見守る事は大人の役目だとは思いますが、当番を決めても仕事で殆ど出来ていないので申し訳ないと思いますが、2時間位待っても帰って来るのは少人数です。以上の内容が少し違っているかもしれませんがちょっと書かせて頂きました。後別件でまちづくりの内容とは違いますが県外からの観光客がお城に来てても駐車場が少ない気がします。
129	女性	60歳代	城坤	私の地域でも高齢者が増え周りには家が多く建つけれど、他からの若い人達であまり催し等をする事も無いから逆にこちらの方が気を遣わなければいけない様に思う。私の所は農家なので若い人に色々と言われる事もあるので接したくなくなる様に思う。高齢者と小3以下の子供達と何か運動が出来る様な事をすればこれからの高齢者には良いと思う。
130	女性	60歳代	城坤	「協働」がどのような事なのかが理解できていない人が多数だと思う。私も含め。市民に広め理解してもらおう事から始めて欲しい。そして多くの人に参加して頂きより良い人間関係を作れる丸亀になれば良い事だと思う。
131	女性	60歳代	城坤	マルタスに、“マンスリーレクチャー”、“マンスリーステージ”的なイベントが定期的であれば、楽しみが増える。少なくとも一カ月に一回はマルタスに行けるきっかけがほしい。
132	女性	60歳代	土器	どこの地域でも高齢者が増えて活動がしにくくなってきている。若い人、市として手助けできる方法を考えてほしい。地域の困難点を吸い上げ少しでも支援できる方法を考えてほしい。
133	女性	60歳代	土器	市、行政は自治会への加入、活動を奨励していますが、新入居者の加入意欲は低くメリットらしきものはほとんどありません。どちらかというとむしろ自治会解散の話の方が多いくらいです。自治会加入を奨励するのならばメリットよりも不加入のリスクを強調すべきです。現在70%くらいの加入率ですが、おそらく近々50%を切るでしょう。
134	女性	60歳代	飯野	11号線から南の住民のための協働活動しやすい環境づくりが必要。北側だけに重要な施設が固まり遠方からは行きにくい。
135	女性	60歳代	郡家	高齢者が集まったり活動できる場が欲しい。情報が欲しい。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
136	女性	60歳代	郡家	分かりやすいように工夫してもらいたいと思う。一部の人には早くから知られているのに、知るのが遅くて参加できない事が無いようにしてもらいたい。
137	女性	60歳代	栗熊	マルタス、市民会館、グリーン丸亀等、綾歌からは遠く、気軽に見学は容易ではありません。それぞれのコミュニティで活発に活動し、又マルタスとも協力し合えば良いと思います。高齢者の方には便利なバスの時間、バス停の場所、子育て中の親には広い駐車場がある所、それらの人に優しい市になるよう力を合わせればと思います。
138	女性	60歳代	岡田	協働に関わっている方に感謝致します。何かのお役に立てればと思います。私に何が出来るのか考えたら少し勇気がいります。
139	女性	60歳代	富熊	色々な行事を後で知る事が多い。アナログ人間にも情報提供して欲しい。いつもいつも携帯、HPを覗いていないので、情報入手手段の多様性が欲しい。ちょっと立ち寄る場所に会場が無い。
140	女性	60歳代	富熊	議員さんなどは選挙の時のみ市民の皆さまの為にと言っているが、すべて自分の為だと考えているので期待はしておらず仕事としておられる方に少しでも考えてもらえたら、実現出来る事もあるかもしれないと思っている。
141	女性	60歳代	飯山南	情報発信の難しさを感じます。知って欲しい方々には伝わりにくいのが現状のように思われます。広く参加できるような情報発信をお願いいたします。
142	女性	60歳代	飯山南	丸亀市内の色々な施設（市民総合センター、マルタス、図書館、市役所、児童館など）を利用させて頂いて、帰る時は大抵「来て良かった」と思いますが、ごく一部の方は“仕事だから対応している”という感じで、笑顔もなければ相手への言葉かけが優しくない方もおられます。人間相手の場合、お互いが気持ち良くなるようにするのは大変だと思います（相手によっても横柄な態度やクレーム一的な存在もあるでしょう）。自分が高齢者になっていくにつれ、ますます感じました。皆さんに笑顔でいて欲しいです（一つの意見です）。
143	女性	60歳代	飯山南	犬、猫も人間と同じ生き物です。家族です。大切な命を持って感情を持って生きています。今や猫カフェ等、様々な活動をボランティアでされている方が増えています。どうか地域で育てていけるよう他県のリーダーとなれるよう丸亀市で支援をお願いします。
144	女性	60歳代	飯山北	「協働」という言葉をどう理解し、実践に繋げるのか少し考えさせられました。言葉だけが一人歩きしないように、しっかりとしたわかりやすい説明ができるといいです。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
145	女性	60歳代	飯山北	丸亀中心部は活性化されて来ていると思いますが、端っこの飯山、綾歌も行事等はないのでしょうか（運動公園の多目的広場のトイレが和式しかないのにびっくりしました。きれいに清掃をして頂いていましたが、改修される事を希望します）。地域毎の行事は盛んだと思いますが、交流のある、また参加しやすい状況になればと思います。
146	女性	60歳代	飯山北	駐車場のスペースが狭く混雑し入庫するための待ち時間があるといつでも行こうという気になれない。身障者専用の駐車スペースも車間隔が狭い。表入口前の駐車スペースは屋根が無く車イスなどの乗り降りをする際に雨の日等は困る（リフトの出し入れ中に濡れる）。新しい施設にしては障がい者や高齢者に対する配慮が乏しいと思われる。実際に利用してみて強く感じた。全ての人に優しい施設にして欲しい。身障トイレの手すりの位置が低く体の小さい人には適しているが様々な体型の人にも適応出来るような配慮が必要なのではないかと思う。
147	女性	60歳代	飯山北	最近、新住民が増えて、自治会がないとか、作る必要性もないという現状があると思う。ゴミ集収所の掃除と用水ぎらいで地域にかかわる程度である。地域のクリーン作戦等、大勢で行うと良いと思う。仕事や家庭や健康の問題で強制は出来なくとも、大人も子どもも出来る運動として定着させて、地域をきれいに出来たら良いと思う（最近、道路のゴミが多いと感じています）。
148	女性	60歳代	中津	私自身は聴覚障害者です。正直思うコトは、このまちでもっと聴覚障害者に対する理解、何事もなく、普通に关われる場が出来れば良かったら良いなと思っています。
149	男性	70歳以上	城北	多くの介護養護施設的家庭が待ち望んでいる協働町づくりが稼働すれば、全国の先駆けとなり、他県との研修交流等で丸亀の知名度も上がり、産業経済等の発展にも繋がる。その為には、市民が安心して協働作業に積極的に参加できるよう、あらゆる訴訟や補償に備え、複数人の弁護士（丸亀市協働弁護士グループ）の参画を希望します。
150	男性	70歳以上	城坤	役所から考えを！！
151	男性	70歳以上	城南	マルタスに行くまでの交通の便が悪い。
152	男性	70歳以上	土器	マルタスに「協働コーディネイター」のような専門家を買い、引っ込み思案な人とイベントや活動を結ぶ役割を担わせてはどうか。協働には参加してみたいが、一歩が踏み出せない人も多いのではないか。
153	男性	70歳以上	土器	気楽に参加出来る時間と宣伝が必要だと思われます。特に高齢者にも参加の機会を希望します。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
154	男性	70歳以上	飯野	マルタスの図書を貸出しできるようなにはならないでしょうか。現地ではどうしても時間を要する。何度か足を運ぶようになる。貸出し出来るとありがたい。
155	男性	70歳以上	川西	マルタスのような環境が各コミュニティセンター内にあれば良い。人と交流する場があれば地域の問題や地域おこしなどの情報交換の場となり、まちづくりに役立つのではないかと考える。
156	男性	70歳以上	郡家	私は、農業を営んでいます。主に稲作です。田圃の中にペットボトル、空缶、空ビン等が捨てられています。農業機械（トラクター、コンバイン、田植機）の主要部に狭まり機械が損傷すると、修理するのに多額の費用がいる。そこで、ポイ捨てに対して罰金を取る。水路、田圃に空缶（等）を捨てるのを目撃したら、警察が逮捕するか、刑を与えるなど対処を期待する。農業離れを防ぐためにも、また美観の面においても重要である。
157	男性	70歳以上	郡家	行事等に参加の意向があっても、そこまで出ていく足がない。市民バスも便が少なく利用したくても時間が合わず利用の機会がない（バス停までも距離がある）。他の地域でも実施している様な“のりあいタクシー”等は考えてはいないのか。
158	男性	70歳以上	郡家	市は地域住民の意見や実態を充分に聞くべきだと思う。
159	男性	70歳以上	栗熊	血税を適切に使って頂きたい。
160	男性	70歳以上	岡田	マルタスの冊子は見ているが、主旨が理解できない。利用していない。
161	男性	70歳以上	富熊	何事においても、アンケートやパブリックコメントの結果で決定するという事は良くない。市長以下の行政に携わる人々や市議会議員の考えと、彼らの決定で決めていく方向を持ち続けてほしい。市長や議員達は何のために選出されたのかをよく考えてほしい。アンケートやパブリックコメントで決定するのなら市長や議員を選出する必要はない。
162	男性	70歳以上	飯山南	今後一層高齢化が進行するとともに自然災害への対策など自治会単位での課題は山積しています。とりあえず手を付けられる事から実施していますが、自治会員の脱会や未加入、自治会未結成などコミュニティ協議会や連合自治会として対応すべき課題も深刻です。現状で推移するなら資金、施設とも安定しているコミュニティ協議会は持続可能でも自治会は弱体化、消滅していく事も予想されます。自治会の活性化、自治会単位の地域づくりについても具体的に検討して頂きたい。
163	男性	70歳以上	飯山北	老人には色々なイベントがあっても参加する事すら出来ません。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
164	男性	70歳以上	福島	私しが忘れていいのか？「協働」「マルタス」といった言葉は初めて聞く言葉です。この町に来て6年、私は明日の為に今日楽しく過ごせたら良いと思って生活しています。一日一日思う様にはいかなないけれど今の私は自分自身の事でいっぱいです。他人任せではありませんが良いまちづくりが出来たら良いと思います。
165	男性	70歳以上	福島	スマホと連動して積極的な情報発信をする。
166	女性	70歳以上	城北	市民交流活動センター（マルタス） 広報にて、マルタスの利用方法等を老人にも細かく教えてほしい。
167	女性	70歳以上	城西	定年退職後社会と途絶され、子供の成長、配偶者との死別により役割の減少と共に孤独感にさいなまれる高齢者が自分を含めて多いのでは？そんな高齢者の居場所づくりが社会参加できることにより生きがいを得て心身の健康維持につながることを実感しています。最初から「誰かの為に」でなくても結果的に活動の幅が広がり、お城の清掃や他のボランティア活動が行えると嬉しい。広報やコミュニティ活動でしか情報が得られないので情報に接する機会があればと思う。
168	女性	70歳以上	城西	年齢と体力からアンケートに答えにくかった。
169	女性	70歳以上	城乾	子育て中は、PTA活動、子ども会、自治体等を通じて色々な事にわずかでは有りますが、ボランティア活動等お手伝いする機会もありました。現在70才を迎え、外に目を向けてみると色々な場面で私達の生活は沢山の人の人々によって支えられ今が有るのだなあと考えさせられる日々です。人の役に立てるという「喜び」を味わえるのは「協働」の精神にも通じる気がします。
170	女性	70歳以上	城乾	老人は足腰が弱っているのでマルタスで何かイベントがあっても中々出向く気にならない。
171	女性	70歳以上	城坤	この書類は若い人に送るべきです。縁あって導かれるように丸亀市に来ました。里の庭に八重桜が咲いていて、丸亀市役所に来たらその八重桜が何本も咲いていました。とても嬉しく思いました。その時、来て良かったと思いました。
172	女性	70歳以上	城坤	高齢者はインターネットを見たりホームページで知るという事が無理な人が居るという事も分かって周知方法等を考えて下さい。
173	女性	70歳以上	城坤	マルタスが開館して気軽に立ち寄れる場が出来た。お城散歩帰り、学習センター帰り等に立ち寄っています。若い人達の姿も見られ気持ちが若返ります。
174	女性	70歳以上	城南	パソコンを使ってインターネット回答を試みて、https…を打ちこんでも、市民アンケートではなかった。労働省関係だった

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
175	女性	70歳以上	土器	私事ですが、グルットバスが坂出店に行く様になれば足腰の悪い年寄りには大変助かるのですが？勝手なことを言ってごめんなさい。
176	女性	70歳以上	飯野	周りの市町村に比べて公園が少ないと思います。お城にもよく散歩に出かけますが季節の花が少なく今は主人が車に乗れるので丸亀以外の公園に出掛けています。私は免許証を返納しました。
177	女性	70歳以上	郡家	マルタスが市の中心部だけでなく各地域、気楽に利用出来る所にあったら良いと思う。体操、ストレッチ、自然食料理、手芸、歌を歌ったり、遊び場になる所があれば良いと思う。
178	女性	70歳以上	郡家	道路、公共交通を良くして欲しい。
179	女性	70歳以上	垂水	高齢になり身体が悪くなるのは当然の事です。そこでどのようにすれば多くの方が参加、協力出来るか少し先の事を考えて対処して頂きたいと思います。参加後の経過報告は広報紙に乗せて頂けたら市民全員にその事がよく分かると思います。身体の不自由な人でも参加できるそんなまちづくりを希望しています。よろしくをお願いします。
180	女性	70歳以上	岡田	農家で忙しいのですが、冬は暇です。この期間であれば私に出来る事があれば70歳以上ですが参加したい気持ちはあります。
181	女性	70歳以上	岡田	80歳近くになると地域活動、市民活動で出て行く事が体力的に困難になります。年齢制限があれば有難いと思うのですが、又ボランティア活動にも危険のある活動に対してはきちんとした保険制度が必要だと思います（池の草刈り等草刈り作業がよくあります）。
182	女性	70歳以上	飯山南	どこに行っても若い人ばかり。老人が行くと嫌な顔をされる。丸亀市は若い人には良い町だと思う。老人には住みにくい町です。お城まつりも若い人ばかり。老人が行くと邪魔者扱いされる。「協働のまちづくり」は若者のためですか？老人の事を考えていないと思う。ほったらかしにしていると思う。これからは若い人に頑張ってもらったらい。老人は何も出来ないし、邪魔になるから。
183	女性	70歳以上	飯山南	協働のまちづくりについて、私達の年代には情報が全然行き届いていないように思います。もう少し色々教えて欲しいです。
184	女性	70歳以上	飯山南	市の中心地にお住いの方々はマルタスなど利用しやすいですか？私は居住地が遠いので中々利用は難しいです。中心だけでなく、田舎にも拠点を作って欲しいです。
185	女性	70歳以上	飯山北	協働という言葉を知らなかったなので、今から勉強したいと思います。
186	女性	70歳以上	飯山北	障がい者には冷たい街。

Ⅱ 調査結果

No.	性別	年齢	居住地域	内容
187	女性	70歳以上	原田団地	「協働のまちづくり」について何も知りませんでした。高齢者にも分かるように広報等に明記してくれると見ると思います。別の物件です（建設課へ）原田団地に若い男性がある時、今住んでいる室～リフォームした。同じ団地に移られたのですが、どうしてそういう事が許されるのですか？団地の方々は室の中がガタガタで移らせてと頼んでも聞いてくれなかった。何か理由があるのでしょうかもっと高齢者の事も考えて下さい。外回りの壁が剥がれても見回りも何もない。年寄りも皆頑張っている。
188	答えたくない	30歳代	城坤	アンケートを依頼するのはいいが、アンケートに答える事によって粗品等（ティッシュや市指定ゴミ袋など）用意しても良いんじゃないかと思う。そのような物があるともっと積極的にアンケートに答えてくれると思います。
189	答えたくない	30歳代	垂水	垂水橋を広くして欲しい。
190	答えたくない	50歳代	垂水	必要だとは思いますが、気軽に参加が難しいのではないかと。年長者（参加経験者）がまとめようとするが、自分のやり方の押し付けが強すぎると気楽に参加出来ない。
191	答えたくない	60歳代	川西	身体の自由がままならず体力的にも年齢的にも無理（若い人のように動けない）。
192	不明	不明	不明	マルタスの有効利用を促進するように参加しやすいイベントをもっと積極的にする。

7 総評

◎ 近所づきあいや住民同士の交流・助け合いがあると感じているのは半数程度となっています ◎

近所づきあいについては、「よくつきあっている」と「ある程度つきあっている」の合計が47.1%、住民同士の交流・助け合いがあると感じているかについては、「とても感じている」と「ある程度感じている」の合計が47.3%と、いずれも半数程度の割合となっています。

一方で、住民同士の交流・助け合いが必要だと思うかについては、「必要だと思う」と「ある程度必要だと思う」の合計が78.6%となっており、必要だと感じていながらも、近所づきあい等がないという方が一定数存在すると考えられます。

住民同士の交流・助け合いが必要だと思う理由としては、「災害時など、いざという時に安心できるから」が76.1%となっています。一方、必要だと思わない理由としては「人間関係がわずらわしいから（50.8%）」や「忙しくて時間がないから（36.4%）」の割合が高くなっており、非常時に協力し合えるようにするためにも、日ごろから人間関係の問題に配慮しながら、ある程度の関係性を構築できるような工夫が必要であると考えられます。

◎ 約半数が地域活動・市民活動への参加経験がありますが、参加理由の半数は「役が回ってきたから」 ◎

地域活動・市民活動に参加したことがあるかについては、「地域活動に参加したことがある（38.8%）」「市民活動に参加したことがある（4.1%）」「地域活動にも市民活動にも参加したことがある（10.9%）」を合計すると53.8%であり、半数以上が地域活動・市民活動への参加経験があると回答しています。ただし、地域活動・市民活動に参加した理由については「役が回ってきたから」が53.2%で最も高い割合となっており、自発的な理由（「活動の趣旨に賛同・共感したから」「活動の内容に興味があったから」）の割合を大きく上回っています。

一方で、地域活動・市民活動に参加して良かったことについては、「地域や人の役に立つことができた（38.4%）」や「知り合い・友人・仲間が増えた（36.4%）」、「多世代、他職種の人と交流ができた（31.6%）」等、様々な点が挙げられており、「特になし」は12.8%と少数となっています。このことから、参加経験者の体験談を周知していくことも、地域活動・市民活動への参加を促す方法の1つと考えられます。

◎ 協働についての認知度は低く、市からの情報発信が有効という意見が多くなっています ◎

アンケート回答以前から「協働」という言葉を知っていたかについては、「知らなかった」の割合が61.5%と半数以上を占めており、内容まで知っていた人は14.7%となっています。性別・年齢別等の属性別にみても偏りはなく、老若男女問わず認知度が低いといえます。

また、市が協働のまちづくりを推進していくうえで有効だと思う取り組みについては、「市の現状や課題などに関する積極的な情報提供（44.9%）」や「市の広報紙やホームページなどによる市民活動や協働に関する情報の発信（42.8%）」の割合が高くなっており、情報発信等による認知度向上から取り組んでいくことが求められています。

◎ マルタスは「何気なく立ち寄ることができる場」としての期待が最も高くなっています ◎

マルタスを知っているかについては、「詳しくは分からないが、施設の存在は知っている」が41.3%と最も高く、次いで「どのような施設かある程度知っている」が36.9%となっており、存在自体は約8割が認知しているのに対し、どういった施設か知っているのはその内の半数程度となっています。

マルタスを利用したことがあるかについては、「利用したことがある」が40.8%となっており、上述した認知状況の「どのような施設かある程度知っている」の割合を上回っていることから、利用したことはあっても施設の詳細を知らない人が一定数いることがわかります。また、利用したサービスは「カフェ（スターバックスコーヒー）を利用する」が7割以上となっています。

今後マルタスに期待することについては、「何気なく立ち寄ることができる場」が48.6%と最も高く、次いで「イベントの実施」が39.4%、「市民活動や市民活動団体に関する情報発信」が20.0%、となっています。カフェの利用が多いことから「何気なく立ち寄ることができる場」としての期待は高いことがわかりますが、イベントや市民活動に関する情報発信への期待も一定数あることから、市民が落ち着ける場所としての空間はそのままに、市民活動や協働に関するイベントを開催することで、マルタスをより有効に活用することができると考えられます。

Ⅲ アンケート調査票

丸亀市 協働のまちづくりに関する市民アンケート

□ ご協力をお願い □

日ごろより、市民のみなさまには市政にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、協働のまちづくりを推進するため、新たな取組の指針となる「第2次丸亀市協働推進計画（仮称）」を令和5年度に策定いたします。

このたび、市民のみなさまに協働のまちづくりに関する現状や考えをお聞きし、新しい計画策定の資料とするため、本調査を実施することといたしました。

回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年5月 丸亀市長 松永恭二

【回答方法】 ※次のいずれかの方法で回答してください。

① インターネット回答

- スマートフォン、タブレット、パソコンで下記へアクセスして回答してください。

<https://rsch.jp/facfffa4c32cf437/login.php>

- インターネット回答をされた場合、この調査票への記入及び返送は必要ありません。

② 調査票（この冊子）による回答

- 問いの指示に従って調査票に直接ご記入ください。
- ご記入は、鉛筆、ボールペン、万年筆のいずれでも結構です。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、郵便ポストへご投函ください。




スマートフォンからは、上記 QR コードを読み取って回答ページにアクセスできます。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【回答にあたってのお願い】

- 調査票には、あて名のご本人がお答えください。もし、ご本人に記入いただけない場合は、身近な方が、ご本人の意見を聞きながら記入していただきますようお願いいたします。
- 設問によって、回答が「○は1つ」、「○は3つまで」などと限定されている場合がありますので、記載内容に従って、あてはまる番号に○をつけてください。
- 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが、（ ）内になるべく具体的にご内容をご記入ください。
- 回答は、令和5年（2023年）4月1日を基準としてご記入ください。
- 令和5年（2023年）5月31日（水）までに回答（インターネット回答または調査票を投函）してください。

※返信用封筒の表面左側にあるバーコード「」は、料金受取人払のため郵便局が使用するものであり、個人を特定するためのものではありません。

調査に関する問い合わせ先

丸亀市 市民生活部 生涯学習課 市民協働担当
 TEL：0877-35-7628 FAX：0877-25-2409
 E-mail：shogai-k@city.marugme.lg.jp

協働とは

市民等及び市が、それぞれの責任と役割分担に基づき、特性を尊重し、補完し合いながら対等な立場で協力し合うことをいいます。(信頼で築く丸亀市さわやか協働推進条例より)

市民、コミュニティ、市民活動団体、事業者、市など、地域を構成する様々な主体には、得意分野があります。「地域の課題(目標)」に対して、単独で行うよりも一緒にする方がより大きな成果を得られる場合に「協働」という手法を使って、一緒に活動を行います。

協働の事例紹介

得意分野を生かした役割分担が大切です。

協働による取り組みの一例をご紹介します

地域学校協働活動

目標：子どもたちの学びや成長を地域で支えながら、地域の結びつきを強化する

住民：子どもの登下校を見守る、裁縫や書道など得意分野を生かして授業を支援する

地域コーディネーター：学校活動と地域人材のスキルをつなぎ、活動の場を調整する

市・教育委員会：学校と地域の橋渡しとなる地域コーディネーターを養成する、地域人材の協力を得て教育活動を実施する



元気いっぱい! 長生き体操(介護予防)

目標：高齢者の筋力低下などを防止し、住み慣れた地域で元気に暮らす

住民：活動グループをつくり、開催日程や場所を決定する

市：理学療法士などの専門職が、高齢者向けの体操を指導するほか、定期的な体力測定などを実施し、活動の継続を支援する



こんな活動も協働によるまちづくり

仲間と近所の道路や水路を掃除し、まちをきれいにする



地域の祭りに参加し、地域の絆をつくる



日常生活で感じた魅力をSNSに投稿し、市の良さを発信する



調 査 票

※2ページの協働に関する説明や事例紹介を読んでからアンケートにお答えください。

※インターネット回答をされる方はこの調査票を返信していただく必要はありません。郵送による回答の場合は、本調査票に直接回答を記入のうえ、同封の返信用封筒に入れてご返信ください。

あなたご自身のことについてお聞きします

問1. あなたの性別をお選びください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 答えたくない

問2. あなたの年齢をお選びください。(○は1つ)

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上

問3. あなたの居住している地域(コミュニティ)はどこですか(○は1つ)

※コミュニティとは、地域に住む人が、自分たちの暮らす地域をより良くしようと活動することによって生み出された、おおむね小学校区を単位として形成された組織のこと。

1. 城北 2. 城西 3. 城乾 4. 城坤 5. 城南 6. 土器
7. 飯野 8. 川西 9. 郡家 10. 垂水 11. 本島 12. 広島
13. 栗熊 14. 岡田 15. 富熊 16. 飯山南 17. 飯山北
18. 分からない(町に居住)

問4. あなたと同居している方を教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 単身(同居者なし) 2. 配偶者 3. 父 4. 母 5. 子
6. 祖父母 7. 兄弟姉妹 8. 孫 9. その他()

あなたの日常生活や地域についてお聞きします

問5. あなたは日ごろ、隣近所の人々とのつきあいをどの程度されていますか(○は1つ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. よくつきあっている | 2. ある程度つきあっている |
| 3. あまりつきあっていない | 4. ほとんどつきあっていない |

問6. あなたが住んでいる地域には、日常生活の中で住民同士の交流・助け合いがあると感じていますか(○は1つ)

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. とても感じている | 2. ある程度感じている | 3. あまり感じていない |
| 4. 全く感じていない | 5. どちらともいえない | |

問7. あなたは、日常生活の中で住民同士の交流・助け合いが必要だと思いませんか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. 必要だと思う | 2. ある程度必要だと思う | → 問8へ |
| 3. あまり必要ではない | 4. 必要ではない | } → 問9へ |
| 5. どちらともいえない | | |

【問7で「必要だと思う」「ある程度必要だと思う」と答えた方にお聞きします。】

問8. 住民同士の交流・助け合いが必要だと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1. 近所づきあいが広がるから | |
| 2. 住民同士の良好な関係を築くことができるから | |
| 3. 地域の情報を得ることができるから | |
| 4. 災害時など、いざという時に安心できるから | |
| 5. 高齢者などの見守りや介護に有益だから | |
| 6. 子育てや子どもの成長に有益だから | 7. 治安が良くなるから |
| 8. その他() | |

【問7で「あまり必要ではない」「必要ではない」「どちらともいえない」と答えた方にお聞きします。】

問9. そう思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1. 人間関係がわずらわしいから | 2. 地域の人と話が合わないから |
| 3. 地域の人と時間帯が合わないから | 4. 忙しくて時間がないから |
| 5. 必要な人がすればいいから | |
| 6. 家族の中で交流・助け合いをしている人がいるから | |
| 7. その他 () | |

市民活動についてお聞きします

市民活動とは

営利を目的とせず、公益性のある(誰かの役に立つこと・ためになること)を目的に、自主的・自発的に取り組む活動のことです。自治会やコミュニティ、ボランティアやNPO・NPO法人のほか、事業者が行う社会貢献活動、自分の趣味を活かしたものでも、社会貢献を目的とする場合は市民活動となります。

この調査票では、分かりやすくするため、自治会やコミュニティ活動を地域活動、ボランティアやNPO・NPO法人の活動を市民活動と分けて記載しています。

問10. あなたは、地域活動・市民活動についてどのように感じていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 人や社会のために役立つ活動 | 2. 多くの人と交流できる活動 |
| 3. 自分の経験や技術を生かせる活動 | 4. みんなで助け合う活動 |
| 5. 無償で行う活動 | 6. 市の政策や事業を批判する活動 |
| 7. 信用できない活動 | 8. 気軽にできる活動 |
| 9. 公的なサービスを担っている活動 | 10. 偏った考えを持っている活動 |
| 11. 時間的、経済的に余裕がないとできない活動 | |
| 12. その他 () | |

問 11. あなたは、地域活動・市民活動に参加したこと（現在も参加している）がありますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| 1. 地域活動に参加したことがある。（参加している） | } →問 12 へ |
| 2. 市民活動に参加したことがある。（参加している） | |
| 3. 地域活動にも市民活動にも参加したことがある。（参加している） | |
| 4. 地域活動にも市民活動にも参加したことがない | →問 15 へ |

【問 11 で「地域活動に参加したことがある。」「市民活動に参加したことがある。」「地域活動にも市民活動にも参加したことがある。」と答えられた方にお聞きします。】

問 12. 参加した理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 楽しそうだったから | 2. 家族や友人に誘われたから |
| 3. 活動の趣旨に賛同・共感したから | 4. 活動の内容に興味があったから |
| 5. 役が回ってきたから | 6. 自分が役に立てそうだったから |
| 7. 自分や身近な人がお世話になったから | |
| 8. あまり負担なくできそうだったから | |
| 9. 何となく（自然に、いつの間にか） | |
| 10. その他（ | ） |

問 13. あなたは、地域活動・市民活動に参加して、どのようなことを感じましたか。

（ア、イそれぞれ○は3つまで）

ア、良かったと感じていること

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 活動が楽しかった | 2. 知り合い・友人・仲間が増えた |
| 3. 多世代、他職種の人と交流ができた | 4. 社会に対する視野が広がった |
| 5. 人間性が豊かになった | 6. 自分の経験を生かすことができた |
| 7. 地域や人の役に立つことができた | 8. 健康づくりに役立った |
| 9. 災害時などいざという時に安心できる | |
| 10. その他（ | ） 11. 特にな |

イ. 課題と感じていること

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 人間関係がわずらわしい | 2. 時間がとられる |
| 3. 金銭的な負担が大きい | 4. 身体的な負担が大きい |
| 5. 新しい人が増えない | 6. 他者に理解してもらえない |
| 7. 特定の人に負担がかかる | 8. 必要のない業務をやめられない |
| 9. 他の団体との連携がうまくいかない | |
| 10. その他 () | 11. 特にない |

問 14. あなたは、地域活動・市民活動が社会貢献につながっていると思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. 分からない | |

【問 11 で「地域活動にも市民活動にも参加したことがない」と答えた方にお聞きします。】

問 15. あなたがこれまで地域活動にも市民活動にも参加したことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. きっかけがないから | 2. 活動に関する情報が得られないから |
| 3. 一緒に参加する仲間がないから | 4. 活動場所がないから |
| 5. 忙しくて時間がないから | 6. 健康上の理由から |
| 7. 家族など、周囲の理解が得られないから | |
| 8. 興味や関心がないから | 9. その他 () |

【全員の方にお聞きします。】

問 16. あなたは今後、地域活動・市民活動に参加したいと思いますか。現在、活動に参加されている方も、されていない方もお答えください。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 参加したい | 2. どちらかといえば参加したい |
| 3. どちらかといえば参加したくない | 4. 参加したくない |
| 5. どちらともいえない | |

協働のまちづくりについてお聞きします

問 17. あなたは、このアンケートに回答する以前から、「協働」という言葉を知っていましたか。(〇は1つ)

- | |
|------------------------|
| 1. 内容をある程度知っていた |
| 2. 内容は分からないが、聞いたことはあった |
| 3. 知らなかった |

問 18. あなたは、丸亀市において「協働のまちづくり」が行われていると思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 行われていると思う | 2. ある程度行われていると思う |
| 3. あまり行われていないと思う | 4. 行われていないと思う |
| 5. どちらともいえない | |

市民交流活動センター「マルタス」についてお聞きます

丸亀市市民交流活動センター「マルタス」

丸亀市では「信頼で築く丸亀市さわやか協働推進条例」で、市民活動と協働の促進に関わる基本的な事項を定めています。市の施策として掲げている「市民活動に関する理解促進」や「活動への積極的な参加促進」、「人材育成」などといった、施策推進の拠点施設として「マルタス」が令和3年3月に開館しました。

マルタスでは市民活動に関して、次のような事業を行っています。

- ・市民活動を行うサポートや相談業務
- ・活動場所の提供
- ・市民活動団体の育成 ほか

市民活動を身近に感じていただけるよう、会議室だけではなく1階のオープンなスペースでも活動が行われています。気軽に足を運んでいただき、興味を持った活動にはぜひ参加をしてみてください。また、これから活動を始めたい方、地域の課題に取り組みたいという方もぜひ支援カウンターにお声がけください。

問 20. あなたは、市民交流活動センター「マルタス」を知っていますか。(○は1つ)

1. どのような施設かある程度知っている
2. 詳しくは分からないが、施設の存在は知っている
3. 知らない

問 21. あなたは、市民交流活動センター「マルタス」を利用したことがありますか。(○は1つ)

1. 利用したことが ある → 問 22 へ
2. 利用したことは ない → 問 23 へ

【問 21 で「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。】

問 22. どのサービスを利用されましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1. 市民活動やイベントに参加する | 2. 市民活動団体等の情報を得る |
| 3. 市民活動について相談する | 4. 仕事や打ち合わせをする |
| 5. 新聞や図書を読む | 6. キッズスペースを利用する |
| 7. 貸会議室を利用する | 8. 学習をする |
| 9. 気晴らしや時間つぶしを行う | |
| 10. カフェ(スターバックスコーヒー)を利用する | |
| 11. その他() | |

【全員の方にお聞きします。】

問 23. あなたは、今後、市民交流活動センター「マルタス」にどのようなことを期待しますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 市民活動や市民活動団体に関する情報発信 | |
| 2. 市民活動に対する支援 | 3. イベントの実施 |
| 4. 市民活動ができる場 | 5. 様々な人との出会いや交流がある場 |
| 6. 何気なく立ち寄ることができる場 | 7. 子どもと一緒に過ごせる場 |
| 8. 仕事や学習に使える場 | 9. 会議や研修に使える場 |
| 10. その他() | |
| 11. 特にない | |

自由意見

問 24. 今までお伺いしたこと他に「協働のまちづくり」についてご意見などがございましたら記入してください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

以上で質問は終わりです。
お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。